大阪商業大学商業史研究所資料目録

平成九年三月　第三集（後編）

凡例

一　本目録は「大阪商業大学商業史研究所資料目録」第三集（後編）として河内国若江郡御厨村加藤家文書を収めた。
一　史料は内容・性格に応じて大・中・小項目に分類し、小項目ごとに概ね年代順に配列した。年代未詳については、年代が明白な史料群のあとに配列した。
一　目録の記載欄は原則として、㈠表題、㈡作成者または差出人、㈢宛名、㈣作成年月日、㈤数量、㈥番号の順とした。
一　表題は原題のある分についてはこれを採り、原題のない分あるいは一札・覚等のように内容のわかりにくい分には適宜仮名し〔　〕を付した。なお、変体・異体・略字などはなるべく常用漢字に改めた。
一　作成者または差出人および宛名が二名以上の場合は、二名の名と他何名と記入した。
一　作成者・差出人・宛名を推定した時には〔　〕を付した。
一　宛名には「宛」を末尾に表示した。
一　作成年代は年月日・干支（干支については特別な場合を除き省略した）から適当に採用した。また推定年代には〔　〕を付した。
一　表題などでの誤字や断定できない場合等は筆写要領に従った。
一　巻末に解題をつけた。

目次

凡例

〔河内国若江郡御厨村加藤家文書目録（後編）〕

分類項目表……二三五

目録……二三七

写真……三七三

河内国若江郡御厨村加藤家文書目録（後編）

分類項目表

I 普請 …… 二三七

34 治水 …… 二三七
川、堤、樋、井路、新田

35 建築・土木 …… 二四一
建物、橋、井戸、道路等、人足、資材、仕法、記録

J 交通 …… 二四五

36 通行 …… 二四五
往来手形

37 運輸 …… 二四五
陸運、水運

38 宿場 …… 二四五
松原宿、大津宿、郷宿

39 助郷 …… 二四六
松原宿、他宿、継立人馬

40 道中 …… 二四八
入用覚、その他覚

41 通信 …… 二五〇
飛脚、郵便

K 村 …… 二五一

42 村制 …… 二五一
村割

43 村況 …… 二五一
村明細、村絵図

44 村政 …… 二五一
御用、村方日記、覚書、願、届、判取帳、議会、選挙、高札場、廻達、廻状、見分

45 村規定 …… 二六四
村定

46 村財政 …… 二六四
入用割付、入用覚、万覚帳、勘定書、受取書、取立、御褒美銀、その他

47 五人組 …… 二七七
五人組帳、御仕置五人組帳

48 戸口 …… 二七八
宗門人別帳、送り状、受状、家数人馬数書上、戸籍取調、戸数人数増減調、奉公人、養子、嫁入、その他

49 村役人 …… 二九三

名簿、庄屋、その他

L 農業……二九四
50 農制……二九四
小作証文、小前帳
51 耕作……三〇二
宛米、高反別、肥料、農具、耕作指導
52 農産物……三〇七
綿、菜種等
53 畜産……三〇九
牧場経営、牛乳販売、飼料
54 水利……三一三
紛争、用水、悪水、その他
55 農業一般……三一五
升改、秤改

M 雑……三一八
56 算用書……三一八
算用書、受取書、送付状、金銭等渡し覚、人足覚、高覚、名簿、預り書、依頼書

N 下小坂村……三四八
57 支配……三四八
財政
58 租税……三四八
租法
59 金融……三四八
質物
60 治安……三四八
犯罪、取締
61 救恤……三四九
備荒貯穀
62 社会……三四九
社寺
63 村……三四九
村況、村財政、五人組、戸口、村役人

河内国若江郡御厨（みくりや）村加藤家文書目録（後編）

普請

治水

川

一札之事〔川浚砂捨場普請のこと〕　新喜多新田弥五郎・長田村御年寄平次右衛門・御厨村御年寄喜平次宛　宝永五年閏一一月　一通　三九四八

河州御厨村・長田村・新家村・西堤村・川俣村・稲田村・菱屋中新田楠根川堀浚積下帳　河州若江郡菱屋中新田支配人楢治郎・御厨村庄屋象五郎他一名　大津御役所宛　享保一七年六月　一冊　三一八九

〔石川堀浚之儀〕　安永九年　一通　三三六三

覚〔去申歳城州河州播州大川筋御普請御入用銀請取書〕　米屋平右衛門・鴻池屋善右衛門　御厨村庄屋年寄中宛　享和元年一一月一〇日　一通　三六四一―一六

江州勢田川浚一件留　楠根川組九ケ村惣代河州若江郡御厨村庄屋勘左衛門　文政一〇年七月　一冊　一三四三

一札之事〔御勘定池永鉄之助様并御普請役淀川筋御見分のこと〕　村々　文政一〇年七月　一通　三三四六

江州勢田川浚差障ニ付歎御願写　淀川通南水場摂河州百六拾五ケ村　御奉行宛　文政一〇年八月　一冊　一三八七

勢田川絵図并仕法心覚入（袋）　御厨村加藤　文政一〇年一〇月　一点　三三七六

江州勢田川浚歎願ニ付諸入用勘定帳　楠根川組九ケ村　文政一〇年一一月五日　一冊　一三四五

江州勢田川浚歎願ニ付諸入用割帳　淀川通南摂河州村々惣代拾五人　文政一〇年一一月　一冊　一二八六

勢田川筋置洲出洲掘浚員数控　加藤　文政一〇年（ﾏﾏ）□月　一冊　一二九〇

江州勢田川浚ニ付歎願一件書物帳袋　惣代勘左衛門　〔文政一〇年〕　一袋（五点）　三六一三

〔淀川通リ川浚并堤普請人足入用割〕他三点　天保三年三月　一綴　三六四六

覚〔大川筋御普請御入用銀請取書〕　泉屋甚次郎・鴻池屋善右衛門　御厨村庄屋・年寄中宛　天保九歳一一月八日　一通　三六四三―二

覚〔大川筋御普請御入用銀請取書〕　泉屋甚次郎・鴻池屋善右衛門　御厨村庄屋・年寄中宛　天保一〇年一二月一四日　一通　三六四三―一

乍恐奉願上候〔楠根川浚のこと〕　河州若江郡御厨村・菱屋中新田他五ケ村　堺県御役所宛　明治二年九月　一通　五三五四

御普請所楠根川堀浚人足賃渡粗税米請取帳　御厨村両株米請取主重右衛門・政次郎　明治三年二月八日　一冊　一三〇六

御普請所楠根川堀浚人足賃御米請取勘定帳　御厨村両株米請取主重右衛門・政次郎　明治三年二月八日より	一冊	一三五三
楠根川堀浚人足帳〔二番〕　御厨村　明治三年二月九日	一冊	一三五五
御普請所楠根川堀浚人足賃米渡名前帳〔三番〕　御厨村両株　明治三年二月一〇日	一冊	一三五六
御普請所楠根川堀浚人足米渡帳〔四番〕　御厨村両株　明治三年二月一一日	一冊	一三五七
御普請所楠根川堀浚人足米渡帳〔五番〕　御厨村両株　明治三年二月一二日	一冊	一三五八
御普請所楠根川橋ゟ上堀浚土堤繕人足賃米渡帳〔六番〕　御厨村両株米渡方政治郎・重右衛門　明治三年二月一六日	一冊	一三五九
御普請所楠根川堀浚人足賃米渡帳〔七番〕　御厨村両株　明治三年二月一七日	一冊	一三六〇
楠根川堀浚ニ付人足へ渡米帳〔八番〕　御厨村両株　明治三年二月一八日	一冊	一三六一
御普請所楠根川堀浚人足賃米渡帳〔九番〕　御厨村両株　明治三年二月一九日	一冊	一三〇七
御普請所楠根川堀浚人足賃米渡帳〔十番〕　御厨村両株　明治三年二月二〇日	一冊	一三六二
御普請所楠根川堀浚人足賃米渡帳〔十一番〕　御厨村両株　明治三年二月二一日	一冊	一三八八
御普請所楠根川堀浚人足賃米渡帳〔十二番〕　御厨村両株　明治三年二月二二日	一冊	一三〇八
御普請所楠根川堀浚ニ付水播関留人足米渡帳〔十三番〕　御厨村両株　明治三年三月二五日	一冊	一三六三
御普請所楠根川人足賃米渡小前帳〔十四番〕　御厨村両株　明治三年三月二六日より	一冊	一三六四
御普請所楠根川堀浚人足賃米渡帳〔十六番〕　御厨村両株　明治三年四月一八日	一冊	一三五二
御普請所楠根川堀浚并ニ堤繕人足賃米渡帳〔十五番〕　堤方直右衛門・奥方政治郎　明治三年四月	一冊	一三五四
楠根川さらへ御厨村分　丑二月	一冊	二四七九
〔熊野村仁和寺村堤切所出人足取調書付差出依頼〕　熊野村役人中　御厨村役人中宛　戌九月二三日	一通	二三〇三
〔勢田川筋川上自普請浚方之儀〕　今出川殿御役所　河州茨田郡門真庄一番上村庄屋・年寄共江　亥九月	一通	二四五九
楠根川堀浚人足覚　御厨村　二月八日	一冊	一六七二
弥生浚　五兵衛　福清宛　三月朔日・二日・三日	一通	一七三二
〔古川水上ケ之請取〕　下小坂村年寄・伊右衛門　御厨村加藤後兵衛宛　三月二七日	一通	二一五〇-三
〔江州勢田川筋年来水難にて湖辺村々難渋による川普請のための見分について〕　六月二三日	一通	三三三四
〔神崎川附替図〕	一枚	一三八〇
〔江州瀬田川洲浚絵図〕	一枚	一三四九
江州瀬田川洲浚絵図	一枚	一三五〇
乍恐奉願上候〔入用を以川敷御普請願〕　河州若江郡下郷組合七ケ村	一通	三三五八
〔川浚入用等覚〕	一冊	四五八八

乍恐書付ヲ以御願奉申上候〔楠根川普請願〕 河州若江郡御厨村菱屋中新田他五ケ村庄屋・摂州東成郡放出村庄屋他一名	一通	三三五九
河州若江郡御厨村・長田村・新家村・西堤村・川俣村・稲田村・菱屋中新田楠根川堀浚願帳	一冊	三一九一
〔用水悪水井路浚普請等入用銀見積〕	一通	二六八五-一六
〔午年楠根川割〕 御厨村両株	一通	二六四三-三九
〔川幅御改立会のこと〕	一通	三三六六

堤

乍恐書付を以御頼奉申上候〔水請堤普請之儀〕 河州若江郡御厨村庄屋武兵衛・同断弥右衛門他三名 多賀文蔵・好川忠七郎宛 享保一五年一一月二九日	一通	二九九六-一三
能野村堤切所助人足扶持米代渡帳 惣代御厨村庄屋後兵衛 享和二年九月一一日	一冊	二六二一-三
若江郡村々ゟ熊野村切所ェ出人足并縄請負数書上 河州若江郡御厨村後兵衛 堤方御役人中宛 享和二年九月二六日	一冊	二六二一-二
御国役堤熊野村切ニ付出人足縄俵書上帳 河内国若江郡村々 堤方御役人中宛 享和二年九月	一冊	二六二一-一
切所助人足覚 若江郡村々惣代寿左衛門 文化四年六月	一冊	三一八九
淀川通大浚并堤御普請ニ付御加勢人足願書控 楠根川組九ケ村惣代御厨村庄屋勘左衛門 御奉行宛 天保三年三月二五日	一冊	三一八二
淀川堤御普請御加勢人足差出候ニ付願一件等諸入用割賦帳 楠根川組九ケ村 天保三年四月	一冊	三一九三
堤普請并井路川池堰浚ニ付施行人足出数留帳 河州若江郡御厨村 天保八年正月一二日～二月二九日	一冊	三三三九
堤普請并井路川地堰浚ニ付施行人足出数留帳 河州若江郡御厨村 天保八年三月朔日ゟ四月二二日迄	一冊	三三二八
楠根川筋南側水請堤御厨村・下小坂村出会人足割附帳 御厨村奥方 天保九年三月	一冊	三三一〇
為取替一札之事〔楠根川筋南側水請堤破損ニ付普請のこと〕 下小坂村大庄屋山澤益次郎・庄屋治右衛門他三名 御厨村庄屋・年寄中宛 天保九年三月	一通	一五五四
乍恐以書付奉願上候〔堤普請費用不足分拝借願〕 河州若江郡御厨村 大津御役所宛 嘉永五年二月九日	一通	三三一三
引合書〔楠根川岸切払願〕 下若江村・若江村他一ケ村 御厨村御役人中宛 慶応二年六月一七日	一冊	三一八一
当村領内水請堤御普請仕方帳 河州若江郡御厨村 大坂府司農方御役所宛 慶応四年六月	一冊	三一九三
当村堤所之御普請願目論見帳 河州若江郡御厨村奥方 大坂府司農方御役所宛 慶応四年七月	一冊	三一八六
覚〔〆切助人足一人別ニ御渡被成候趣のこと〕 後兵衛 善左衛門宛 一〇月一日	一通	二六二一-八

樋

辰年分〔楠根川筋古新田水請堤崩入用書〕 御厨村	一通	三一九五
ひかへ〔楠根川筋松伏樋仕替のこと〕 河州若江郡みくりや村庄屋喜兵衛・同村年寄欠郎兵衛他三名 御代官宛 享保六年九月	一通	三三五五

〔楠根川松伏替樋御普請仕様書〕 鈴木小右衛門手代増田村右衛門 若江郡菱屋中新田庄屋年寄中宛 寛保三年三月 一冊 三一九六

〔楠根川筋悪水樋仕替のこと〕 河州若江郡御厨村庄屋五郎右衛門・同喜左五郎 谷町御役所宛 寛政一〇年九月一九日 一通 三三四六

仕用書〔戸関樋普請建材〕 三山屋松右衛門 御厨村御役人中宛 〔文政六年〕三月一六日 一通 二九八〇-九三

仕用書〔普請建材〕 大工弥三衛門 御厨村御役人中宛 〔文政六年〕三月 一通 二九八〇-九四

御普請所字菱沼悪水吐樋・楠根川掛渡土橋御普請入用割帳 文政七歳閏八月二五日 一冊 三三三四

御普請所字菱沼悪水吐圦樋・同楠根川江縣渡土橋諸入用割賦勘定帳 御厨村御料所・御私領 文政七年九月 一冊 三三三三

乍恐口上〔用水樋普請願〕 河州若江郡御厨村庄屋正後郎・同勘左衛門 池田岩之丞様御役所宛 天保一〇年二月一八日 一通 四五〇五-一三

乍恐口上〔用水樋普請願〕 河州若江郡御厨村 天保一〇年二月 一通 四五〇五-一二

悪水樋仕法帳 樋屋徳平 御厨御役人宛 弘化〔二年〕九月 一冊 一三四六

樋仕法木寄帳 大工佐平治 御厨村方宛 弘化四年八月 一冊 一三四一

乍恐出樋御普請奉願上候 河州若江郡菱屋中新田支配人楢次郎 大津御役所宛 嘉永三年四月三日 一通 一三八五

乍恐仕越御普請奉願上候 菱屋中新田支配人楢次郎 大津御役所宛 嘉永三年四月三日 一通 一三八四

差上申御請書之事〔楠根川表菱屋伏樋普請のこと〕 菱屋中新田支配人権次郎 御厨村役人惣代庄屋勘左衛門 嘉永三年四月三日 一通 二五六三

菱沼悪水吐新石樋・下流悪水吐石樋積替諸入用割符帳 御厨村両株 嘉永三年五月 一冊 三三三五

用水圦樋仕用帳 今津村弥三右衛門 御厨村御役人衆中宛 慶応四・七月 一冊 三一八八

贈り状〔樋普請見積書〕 三山屋松右衛門 御厨村御役人中宛 四月二〇日 一通 二五六八

覚〔□□（ムシ）田樋一ヶ所□（ムシ）組替入用〕 □□（ムシ）屋松右衛門 御厨村御役人中宛 五月七日 一通 二七三八-一四

井路

〔六郷井路修復のこと〕 今津・放出 六郷十五箇村庄屋中宛 享保一九年四月 一通 四五〇五-一七

御普請所書上帳 稲田村・御厨村・菱屋新田右三ケ村惣代御厨村 鈴木町南御役所宛 文化一〇年七月 一冊 三一九三

〔加納井路側普請入用覚〕 天保七年九月二三日 一通 三三〇八-一三

雨乞ニ付氏神境内井路浚人足出名前留 御厨村奥方 嘉永六年七月一六日 一冊 三三二六

当村新堀井路古井路堀浚目論見帳 河州若江郡御厨村 南司農局御役所宛 慶応四年八月 一冊 一三四七

乍恐以書附奉願上候〔用水路普請ニ付御金拝借願〕 河州若江郡御厨村年寄五良兵衛・庄屋後平他一名 大坂南司農局御役所宛 明治元九月八日 一冊 一三三八

新堀井路戸堰目論見帳 河州若江郡御厨村 河内県御役所宛 明治二年七月 一冊 一三四四

覚〔加納井路堤築立入用覚〕　庚戌一〇月　一通　三〇八-四

〔氏神井路堀入用〕　奥方新七・藤八他二名　一通　四六五五-一七

乍恐書付を以奉願上候〔新規御堀割井路御目論見願〕　摂州東成郡・河州若江郡村々　一通　四五〇五-一〇

新田

乍恐書付を以御願申上候〔布屋新田砂捨荒地入砂留のこと〕　河州若江郡下郷五ケ村百姓　一通　三九四六

建築・土木

建物

古家普請割　安永九年九月一六日　一通　四三三〇-五

鈴木町南側御陣屋新建之訳書上帳　河州七郡惣代共　寛政九年五月　一冊　一三九二

永井様・小堀様・岩佐様・御三分御下ゟ谷町御役宅建添御入用餘荷請度願ニ付助合候請取写　摂州住吉郡住吉村元庄屋藤助代弥次郎・同州東成郡森村庄屋嘉右衛門他十二名　池田様御分河・播州惣代中宛　寛政九年八月□(ムシ)日　一冊　一三三七

未七月ゟ十二月迄御陣屋御修復御入用　葭屋佐兵衛　谷町御役所宛　寛政一一年一二月　一冊　一三九四

乍恐以書付奉願上候〔貯夫食入置候御蔵家敷二三ケ所相建候儀〕　河州村々　谷町御役所宛　享和二年三月一三日　一通　二五三九-一三

新建郷蔵仕用帳　若江郡村々　享和二年三月　一冊　一三〇〇

乍恐御届奉申上候〔貯夫食州蔵之儀〕　河州若江郡　谷町御役所宛　享和二年四月一〇日　一通　二五三九-一四

夫食蔵相建候仕用帳　河州若江郡村々　享和二年四月　一冊　一三四三

鈴木町南陣屋破損繕一件書物〔袋〕　文化元年五月九日ゟ初　一点　二六三四

〔鈴木町役宅破損修復并井戸堀見積書〕　中新開村氏野善左衛門　谷町御役所宛　文化元年五月二三日　一冊　二四九一

鈴木町南御屋舗作事小屋建替出来形帳　大工弥七　木村周蔵様御役所宛　文化元年五月　一冊　一三四〇

鈴木町御役宅御破損所ケ所帳　中新開村庄屋善左衛門・御厨村庄屋後兵衛　谷町御役所宛　文化元年一〇月一二日　一冊　一三〇四

南屋敷御領所御修復仕様帳　弥七・源兵衛　惣代中宛　文化元年一〇月二二日　一冊　一三〇一

乍恐口上〔鈴木町南御陣屋并御長屋廻り修復見積り差上〕　河州村々惣代若江郡御厨村庄屋後兵衛・丹北郡西出戸村庄屋幸右衛門　谷町御役所宛　文化元年一〇月二六日　一通　一三七四

鈴木町御役宅破損取繕出来願帳　若江郡御厨村庄や後兵衛・河内郡中新開村庄や氏野善左衛門　谷町御役所宛　文化元年一一月　一冊　一三九五

乍恐口上〔建家普譜〕　摂州東成郡鴫野村與兵衛・同村庄屋九兵衛　木村周蔵様御役所宛　文化七年四月二二日　一冊　四五七

一札〔地替の上杭蔵建築のこと〕　御厨村奥方金兵衛・寿左衛門他二十一名　天保一五年二月　一通　二五六五

〔夫食囲蔵建築御届〕　河州若江郡御厨村庄屋象五郎・同断勘左衛門　大津御役所宛　弘化二年七月	一通	二五三五
二条御蔵湯呑所普請ニ付取締書　二条御蔵人足差配人柳屋甚七・同所油屋忠蔵　大津様御分御惣代中宛　嘉永四年五月	一冊	一三〇五
岸山田懸り宅普請入用帳　加藤近之助　安政二年二月晦日	一冊	三七五五
乍恐以書附奉願上候〔寺修復願〕　河州若江郡御厨村西楽寺看坊香厳・同村大工左平次他四名　御奉行宛　安政六年三月	一通	四五三九
見積書〔建築見積〕　明治四一年五月一四日	一通	二九三一-一三
金光教滝町教会所増築設計図　米田建築事務所　昭和一六年二月一五日	一枚	二八四九
鈴木町南役宅所々破損繕積書　子五月	一冊	一二四八
覚〔鈴木町南御陣屋御修復入用〕　子五月	一通	一六五四
口上手控〔新造建家仕候ニ付古本宅住居替りの件他七件〕　生年卯子四拾六才男　子八月	一通	二五七九
〔鈴木町南御役所御破損所御修覆積り書入袋〕　子一〇月	一点	三一九三
覚〔御本陣等普請代銀覚〕　左官喜兵衛　御惣代中宛　子一〇月	一通	二二三七
御破損所積り書　手伝方平兵衛　御惣代中宛　子一〇月	一冊	一三九八
鈴木町南御役宅御破損所御見分追ケ所帳　子一〇月	一冊	一二〇三
覚〔御城内外御修復御入用銀預り書〕　河内屋又右衛門　信楽御役所宛　巳八月二〇日	一通	四三二〇-四一
覚〔御城定式条時御修復御入用受取書〕　都筑金三郎手代名和伴六・山下八十八他一名　河州若江郡御厨村宛　午四月一四日	一通	四三〇九-一三
覚〔御城御修復竹縄藁代請取書〕　都筑金三郎手代名和伴六・山下八十八他一名　河州若江郡御厨村宛　午八月二三日	一通	四三〇九-一〇
覚〔大坂御城御修復御入用竹縄代銀請取書〕　都筑金三郎手代名和伴六・山下八十八他二名　午一一月二七日	一通	三六四二-一二
土蔵木積り書　大工佐平治　加藤後兵衛宛　未正月二〇日	一冊	一三五一
〔家普請覚〕　亥正月	一通	二一九〇-九
鈴木町南御役所家根方通　屋根や利八　五月	一冊	一三九一
覚〔御役所修理入用覚〕　手伝平蔵　御役所宛　六月三日	一通	二五六〇
覚〔ひさし普請見積書〕　屋根や利八　鈴木町御預り御役所御惣代中宛　一〇月二六日	一通	二七九二
御役宅障子張替積り書　手伝方平兵衛　御惣代中宛　一〇月	一冊	一三九六
〔普請覚書〕　大工孫七・同源兵衛　御役所宛　一一月一一日	一通	二一六一
内侍所御修復入用割賦	一通	四五〇〇-八
見積り書〔牛舎建築〕	一通	二九三一-一三
〔建築配景図〕　米田貞一	一枚	二八四三
〔屋敷平面図〕	一枚	二四六九
〔屋敷平面図〕	一枚	二四六八

新建家二十分一之図　一枚　二四七〇

屋根ふき一件留　一通　二一九〇-一五

覚〔御本丸様御普請冥加金差加願〕　一通　四六一七

橋

乍恐以書付奉申上候〔橋杭として土居木伏込のこと〕　河州渋川郡菱屋西新田支配人五兵衛　大津御役所宛　嘉永七年一〇月一二日　一通　四五〇九-四〇

河内国若江郡御厨村土橋当戌御普請出来方帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　文久二年一二月　一冊　三一九〇

土橋御普請目論見書上帳　河州若江郡御厨村　堺県八尾御出張御役所宛　明治三年七月　一冊　一三九七

乍恐以書付奉申上候〔橋杭として土居木伏込のこと〕　河州渋川郡菱屋西新田　一通　四五〇九-三九

井戸

乍恐口上〔新井戸普請銀拝借願〕　享和二年正月二九日　一通　二六八五-一八

乍恐口上〔新井戸普請銀拝借願〕　若江郡上若江村・下若江村　谷町御役所宛　享和二年正月二九日　一通　二六八五-一三

乍恐口上〔鈴木町南側御屋敷井戸直し人足入用のこと〕　河州河内郡中新開村氏野善左衛門　谷町御役所宛　文化元年五月二五日　一通　一三三四

乍恐御伺奉申上候〔鈴木町南側御屋敷井戸直し人足入用のこと〕　中新開村氏野善左衛門　谷町御役所宛　文化元年五月二五日　一通　一三三五

道路等

中大道普請人足名前留帳　御厨村奥方　嘉永四年二月二六日　一冊　三一三一

御造営方山陵掛り　一通　二九八〇-四三

人足

御普請人足銭代銀請取差引通　米屋七左衛門　御村方宛　天保七年一一月　一冊　三五三九-一

御普請人足銭代銀請取指引通　友右衛門　御村方宛　天保八年正月　一冊　三五三九-二

覚〔手伝人足賃縄代銀等御割賦銀請取書〕　三井三郎助　河州若江郡村々庄屋・年寄中宛　嘉永五年一〇月一五日　一通　一三八三

覚〔手伝人足賃縄代銀等御割賦銀請取書〕　三井三郎助　河州若江郡村々庄屋・年寄中宛　嘉永五年一〇月一五日　一通　一三八二

両株人足出数高帳　金兵衛・庄右衛門　酉正月一三日　一冊　三五四三

資材

覚〔竹縄藁代請取書〕　池田岩之丞手附高橋左助・堤方庄や川村左五郎他一名　子四月二五日　一通　四三三〇-一四

覚〔升縄藁代銀請取書〕　銭屋清右衛門　若江郡後兵衛宛　戌三月二五日　一通　一三三三

覚〔御城内外竹縄藁代受取書〕　高橋左助・川村左五郎他一名　亥一二月八日　一通　三六四二-九

覚〔俵・縄調達のこと〕　八月二四日　一通　二一〇五

〔建材覚〕　一通　二六八八-二

仕法

方鑑　松浦祐　戊戌年如月	一通	二三九
普請間取之鑑并撰方　松浦	一通	二三八

記録

大工木挽左官雇名前日記帳 天保一二年一〇月	御厨村加藤台所	一冊	四〇〇一

交通

通行

往来手形

御関所手形之事　江戸三河町二丁目家主佐吉・富士屋藤五郎　御関所御役人衆中宛　天保二年三月　一通　三六一七

往来一札之事　河州若江郡御厨村西楽寺　御国御関所川々宿々村々御役人中宛　天保一三年二月　一通　四五一五-一

往来手形之事　河内国若江郡御厨村庄屋橘太郎　御関所御役人中宛　元治二年三月　三通　一〇三三

覚〔往来手形等覚順送り書〕他九点　新喜田新田　御厨村宛　丑二月二四日　一〇通　四五一五-二

運輸

陸運

大阪鉄道会社汽車発着時間及乗車賃金表、附線路案内略記　大阪朝日新聞　明治二四年五月三〇日　一枚　二九四四

大日本各駅汽車時刻及賃金表　中森弘進堂　明治二八年二月一七日　一冊　二九〇三

鉄道案内　小林壽　明治四一年五月一〇日　一鋪　一〇三一

大阪市街電車唱歌　市田元蔵　明治四一年一一月二〇日　一冊　二九〇〇

〔貨物一条ニ付依頼〕　森川　加御氏宛　八月八日　一通　四四六三-一〇

〔時刻表〕　一冊　二一三六

水運

御番所様御遣被成候御書付之写　一通　三一二九

〔渡人足等覚〕　一通　四三一〇-七

宿場

松原宿

驛所入用割賦帳　松原宿　四ケ所御役人中・五ケ村御役人中宛　寛政三年二月　一冊　三一五七

半月替二ケ年分駅所四箇村勘定帳　豊浦村控写　寛政四年・同五年　一冊　三一五八

駅所願一件　願方御厨村庄屋後兵衛・高井田村平次郎他七名　御奉行宛　寛政六年一〇月三日　一冊　三一五九

御目附松平玄番様・永井釆女様御通行五ケ村入方割　松原宿問屋　文化一三年四月五日　一冊　一〇一三

仁賀保大膳様・新庄鹿之助様御通行入用九ケ村割　松原宿年番額田村　文化一五年四月　一冊　一〇一〇

覚〔御巡見松原宿入用割残当村分算用書〕　御厨村　菱江村宛　〔文政五年〕一二月二五日　一通　二六四三-二七

去々戌年宿名代願御下知済ニ付務ものひかへ　加藤　嘉永五年一〇月　一冊　四三八六-一五

異人南部江御通行ニ付飯代控　兵八　西五ケ村御役人衆中宛　文久元年六月　一冊　三一三九

驛所一件願文控　御厨村奥方控　慶応四年六月	一冊	三一五六
駅所掛りニ付上京諸入用割賦帳　御厨村庄屋年番菱江村宛　慶応四年六月二三日	一冊	三一四一
覚（松原宿諸入用割帳預り書）　御厨村加藤かめ喜宛　卯正月一六日	一通	二六〇九-一
（松原宿村々諸代金覚）	一冊	四五九八
（御勘定御奉行様等一行松原宿御中飯之趣御心得迄御案内）	一冊	一六三四
（松原宿駅所継立諸入用割賦銀不用渡段ニ付済口証文控）　河州松原宿役人願人貞助・同問屋助七他三十二名	一冊	九六八

大津宿

人馬賄銭仕訳書　大津宿御傳馬所勘定方　慶応四・八月	一冊	三一三三
人馬賄銭仕訳書　大津御傳馬所　明治二年正月	一冊	三一四四
勘定仕訳書己五月・六月・七月　大津駅御傳馬所奥方	一冊	三四六一

郷宿

乍恐以書付御歎願奉申上候（郷宿枡屋重助慎被為仰付候こと）　河州茨田郡大枝村庄屋藤兵衛・門真三番村庄屋五郎兵衛他三名　大津御役所宛　嘉永五年正月八日	一冊	三〇四六
覚（飯料・宿料・賄入用割賦御掛ケ依頼）　郷宿　若江郡村々御惣代中宛　酉八月	一冊	四六〇四

助郷

松原宿

乍恐以口上書御願奉申上候（松原宿江助銀御定願）　河州若江郡御厨村・同州同郡高井田村他三ケ村　御奉行宛　天明七年正月	一冊	三一五五
子丑両歳駅所勘定帳　五ケ村　寛政六年二月	一冊	三一四八
子丑両年駅所勘定帳　五箇村　寛政六年二月	一冊	三一四九
子丑両年駅所勘定帳　五ケ村　寛政六年二月	一冊	三一五一
五ケ村差引覚　額田村　寛政六年七月	一冊	三六六八-二
乍恐口上（元駅四ケ村之者共相手取帳面御吟味奉願上候）　河州松原宿助郷五ケ村　御奉行宛　寛政六年九月二四日	一冊	三一五三
乍恐口上（元駅四ケ村之者共相手取帳面御吟味奉願上候）　河州松原宿助郷五ケ村　御奉行宛　寛政六年九月二四日	一冊	三一五三
五ケ村差引覚　松原村　寛政六年	一冊	三六六八-一
五ケ村差引覚　豊浦村　寛政六年	一冊	三六六八-三
五ケ村差引之覚　水走村　寛政六年	一冊	三六六八-四
乍恐御願奉申上候（助ケ合銀難渋仕ニ付名目替御願）　河州若江郡高井田村・同州同郡御厨村他三ケ村　御奉行宛　寛政一二年二月	一冊	三一五四
乍恐御願奉申上候（駅所入用減仕ニ付助方名目替御願）　河州若江郡高井田村・同州同郷御厨村他三ケ村　御奉行宛　寛政一二年四月二日	一冊	一〇一九

乍恐口上〔助郷村増之儀〕　河州若江郡菱江村庄屋彦左衛門・岩田村庄や半左衛門他四名　御奉行宛　寛政一二年八月一一日	一通	二六四〇-五
乍恐口上〔助郷村増之儀他〕　五ケ村・四ケ村　御奉行宛　寛政一二年八月二六日	一通	二六四〇-一三
一札之事〔松原宿助郷拝借銀岩田村引請証拠書物〕　岩田村庄屋貞左衛門・勘兵衛他七名　高井田村・御厨村他二ケ村宛　寛政一二年一一月	一通	一五五九
一札之事〔松原宿助郷拝借銀岩田村引請証拠書物〕　河州若江郡岩田村庄屋平左衛門・同断三左衛門他一名　高井田村・御厨村他二ケ村宛　寛政一二年一一月	一通	一五六〇
乍恐口上〔助郷御救銀拝借のこと〕　河州松原宿助郷五ケ村之内高井田村・御厨村他二村　御奉行宛　享和三年一二月一六日	一通	三一三〇
一札〔松原宿助郷拝借銀岩田村引請証拠書物〕　岩田村惣百姓代勘兵衛・三左衛門他七名　吉田村・高井田村他二ケ村宛　享和四年正月	一通	一五五八
差入申一札之事〔松原宿助郷五ケ村助請銀拝借のこと〕　岩田村　文化七年七月	一通	三九三三-一一
助郷村ゟ願上御貸附利合一札写　御厨村奥方　嘉永三年一二月～安政七年二月	一冊	一五六八
乍恐願下御断〔松原宿元駅四ヶ村相手取御継立諸入用帳面不分明御糺出入のこと〕　河州若江郡高井田村庄屋伊兵衛・右同断同州同郡御厨村庄屋勘左衛門他六名　御奉行宛　安政六年九月六日	一通	二五三七
御進発ニ付秣其外共備置候訳書　御厨村外五ケ村　慶応元年五月	一冊	三〇三六
駅所一件免状御調ニ付大津・草津諸入用割帳　御厨村奥方　年番菱江村宛　明治元年一〇月五日	一冊	三二四七
〔松原宿助郷につき廻状〕　御厨村庄屋後兵衛　高井田村・岩田村他二ケ村御役人中宛　辰四月八日	一冊	一七五八
乍恐以口上書御願奉申上候〔助郷入用銀のこと〕　河州若江郡岩田村・菱江村他三ケ村	一冊	三九三一
差入申一札之事〔松原宿助郷五ケ村助請銀拝借のこと〕	一通	三九三三-一〇
〔松原宿五ケ村銀算用書〕	一冊	四五九五
〔助郷の件〕	一通	三一二八
〔助郷記録〕	一冊	三一五〇
松原宿助郷高一寸御記被下候	一通	二九七八-一三
〔助郷五ケ村元駅四ケ村増村願之分覚〕	一通	二六四〇-九

他宿

大津宿助郷一件諸入用立会勘定帳　御厨村奥方　明治二年一〇月	一冊	三一一三
覚〔人足賃覚〕　守口宿助郷惣代庄屋五郎兵衛・同断藤兵衛他一名　吉本宛　卯正月九日	一通	二九七八-一六
〔守口宿助郷惣代署名〕　守口宿助郷惣代庄屋藤兵衛・同断久右衛門他一名	一〇枚	二九七九-一

継立人馬

松原村ゟ継達人足控附帳　御厨村　安政二年二月一六日	一冊	一〇一七
為取替一札〔御老中様御通行御継立人馬并諸入用〕　松原駅四ケ村松原村庄屋貞助・新七他五名　助郷五ケ村御役人中宛　安政六年九月	一通	一〇一四

異人通行ニ付御役人々様人馬継立諸入用割符帳　助郷五ケ村　文久元年六月	一冊	三二七
異人通行ニ付外国御奉行列御役々様御継立入用帳　松原驛本帳面　文久元年六月	一冊	三四〇
臨時御通行引請継立　助郷五ケ村　文久二年三月	一冊	一〇一八
御公方様大坂表被為遊御成候ニ付牧(ママ)方宿助伝馬賃銭賦帳　助郷五ケ村　文久三・六月	一冊	三四三
松原駅常州臨時諸入用割帳・御進発掛継立帳・御進発御用ニ付枚方宿ヱ助伝馬入用帳　慶応元年	一冊	一〇一三
御用人古来稀成継立并ニ鹿(ママ)丸侍従様諸入用割賦帳　御厨村奥方　松原駅割方助郷五箇村宛　慶応四年三月五日	一冊	三三五
〔助郷馬覚〕	一冊	三三四
庚戌三年六月鳥羽車道助請金割賦帳写　六郡惣代	一通	四三一四-一五

道中

入用覚

旅籠帳　小堀中務内加藤宇右衛門　文化一四年二月	一冊	一〇一〇
道中旅宿帳　松原和泉守飛脚加藤勘左衛門　天保二・二月二三日	一冊	一〇一六
道中旅籠代渡覚　加藤勘左衛門　天保二年四月一四日	一冊	一〇一七
道中旅籠滞留中金出覚　御厨村加藤勘左衛門　安政四年一二月三日	一冊	一〇二五
道中小遣諸事留帳　安政四年一二月三日	一冊	一〇二八
道中旅籠帳　河内国若江郡御厨村庄屋勘左衛門　安政四年一二月五日	一冊	一〇三五
御用添書駄賃帳　多羅尾民部手代福井祐右衛門・星野順平他二名　巳一二月	一冊	一〇一四
覚〔宿賃受取書〕〔午三月〕	三通	二四〇八
駄賃帳　多羅尾民部手代菊田啓兵衛・荒井完之助　午三月	一冊	一〇一六
覚〔御宿下ケ銀御遣し被下候〕　会所　御年行事宛　未九月七日	一通	二八九一-三九
覚〔宿賃覚〕　中嶋屋吉兵衛　加藤御氏宛　酉一二月二六日	一通	四六五三-一四
覚〔宿賃覚〕　中嶋屋吉兵衛　加藤宛　戌七月	一冊	四五九七
覚〔船賃受取書〕　□　□弥兵衛　加藤宛　一一月一九日	一通	二九七八-一五
〔宿賃覚〕　加藤宛	一通	四六五七-一三
覚〔宿賃覚〕　新源　上宛	一通	二八八一-一〇
覚〔道中入用覚〕　中しま屋吉兵衛　加藤宛	一通	四三一四-三五
〔道中入用覚他〕	七通	一七五三
覚〔道中入用覚〕	一通	四四九五-一五
〔道中入用覚〕	一通	四五〇〇-七
覚〔道中入用覚〕	一通	四五〇〇-六

覚（道中入用覚）	一通	四五〇〇-五五
覚（道中入用覚）	一通	四三一四-一二七
おぼへ（道中入用覚）	一通	四三一四-一三八
覚（道中入用覚）	一通	四三一四-四七
覚（道中入用覚）	一通	四六五三-一三
（塩川・加藤・井上・茨木道中入用覚）	一通	二九七九-七
（道中入用覚）	一通	二九七九-九
（道中入用覚）	一通	二九七九-一二七
覚（道中入用覚）	一通	二九七九-一五五
覚（道中入用覚）	一通	二九七九-一六九
（道中入用覚）	一通	二六四四-一一
（道中入用覚）	一通	二六四四-一三
城州伏見宿ゟ武州品川宿迄宿々人馬駄賃帳　松平和泉守飛脚	一冊	一〇一一
十二月三日御泊り入用	一通	二六四四-一二
覚（宿賃覚）　加藤勘左衛門	一綴	二四一〇
（道中入用覚）	一通	二四六五-一
覚（道中入用覚）	一通	二四六五-一三
（道中入用覚）	一通	二四六六-七
（道中入用覚）	一通	二四六六-一〇
（道中入用覚）	一通	三一九〇-二七
八軒家道中入用	一通	三三三一-一三
（道中入用覚）	一通	二一八八-一
（道中入用覚）	一通	二一八八-一二

その他覚

（奈良街道筋道間数改帳）　川俣村・西堤村他一ケ村　明和二年五月	一冊	三一三六
郡山御家中御通行日限月並帳　寛政四年同五年両年分	一冊	三五一八
菱沼道作渡間数改帳　奥方　天保一一年一二月一七日	一冊	三九九九
菱沼北敷地道造渡間数改帳　奥方　弘化三年正月二一日	一冊	三一四六
菱沼・上流・敷地道築繕間数改帳　奥方　嘉永元年一二月	一冊	三一四三
道中手控　嘉永二年九月一五日～一〇月二日	一冊	一〇三三
菱沼道築間数改帳　奥方　嘉永二年一二月二〇日	一冊	四〇〇〇
北敷地・西敷地道間数改帳　御厨村奥方　嘉永三年一二月二二日	一冊	三一三八
（道中行程及び同行者覚）　寅六月	一通	一九八三
（中山道行程覚）	一冊	二九七八-九八
（御泊り場所の覚）	一通	三三三一-一〇
御宿控	一冊	一七五六
（泊・休場所覚）	一通	一七四三

口上覚（勢州より御下坂日限之儀） 御厨村加藤宇右衛門	一通	二七三四―二
道中日記附	一通	二九七七―八五

通　信

飛　脚

乍怖口上（休業通知） 京飛脚仲間丁六 御得意中宛 亥二月	一通	二一八九―七一
（飛脚賃覚） 中浜村宛	一通	三四〇三―八
江戸飛脚出日定 近江屋喜平治	一通	四三一六―二

郵　便

郵便送達証書 御厨郵便局配達人吉田太三郎 加藤定後宛 明治四五年六月二八日	一通	二八五八
正月十一日ゟ出信諸入用之覚	一通	三四〇三―一〇

村

村制

村割

乍恐増村名寄絵図面奉差上候　河州河内郡芝村・植付村他二十二ケ村　一通　三六四〇-一

〔河州各庄村名一覧〕　一通　三九七七-一三

村況

村明細

明細帳　河州若江郡御厨村　寛保三年一一月　一冊　七五九

〔御料私領入会書式〕　拓殖又左衛門様御役所宛　享和三年五月　一冊　七二七

村役書上帳　河内国若江郡御厨村　中川亮平・横山信太郎宛　慶応元年五月　一冊　七五一

新田次第　丑正月二〇日　一通　二七三三-九

何国何郡何村差出明細帳　小堀十左衛門御役所宛　一冊　七七〇

村絵図

〔淀川筋村絵図〕　嘉永五年三月　一枚　三二四九-一

〔大庭店十一ケ村絵図〕　嘉永五年五月　一冊　三九五一-三

〔村方浜地面〕　長田村大方庄屋四郎右衛門・小方庄屋嘉右衛門他四名　安政四年一一月　一冊　三九五一-四

誰御代官所何国何郡何村耕地絵図　一枚　九三〇

〔村絵図〕　一枚　二八八-二四

〔村絵図〕　一枚　二九三一-二六

〔大坂村焼野村・新田地図・淀川一帯絵図面〕　三枚　三七七五

〔村絵図〕　河州若江郡御厨村　二枚　三七七六

〔村絵図〕　楠根川悪水落七ケ村組合ノ内当御支配所若江郡御厨村・菱屋中新田他二ケ村惣代御厨村庄屋後兵衛　一枚　三七七七-一

〔楠根川周辺絵図〕　一枚　三七七七-二

大庭大久保庄答書〔村絵図〕　一枚　三九五一-一

〔大庭大久保店樋絵図面〕　一冊　三九五一-二

〔御厨村領下小坂村境目堤絵図〕　一枚　四三〇七-一四

村政

御用

会津様御用人足割府名前帳　御厨村奥方　慶応三年一二月一九日　一冊　三五四三

御用ニ付秣刈囲銘々名前帳　御厨村奥方　元治元年九月一五日　一冊　三六九三

村方日記

午歳日並帳　御厨村庄屋勘左衛門　弘化三年正月　一冊　三七八三

未歳日並帳　御厨村庄屋勘左衛門　弘化五年正月	一冊	三七八二
丑歳日並帳　奥方庄屋後兵衛　嘉永六年正月	一冊	三七八一
寅歳日並帳　奥方庄屋後兵衛　嘉永七年正月	一冊	三七八〇
午歳日並帳　庄屋後兵衛　安政五年正月	一冊	三七七九
〔庄屋日記〕　安政六年六月二〇日～文久元年七月二七日	一冊	八七三
日々記覚帳　御厨村加藤助四郎　文久三年一〇月二一日	一冊	三八九二
諸願日記録　加藤後郎平　明治六年	一冊	一五一三
〔村方日記〕	一冊	一八一五
〔村方日記〕	一冊	一五五三
尽七日志　加藤後兵衛	五枚	四六五四-八
覚書		
覚〔御厨村後兵衛殿江被為仰付候俵〕　河州若江郡中野村庄屋利兵衛　堤方御役人宛　享和二年八月二三日	一通	二九七七-八
享和三年亥年留書〔願書等控〕　御厨村奥方　享和三年	一冊	七一八
及後年迄極用もの諸状入用袋、但境源ゟ郡中割廻状共　加藤勘左衛門　文政五・一二月一八日	一点	二四〇〇
諸事願書控帳　御厨村加藤勘左衛門　文政一〇年九月～同年一〇月	一冊	七六八
御加勢人員ニ附諸事覚　御厨村加藤勘左衛門　天保三年四月	一冊	三五五一
郡中組合用諸事手控　御厨村庄屋勘左衛門　嘉永三年正月	一冊	三七二九
手日加栄覚　加藤　文久元・八月	一冊	四〇六一
〔元治元子年・慶応元丑年留書〕　元治元年五月～慶応元年四月	一冊	七五六
年中諸事必覚帳　加藤助四郎　明治二年七月	一冊	一六三三
物品出入帳　大字御厨道路掛　明治二五年六月	一冊	三〇六五
播州多可郡大枝村一件書物〔袋〕　亥年二月	一点	三三九八
〔加藤勘左衛門諸方要用袋〕	一点	二一六七
〔書類袋〕　山城屋店方　加藤勘左衛門宛	一点	二三九九
〔出勤覚〕	一冊	二五〇一
〔出勤覚〕	一通	二六四四-一三
〔出勤覚〕	一通	二六八四-四
〔鴻池新田・中新田名簿〕	一枚	二九七九-九三
書附控〔願上書控帳〕	一冊	三七六五
〔出勤覚他〕	一通	四三三一-五
惣郡江控もの出勤控	一冊	四五一〇-三六
惣郡出勤覚	一通	四六六二-二七
〔納出勤宛米覚〕	一通	四六六二-五四
願		
失人願書控　享和三年一二月一四日～文化元年五月八日	一冊	七六三

乍恐以御内意奉申上候〔口上書を以大坂町御奉行所江願出ニ付調印御差図願〕　河州若江郡御厨村庄屋加藤勘左衛門　地方御役所宛　天保三年四月一九日　一通　四三二七−七

印鑑証明御願　大阪府河内国若江郡御厨村加藤後郎平　若江郡御厨村外四ケ村戸長武中藤三郎宛　明治二一年六月二〇日　一通　四七〇七−二九

印鑑御証明願　若江郡御厨村百二十番地加藤定後　若江郡御厨村外四ケ村戸長頭中原三郎宛　明治二一年六月二二日　一通　四七〇六−一三

印鑑証明御願　大阪府下若江郡御厨村加藤五良平　若江郡御厨村外四ケ村戸長武中藤三郎宛　明治二一年六月二八日　一通　四七〇六−二〇

届

口上覚〔甚左衛門病気のこと〕　御厨村医師高木正庵　御役所宛　寛政四年七月二七日　一通　二六八七−三四

御届〔買預ケ米不相渡候儀〕　小若江村彦五郎　御厨村御役人中宛　嘉永三年正月二四日　一通　二九四三

一札〔分家届〕　御厨村本家宇左衛門・同村親類甚右衛門他一名　御村方宛　安政三年七月一七日　一通　一四〇四

御取調ニ付書上ケ帳　河州若江郡御厨村　明治二年九月　一冊　七五四

差入申一札之事〔農業透間湯屋渡世念書〕　御厨村湯屋主藤五郎・同悴兼松他三名　御村方両株御役人中宛　明治二年一一月一一日　一通　二六二一

御届ケ書〔年貢不納のこと〕　象五郎　奥方御村方宛　亥正月一〇日　一通　四六六〇−二五

乍恐失物御届奉申上候　河州若江郡御厨村百姓六左衛門　一通　三〇〇六

判取帳

御買米銀・御用金郡中引請利銀渡判取帳　文政一一年□□月（破損）　一冊　一六七五

百文銭御売下ケニ附割渡引替名印帳　御厨村奥方　天保一三年六月二日　一冊　三二〇一

万判取帳　加藤後平　明治八年三月　一冊　三七八五

議会・選挙

当選告知書　大阪府中河内郡意岐部村役場　加藤定後宛　明治三七年四月二二日　一通　二七五〇−三

〔選挙立会指定通知〕　村長村田良三　加藤定後宛　明治四一年五月一一日　一通　二九三一−三三

〔意岐部村衆議院議員投票立会人選任通知〕　大阪府中河内郡意岐部村役場　加藤定後宛　明治四四年二月二七日　一通　二七五六−三三

〔村会開会日時告知〕　大阪府中河内郡意岐部村役場　加藤定後宛　大正二年五月五日　一通　二七五〇−四

高札場

申渡〔御年貢懸札高札場江掛ケ可申事〕　村々庄屋・年寄　酉四月　一冊　三〇三〇

廻達

人足覚帳　文化五年正月　一冊　九二四

亥年人足勘定帳　天保一〇年一二月　一冊　三五三〇

子年人足勘定帳　天保一一年一二月　一冊　三五三一

丑年人足勘定帳　天保一二年一二月　一冊　三五三三

寅年人足勘定帳　御厨村奥方　天保一三年一二月　一冊　三五三三
卯歳人足勘定帳　御厨村奥方　天保一四年一二月　一冊　三五三四
辰歳人足勘定帳　御厨村奥方　天保一五年一二月　一冊　三五二五
己歳人足勘定帳　御厨村奥方　弘化二年一二月　一冊　三五三六
午歳人足着帳　御厨村庄屋勘左衛門　弘化三年正月　一冊　三五三〇
村方人足帳　宇左衛門　弘化四年正月　一冊　三五三八
未歳人足着帳　御厨村庄屋勘左衛門　弘化五年正月　一冊　三五三一
戌歳人足着帳　嘉永三年正月　一冊　三五三二
亥年人足着帳　嘉永四年正月　一冊　三五三三
子年人足着帳　御厨村庄屋勘左衛門・同後兵衛　嘉永五年正月　一冊　三五三四
子年人足勘定帳　御厨村奥方　嘉永五年一二月　一冊　三五二八
丑歳人足着帳　奥方庄屋後兵衛　嘉永六年正月　一冊　三五三五
丑歳人足勘定帳　御厨村奥方　嘉永六年一二月　一冊　三五二七
寅歳人足着帳　奥方庄屋後兵衛　嘉永七年正月　一冊　三五三六
戌歳人足着帳　御厨村庄屋後兵衛　文久二年正月　一冊　八四一
戌歳人足勘定帳　御厨村奥方　文久二年一二月　一冊　八一九
亥歳人足勘定帳　御厨村奥方　文久三年一二月　一冊　八六一
子歳人足着控帳　庄屋勘左衛門　文久四年正月　一冊　八六〇
子歳人足勘定帳　御厨村奥方　元治元年一二月　一冊　三五二九
寅歳人足勘定帳　御厨村奥方　慶応二年一二月　一冊　八三九
寅年人足着帳　加藤勘左衛門　慶応二年一二月　一冊　三五三七
内人足覚帳　奥町源七　慶応二年正月　一冊　三五四〇
卯歳人足着帳　御厨村奥方　慶応三年正月　一冊　八四〇
内人足　奥町源七　慶応三年正月　一冊　三五四一
辰年人足勘定帳　御厨村奥方　慶応四年正月　一冊　八四七
鴫野人足帳　御厨村東惣右衛門　明治三年二月　一冊　八五〇

廻　状

〔廻船差配取締通達廻状〕　河州若江郡村々惣代八尾座村庄屋政治郎・別宮村・今井村他十六ケ村御庄屋中宛　文化一五年三月二八日　一冊　三〇一七
急御用向持廻り状　御厨村　稲田村・西堤村御役人中宛　〔文政五年〕一二月一五日　一通　二六四五ー九
〔廻状〕　御厨村　放出村・今津村御役人衆中宛　〔文政五年〕一二月一九日　一通　二六四五ー五
大急用廻状　御厨村　横枕村堀池伝右衛門・箕輪村御庄屋他二ケ村御役人中宛　〔文政五年〕一二月二〇日　一通　二六四五ー二
〔廻状〕　御厨村　稲田村・西堤村宛　〔文政五年〕一二月二二日　一通　二六四五ー三三
急キ廻状　御厨村　西堤村・稲田村他二ケ村御役人中宛　〔文政五年〕一二月二六日　一通　二六四五ー一〇
廻状　御厨村加藤宇右衛門　御厨村堤方・菱屋中新田他五ケ村御役人中宛　〔文政六年〕六月晦日　一通　二六四三ー三三
廻状　御厨村　御勘定宛　文政一二年九月二四日　一通　三一八二

持廻り状　御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他二ケ村御庄屋衆中宛　〔嘉永三年〕九月二日	一通	四六六六－三
廻章　東足代村・御厨村　森河内村・小若江村他二ケ村　嘉永四年正月二五日	一通	四五二一－七三
御回状写帳　庄屋勘左衛門・同後兵衛　嘉永五年正月	一冊	四〇七二
御回状写帳　奥方庄屋後兵衛　嘉永六年正月	一冊	四〇七三
御廻状写帳　奥方庄屋後兵衛　嘉永七年正月	一冊	四〇七四
御廻状写帳　奥方庄屋後兵衛　安政二年正月	一冊	四〇七五
〔乍恐御慈悲奉願上書付の廻状〕　御厨村庄屋勘左衛門　御厨村堤方・三嶋新田他一ケ村宛　文政三年二月五日	一冊	三〇三四
〔廻状〕　加藤　大東・堤他一名宛　明治三年九月一五日	一通	三三九三－一
戌年御免状之儀ニ付廻状　御厨村後兵衛　新喜多新田・高井田村他二十ケ村御役人中宛　子二月二八日	一通	二六八二－六
御引渡相済ニ付廻状　御厨村後兵衛　高井田村・新喜多新田他七ケ村御役人中宛　子二月二八日	一通	二六八二－五
持廻り状　御厨村　東足代村・小若江村宛　子三月二八日	一通	四三一四－四五
子七月廻状　堺屋源兵衛　御厨村・西堤村他二ケ村御役人衆中宛　子六月二六日	一通	二九八〇－一五
急廻状　長田村庄兵衛・御厨村金兵衛　御厨村勘左衛門・菱屋新田清兵衛他五名宛　子六月晦日	一通	四四六七－二
〔廻状〕　御厨村後兵衛　御厨村堤方・菱屋新田他八ケ村御役人中宛　子七月三日	一通	二六八七－七
急廻状　御厨村庄屋後兵衛　高井田村・宝持村他二十八ケ村御役人中宛　子七月四日	一通	二三八五
持廻り状　御厨村奥方　堤方・菱屋中新田他二ケ村御役人中宛　子七月一七日	一通	四六五一－一
御用急廻状　東足代村・御厨村　東足代村・長堂村他九ケ村　子八月三日	一通	四五一二－二九
廻文　御厨村・稲田村　川俣村・西堤村他三ケ村御庄屋中宛　子九月五日	一通	四五〇五－一五
廻状　用達堺屋源兵衛　御厨村・西堤村他二ケ村御役人衆中宛　子一二月	一通	二六四三－四四
添廻章　御厨村　堤方・菱屋中新田他二ケ村御役人中宛　丑四月三日	一通	四六五七－二六
持廻り状　御厨村　小若江村・森河内村他一ケ村　丑五月四日	一通	四三〇九－三八
廻状　御厨村　鴻池新田嶋田忠兵衛・同伏田大助他三名宛　丑七月一九日	一通	四三一九－一
急キ廻章　山城屋権左衛門　井上吉左衛門・塩川左太夫他三名宛　丑八月五日	一通	四三三八－五
御請書添書箱入共　御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他六ケ村御役人中宛　丑一一月二〇日	一通	四五五二－一
御用廻状　若江・渋川惣代　森河内村・高井田村他十四ケ村御役人中宛　丑一二月三日	一通	四五〇五－一六
廻状　用達堺屋源兵衛　御厨村・西堤村他二ケ村御役人衆中宛　丑一二月	一通	二六四三－四六
廻章　御厨村　御厨村堤方・菱屋西新田他五ケ村御役人中宛　寅正月三日	一通	四六五二－一四
急廻章　御厨村勘左衛門　森河内村庄屋吉左衛門・東足代村庄屋左太夫他一名宛　寅三月二六日	一通	四三〇七－六

持廻り状　御厨村　稲葉村・加納村　寅四月八日	一通	四三〇九-一四
上金年賦願之写・夫食拝借石数帳状箱入廻章　御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他五ケ村御役人中宛　寅五月二〇日	一通	三三七〇
持廻り状　御厨村　堤方・菱屋中新田他五ケ村御役人中宛　寅六月一八日	一通	四四九六-二
寅七月廻状　堺屋源兵衛　御厨村・西堤村他二ケ村御役人衆中宛　寅六月	一通	二九八〇-七
御廻状之写　鴻池新田　加藤宛　寅七月二六日	一通	二一八七-七
〔廻状〕　河州讃良郡村々惣代太子田村庄屋忠右衛門・河州茨田村郡村々惣代南寺方村庄屋元助他十三名　信楽御役所宛　寅八月三日	一綴	二四八四
廻状　御厨村・東足代村　六郷中野村西村惣右衛門・若江村馬場実三郎他四名宛　寅一一月二二日	一通	三三六六
〔廻状〕　庄屋勘左衛門　鴻池新田・橋本新田他一ケ村御役人中宛　寅一二月二五日	一通	三二五九
廻状　堺屋源兵衛　御厨村・西堤村他二ケ村御役人衆中宛　寅一二月	一通	二九八〇-九
割帳面添廻章　御厨村　沼田様御領分惣代中野村庄屋惣右衛門・永井様御知行所惣代若江村庄屋実三郎他二名宛　卯六月二九日	一通	三三〇九
廻状　用達堺屋源兵衛　御厨村・西堤村他二ケ村御役人衆中宛　卯六月	一通	二六四三-四五
〔廻状〕　庄屋勘左衛門　鴻池新田・橋本新田他一ケ村御役人中宛　卯一一月九日	一通	四四五四
卯十二月廻状　堺屋源兵衛　御厨村・西堤村他二ケ村御役人衆中宛　卯一二月	一通	二九八〇-八
廻文　御厨村　御厨村堤方・鴻池新田他三ケ村御役人中宛　辰正月二五日	一通	二五八三
〔廻状〕　今井村　近江堂・小若江他四ケ村宛　辰二月三日	一綴	三九二二
廻状　多田屋篤右衛門　加藤勘左衛門・塩川左太夫他一名宛　辰二月四日	一通	二六〇九-八
〔廻状〕　多田屋篤右衛門　加藤勘左衛門・塩川左太夫他一名宛　辰二月四日	一通	二九七九-七三
〔廻状順達願〕　御厨村庄屋勘左衛門　御厨村堤方・三嶋新田他二ケ村御役人衆中宛　辰二月五日	一通	二四六六-九
〔廻状〕　御厨村庄屋勘左衛門　御厨村堤方・鴻池新田他五ケ村御役人中宛　辰二月一〇日	一通	二九八〇-二五
〔持廻り状〕　御厨村　橋本新田・三嶋新田他三ケ村御役人衆中宛　辰三月一三日	一通	二九七九-三二
〔廻状〕　御厨村後兵衛　御厨村堤方・高井田村他三ケ村御役人中宛　辰四月八日	一通	一七五一
廻章　御厨村　御厨村堤方象五郎・下小坂村伊右衛門他四名　辰七月四日	一通	二五二〇
持廻り章　御厨村　鴻池新田・中新田他三村御役人中宛　辰七月二五日	一通	三三四一
廻状　用達堺屋源兵衛　御厨村・西堤村他二ケ村御役人衆中　辰閏一一月	一通	二六四三-四七
御取締書写一冊・宗門帳雛形一冊以相入添状　御厨村　御厨村堤方・三嶋新田他二ケ村御役人衆中宛　巳二月七日	一通	二六〇五
持廻り章　御厨村　御厨村庄屋象五郎・稲葉村庄屋善助他一名・三ケ村御役人中宛　巳閏五月一一日	一通	三三四二

廻状　用達堺屋源兵衛　御厨村・稲田村他三ケ村御役人中宛　巳七月五日	一通	三六八一―一〇
（廻状）　御厨村加藤宇右衛門　三ツ嶋村・今津村他五ケ村御役人中宛　巳一二月二〇日	一通	三六八一―八
持廻り状　御厨村　鴻池新田・三嶋新田御役人中宛　午四月一七日	一通	二四四七―四
廻章　御厨後兵衛　高井田村・菱江村他一ケ村御役人中宛　午七月二五日	一通	二四五八
急廻状　庄屋勘左衛門　本庄村・加納村他三ケ村庄屋衆中宛　午一一月二日	一通	四三三三―一
（廻状）　庄屋勘□□(ムシ)　御厨村堤方・鴻池新田他二ケ村御役人□□(ムシ)宛　午一一月八日	一通	三一九〇―四
廻状　御厨村　加納村・新庄村他五ケ村庄屋衆中宛　午一一月一七日	一通	四三三一―二
廻章　御厨村　御厨村堤方・鴻池新田他三ケ村御役人中宛　午一二月五日	一通	三三九七
廻状　堺屋源兵衛　御厨村・稲田村他三ケ村御役人中宛　午一二月九日	一通	二九八〇―二
廻状　御厨村　森河内村井上吉左衛門・東足代村塩川三右衛門他四名宛　午一二月一五日	一通	四四五七
廻状　用達堺屋源兵衛　御厨村・横枕村他三ケ村御役人中宛　未六月二八日	一通	二九八〇―六
廻状　用達堺屋源兵衛　御厨村・西堤村他二ケ村御役人衆宛　未六月二八日	一通	三三五〇
持廻約状　御厨村　西堤村・稲田村他二ケ村　未七月朔日	一通	二六四五―三〇
廻章　御厨村　同村堤方・菱屋中新田他五ケ村庄屋衆中宛　未一〇月二日	一通	四四六七―七
持廻り状　御厨村　鴻池新田・橋本新田他一ケ村御役人中宛　未一〇月一六日	一通	四三三六―八
急御順達回章　御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他五ケ村村々庄屋衆中宛　未一〇月二八日	一通	二七三六―三
廻状　堺屋源兵衛　御厨村・西堤村他二ケ村御役人中宛　未一二月一〇日	一通	二九八〇―一三
御役地渡御紀ニ付廻状　御厨村後兵衛　御厨村堤方・菱屋中・東新田他十ケ村御役人中宛　申正月一一日	一通	二一八六―九
持廻り状　御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他五ケ村庄屋衆中宛　申六月二三日	一通	四三三九―一三
持廻り状　御厨村　菱屋中新田・稲葉村他三ケ村庄屋衆中宛　申一〇月二〇日	一通	四三三九―一三
急持廻り状　御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他五ケ村庄屋衆中宛　申一〇月二六日	一通	四三三九―二
（廻状）　御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他六ケ村庄屋衆中宛　申一〇月二九日	一通	四三三三―一七
廻状　御厨村　庄屋勘左衛門宛　申一一月	一通	二七三六―四
持廻り状　御厨村　菱屋中新田・稲葉村他四ケ村庄屋衆中宛　申一二月一〇日	一通	四三三六―一三
廻状　用達堺屋源兵衛　御厨村・稲田村他二ケ村御役人中宛　申一二月一〇日	一通	二九八〇―一三
持廻り状　御厨村　菱屋中新田・稲葉村他四ケ村庄屋衆中宛　申一二月一七日	一通	四三三九―一四
廻状　東足代村・御厨村　若江・渋川・志紀郡村々御役人中宛　酉正月一〇日	一通	四六六四―一一

廻状　御厨村　稲葉村・本庄村他四ケ村御庄屋衆中宛　酉正月二五日　一通　二七三六−八

御国絵図之儀ニ付廻章　御厨村　御厨村堤方・菱屋中東新田他六ケ村御庄屋衆中宛　酉三月一六日　一通　二九八〇−五

廻状　堺屋源兵衛　御厨村・稲田村他二ケ村御役人衆中宛　酉六月晦日　一通　二六八一−一三

〔廻状〕　信楽御分惣代　鈴木町御分今市村浅田藤右衛門他八名宛　酉一〇月二二日　一通　二八九−九四

〔廻状〕　信楽御分惣代　鈴木町御分・池田村渋谷伊三郎他五名宛　酉一〇月二二日　一通　二八九−九六

〔廻状〕　信楽御分惣代　鈴木町御分・古市村森田三郎右衛門他三名宛　酉一〇月二二日　一通　二八九−九五

廻文　御厨村　堤方・菱屋中新田他五ケ村宛　酉一一月六日　一通　四六六四−一〇

持廻り状　御厨村庄屋勘左衛門　御厨村堤方・稲葉村他一ケ村御役人中宛　酉一一月二七日　一通　三六四四−一三

廻状　堺屋源兵衛　御厨村・西堤村他二ケ村御役人衆中宛　酉一二月四日　一通　二九八〇−一四

〔廻状〕　御厨村おく方　御厨村堤方・菱屋中新田他二ケ村御役人中宛　酉一二月二一日　一通　二七三五−三九

小便方願村々廻状　御厨後兵衛　菱江新田・新家村他二一ケ村御役人中宛　酉一二月　一通　三二一九

年頭申合セ廻文　東足代村・御厨村　森河内村・鴻池新田他三ケ村　戌正月三日　一通　三六四四−一四

〔廻状〕　御厨村後兵衛　高井田村・宝持村他十二ケ村御役人中宛　戌四月二四日　一冊　一六二六

御用向急廻状　御厨村後兵衛　新喜田新田・高井田村他十九ケ村　戌八月一七日　一通　二九七七−一〇七

御用向急廻状　御厨村後兵衛　菱屋東新田・下若江村他九ケ村宛　戌八月一七日　一通　二九七七−一〇九

〔廻状〕　塩勝右衛門・脇谷林右衛門　御厨村・中新開村他二ケ村　戌八月二一日　一通　二九七七−一〇八

大急キ廻状　御厨村後兵衛　菱屋新田・下若江村他九ケ村　戌八月二二日　一通　二九七七−一〇六

大急キ廻状　御厨村後兵衛　新家村・稲葉村他八ケ村御役人中宛　戌八月二二日　一通　二九七七−一〇五

歎願写添状　御厨村　小若江村・東足代村他四ケ村　戌一一月一七日　一通　四五〇九−四

廻章　御厨村　西堤村庄屋庄右衛門・同村同断甚右衛門他二名宛　戌一二月二七日　一通　四五〇九−二四

〔廻状〕　御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他一ケ村御役人中宛　戌一二月大晦日　一通　四五二一−七四

廻状　庄屋勘左衛門　加納村・稲葉村他二ヶ村宛　亥正月三日　一通　四六五五−一三

廻章　御厨村　御厨村堤方・稲葉村他一ケ村御役人中宛　亥正月一七日　一通　二七三六−一

〔廻状〕　御厨村　小若江村・上若江村他二ケ村　亥二月二四日　一通　四五二一−七八

持廻り状　御厨村　堤方・稲葉村他一ケ村御役人中宛　亥二月二五日　一通　四五二一−二五

御城米御用急キ廻状　加藤勘左衛門・多田屋篤右衛門　荒川村・横沼分他十二ケ村御役人中宛　亥二月二七日　一通　二八九−五三

大坂納ニ付急廻状　御厨後兵衛　新家村・長田村他五ケ村御役人中宛　亥三月三日　一通　二七三六−五

廻章　御厨村加藤勘左衛門　御厨村東野象五郎・ひしや中新田清水楢次郎他三名宛　亥七月朔日	一通	四五一〇-三三
持廻り状　今福村　寺嶋村・今市村他十六ケ村御役人中宛　亥七月五日	一通	一九七七-三六
持廻り状　御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他十ケ村御役人中宛　亥七月八日	一通	二九七七-三八
廻状　廻状元市郎右衛門　南しま村御庄や新右衛門・千林村御庄や久左衛門他十五名宛　亥七月二一日	一通	二四六〇
持廻り廻状　御厨村　荒本村・横枕村他二ケ村御役人中宛　亥九月二一日	一通	二四三八
急持の状　御厨村　西堤村・いなた村御役人衆中宛　亥九月二八日	一通	三一八一
御用御書附（廻状）　東足代村・御厨村　南寺方村・大枝村他九ケ村御惣代中宛　亥一〇月一四日	一通	三三六二
廻章　御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他十ケ村御役人中宛　亥一一月一四日	一通	二九七七-一
持廻状　御厨村　同村東埜象五郎・菱屋中新田清水楢次郎他三名宛　亥一二月五日	一通	四四六七-五
廻章　御厨村・森河内村　東足代村塩川左太夫・小若江村武村右逸郎他一名　亥一二月一八日	一通	四五五二-四〇
持廻り状　御厨村　堤方・菱屋中新田他二ケ村　亥一二月一九日	一通	四六五六-一〇
亥十二月廻状　堺屋源兵衛　御厨村・西堤村他二ケ村御役人衆中宛　亥一二月	一通	二九八〇-一〇
廻章　御厨村　同村堤方・菱屋中新田他二ケ村御役人中宛　正月三日	一通	四三〇九-七
持廻り状　御厨村　菱屋中新田・稲葉村他一ケ村御役人中宛　正月三日	一通	四五二一-八〇
急廻状　西郡村藤次郎　萱振村・南萱振村他二十ケ村　正月一〇日	一通	二九七八-一三七
（廻状）　御厨村　菱屋中新田・稲葉村他四ケ村庄屋衆中宛　正月一四日	一通	四四九五-二
廻文　御厨村　堤方・菱屋中西新田他二ケ村御役人中宛　正月一六日	一通	四五一一-一一
（廻状）　野口五郎兵衛・加藤勘左衛門　長濱屋孫兵衛・泉屋五兵衛宛　正月二二日	一通	四六六三-四
村々御順達廻章　御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他七ケ村庄屋衆中宛　正月二五日	一通	四三三九-一五
急廻章　御厨村　三嶋新田・鴻池新田他二ケ村御役人衆中宛　正月二五日	一通	三五六三
持廻り状　御厨村　堤方・菱屋中新田他二ケ村御役人中宛　正月二八日	一通	四五〇九-二一
（廻状）　御厨村奥方　御厨村堤方・三嶋新田他二ケ村宛　正月二八日	一通	二九七九-一一三
廻章　御厨村　御厨村堤方・菱屋中東新田他六ケ村御庄屋中宛　正月二九日	一通	二九八〇-一七
（廻状）　御厨村本人儀兵衛・同村世話人庄兵衛他二名　堤五郎右衛門・東喜左五郎他十二名宛　二月四日	一冊	一六七三
持廻り状　御厨村おく方　御厨村堤方・稲葉村他四ケ村御役人中宛　二月五日	一通	四五二三-二四
廻章　御厨村　小若江村・森河内村他一ケ村　二月一〇日	一通	四五一〇-一八

持廻り状　御厨村　堤方・菱屋中新田他二ケ村御役人中宛　二月一〇日	一通	四五二一-七七
廻文　加藤勘左衛門　塩川左太夫・井上吉左衛門宛　二月一〇日	一通	二九七九-三三
廻章　森河内村・御厨村　東足代村・小若江村他一ケ村　二月一五日	一通	四四六七-八
〔廻状〕　御厨村後兵衛　本庄村武兵衛・同村孫兵衛他四名宛　二月一六日	一通	二六八三-三五
廻状　御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他二ケ村御役人中宛　二月一八日	一通	四五一〇-三四
各様〔廻状〕　庄屋勘左衛門　鴻池新田伴蔵・大助他二名宛　三月四日	一通	二九七九-三三
廻文〔夫食囲方請印帳一冊箱共〕　御厨村　橋本新田・三嶋新田他二ケ村御役人衆中宛　三月七日	一通	二九七九-一〇三
〔廻状〕　御厨村おく方　本庄村・新庄村他三ケ村御役人中宛　三月九日	一通	四三三一-三
持廻り状　御厨村　菱屋中新田・稲葉村他一ケ所御役人衆中宛　三月九日	一通	四三〇九-四一
〔廻状〕　多田屋篤右衛門　井上吉左衛門・村田小太郎他九名宛　三月一二日	一通	二四二七
持廻り状　御厨村　堤方・菱屋中新田他二ケ村御役人中宛　三月二二日	一通	四三〇九-三四
覚〔廻状〕　信楽御役所　森河内村・鴻池新田他十三ケ村庄屋年寄　三月二三日	一通	二一八八-四
〔廻状〕　塩川左太夫　加藤勘左衛門・井上吉左衛門宛　三月二五日	一通	四六六二-八
持廻り状　御厨村　御厨村堤方・稲葉村他一ケ村御役人衆中宛　四月朔日	一通	四三〇九-一九
廻章　御厨村　御厨村堤方・稲葉村他一ケ村御役人衆中宛　四月七日	一通	四三〇九-九
廻状　御厨村　下小坂村庄屋山沢治郎右衛門・若江村庄屋馬場長左衛門他一名宛　四月七日	一通	二九八〇-四
廻状　御厨村　御厨村堤方・菱屋中東新田他六ケ村御役人中宛　四月一〇日	一通	二九八〇-一六
廻状　信楽御分惣代　淀様御領分南蛇草村増田市郎兵衛・正覚寺村中谷兆右衛門他八名宛　四月一二日	一通	二九七九-五八
持廻り状　御厨村　堤方・菱屋中新田他三ケ村右村之御役人中宛　四月一五日	一通	四四六七-四
廻章　御厨村　御厨村堤方庄屋象五郎・稲葉村庄屋善助他二名　四月一七日	一通	四五〇九-四一
廻章　信楽郡中惣代　西亀井村・東亀井村他五ケ村　四月一八日	一通	二九八〇-二
廻状　御厨村　菱屋中新田・新家村他五ケ村宛　四月二二日	一通	二七三六-六
廻章　御厨村　御厨村堤方・菱屋中東新田他九ケ村御庄屋中宛　四月二三日	一通	二九八〇-三
急キ廻文　森河内村　東足代村・大蓮村他二ケ村宛　四月二三日	一通	二四四六-二〇
急状　御厨村　御厨村堤方・菱屋中東新田他六ケ村御庄屋中宛　四月二四日	一通	四五〇五-六
廻状　楠葉村　招提村大方・同新方他八ケ村御役人中宛　五月朔日	一通	二七九七-一一〇
廻章　御厨村　東足代村・小若江村他二ケ村宛　五月七日	一通	四四六四-一

持廻状　御厨村　菱屋中新田・稲葉村他四ヶ村庄屋衆中宛　五月九日	一通	四三二九―八
持廻り状　御厨村　御厨村堤方・鴻池新田他二ヶ村御役人中宛　五月一四日	一通	二九七九―一三
〔廻状〕　御厨村後兵衛　近江堂村・下若江村他四ヶ村　五月二二日	一通	二九八〇―五一
御用為廻状　平左衛門・後兵衛　高井田村・御厨村他四ヶ村右村々御役人中宛　五月二六日	一通	四四六七―一一
廻状　御厨村　菱屋中新田・新家村他九ヶ村御役人衆中宛　五月二六日	一通	四三三〇―一三
廻章書付二通箱共　御厨村　御厨村堤方・下小坂村他三ヶ村御役人中宛　五月二八日	一通	二九七九―七五
若江郡御村々急御用〔廻状〕　渋川郡太子堂村小坂合村・南菅振村他十三ヶ村宛　五月晦日	一通	四六一一
廻章　御厨村・森河内村　大久保庄北村・東村他三ヶ村右村之御役人中宛　六月二〇日	一通	四四六七―一三
夫食囲金御利足金添持廻り状　御厨村　御厨村堤方・下小坂村他三ヶ村御役人中宛　六月二〇日	一通	二九八〇―二四
持廻状　御厨村　中野村・横枕村他七ヶ村御役人中宛　閏六月二二日	一通	二四六一
持廻り状　御厨村　加納村植田八郎兵衛・同村生田丈右衛門他二名宛　六月二八日	一通	四六五六―四
持廻り状　御厨村　加納村・菱屋中新田宛　六月二八日	一通	四六五六―五
〔持廻り廻状〕　詰合惣代　森河内村・東足代村他十ヶ村宛　六月二九日	一通	二一八九―二四
持廻り状　御厨村　塩川左太夫・村川源左衛門宛　六月三〇日	一通	四三三〇―一三

持廻状　御厨村・高井田村　岩田村・菱江村他一ヶ村　七月朔日	一通	四四六七―九
各様〔廻状〕　御厨村　西堤村・稲田村他一ヶ村御役人衆中宛　七月朔日	一通	二九七八―一三八
廻章　御厨村　加納村植田八郎兵衛・同生田丈右衛門他三名宛　七月二日	一通	四五一一―八一
急廻章　御厨村　東足代村・小若江村他二ヶ村宛　七月四日	一通	四三〇七―七
〔廻状〕　御厨村　菱屋中新田・稲葉村他四ヶ村御役人中宛　七月一一日	一通	四三三三―一四
廻章　御厨村庄屋勘左衛門　堤方・菱屋中新田他二ヶ村御役人中宛　七月一一日	一通	四六五八―一五
添状　御厨村　菱屋中新田・本庄村他三ヶ村宛　七月一四日	一通	四三三三―一三
廻状　詰合惣代　森河内村・鴻池新田他二ヶ村宛　七月一四日	一通	四五〇六―一三
廻文　加藤勘左衛門　塩川左太夫・井上吉左衛門宛　七月一六日	一通	二九七九―一三九
持廻り状　御厨村　堤方・菱屋中新田他二ヶ村御役人衆中宛　七月二〇日	一通	四三二六―一八
口代〔廻状〕　甚左衛門・平助他一名　稲田村・長田村他九ヶ村御役人中宛　七月二〇日	一通	二〇〇三
持廻り状　在坂勘左衛門　堤方象五郎・菱屋中新田楢次郎他三名宛　七月二一日	一通	四四六七―一
覚〔廻状〕　御厨村庄屋後兵衛　鞍作村・西郷村他二ヶ村御役人中宛　七月二二日	一通	四四九〇
〔廻状〕　御厨村加藤勘左衛門　横枕村・箕輪村他二ヶ村御役人衆中宛　七月二二日	一通	二二二五

〔廻状〕　後兵衛　小泉利右衛門宛　七月二五日　一通　二六一一-五
持廻り状　勘左衛門　堤方・菱屋中新田他一ケ村御役人中宛　七月二八日　一通　四六八〇-八
持廻り急廻状　大坂詰合惣代　三宅村妻屋新左衛門・河原城村大谷七九郎他二名宛　七月二八日　一通　二六〇八-一
持廻り急廻状　在坂詰合惣代　大蓮村芦田太兵衛・林理兵衛宛　七月二八日　一通　二六〇八-二
〔廻状〕　加藤勘左衛門　加藤権左衛門・長谷井篤右衛門宛　八月一〇日　一通　四五五二-九
廻章　御厨村庄屋勘左衛門　鴻池新田・中新田他一ケ村御役人衆中宛　八月一一日　一通　二三三四
急廻章　御厨村　菱屋中新田・新家村他六ケ村御庄屋衆中宛　八月一一日　一通　二三七八
急状　加藤勘左衛門　東足代村塩川左太夫・小若江村武村右逸郎宛　八月一三日　一通　四五五二-八
急状　御厨村　小若江村・下小坂村他四ケ村御役人衆中宛　八月一四日　一通　四三三八-一一
添持廻り状　御厨村　菱屋中新田・稲葉村他四ケ村御役人衆中宛　八月一五日　一通　四三三九-一〇
〔廻状〕　森河内村庄屋又助・御厨村庄屋勘左衛門・中野村庄屋清兵衛・下小坂村庄屋益次郎他二名宛　八月一八日　一通　四六六六-二
持廻り　御厨村　門真三番村野口五郎兵衛・三箇村村田弥四郎宛　八月二一日　一通　四三三八-九
持廻り　御厨村　東足代村塩川左太夫・森河内村井上吉左衛門宛　八月二一日　一通　四三三八-八
大急キ廻状　御厨村後兵衛　新喜田新田・高井田村他九ケ村御役人中宛　八月二二日　一通　二九七七-一二
廻文　加藤勘左衛門　加藤権左衛門・長谷篤右衛門宛　八月二三日　一通　四四六七-六
急廻章　勘左衛門　鴻池新田・御厨村堤方他一ケ村宛　八月二九日　一通　二七三五-三八
急状　庄屋勘左衛門　加納村庄屋八郎兵衛・同丈右衛門他一名　九月四日　一通　四六六六-七
廻章　御厨村　三嶋新田・鴻池新田他三ケ村御役人衆中宛　九月五日　一通　二五六一
急廻状　南寺方村磯右衛門・諸口村三郎兵衛　中新開村・御厨村他一ケ村御庄屋中宛　九月七日　一通　二九七七-一〇
持廻文　御厨村　加納村・稲葉村御役人中宛　九月七日　一通　二六八〇-五
添状　御厨村　加納村・稲葉村他二ケ村宛　九月八日　一通　四六六六-八
持廻章　御厨村　本庄村・箕輪村他二ケ村庄屋衆中宛　九月八日　一通　四三三九-一一
持廻り状　御厨村奥方　御厨村堤方・菱屋西新田他二ケ村御役人衆中宛　九月一四日　一通　二七三五-三六
持廻り状　御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他二ケ村御役人中宛　九月一七日　一通　二七三六-三
廻章　御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他五ケ村御庄屋衆中宛　九月二〇日　一通　四三三三-一九
廻章　御厨村　御厨村堤方・鴻池新田他三ケ村御役人中宛　九月二六日　一通　四五〇九-二六
廻章　御厨村・東足代村　大枝村橋本藤兵衛・門真三番村野口五郎兵衛他一名宛　九月二九日　一通　四三三八-一
〔回状〕　詰合惣代　大枝村・三番村他一ケ村宛　一〇月朔日　一通　四五〇六-三

急廻状　足代村・御厨村　小若江村・近江堂村他四ケ村宛　一〇月朔日	一通	二七三六―七
廻章　御厨村　御厨村堤方・鴻池新田他二新田共他二ケ村御役人中宛　一〇月二日	一通	二四三四
添廻文　惣代　一〇月二日	一通	四五二一―七六
〔廻状〕　御厨村喜佐五郎・後兵衛　菱屋中新田・新家村他四ケ村御役人中宛　一〇月三日	一通	一九八二
廻章　御厨村　同村堤方・菱屋中新田他五ケ村右村々庄屋衆中宛　一〇月八日	一通	四四六七―一三
廻章　御厨村庄屋勘左衛門　三嶋新田・鴻池新田他三ケ村御役人中宛　一〇月九日	一通	二九八〇―一九
添状　加納村　村々御役人中宛　一〇月一五日	一通	四五〇九―二〇
廻章　御厨村　御厨村堤方・下小坂村他三ケ村御役人中宛　一〇月二〇日	一通	二五一三
早々御順達可被下候以上　御厨村　東弓削村・田井中村他三ケ村庄屋中宛　一〇月二八日	一通	二四三三
急廻状　在坂加藤勘左衛門　七番付元橋利右衛門・三番村野口五郎兵衛他一名宛　一〇月二九日	一通	四四六七―一〇
廻状　湊詰惣代　新庄村・加納村他五ケ村庄屋衆中宛　一一月五日	一通	二七三六―九
持廻り文　御厨村　堤方・菱屋中新田他二ケ村宛　一一月七日	一通	四五〇五―一
添廻状　御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他五ケ村宛　一一月二三日	一通	四三三六―一二
〔廻状〕　御厨村加藤勘左衛門　別宮村山上甚右衛門・東弓削村松下太郎左衛門他一名宛　一一月二三日	一通	四三三二―一五
廻状　御厨村　箕輪村田中源左衛門・稲田村橋本伝右衛門宛　一一月二三日	一通	二八五一―一八
廻状　御厨村　小若江村・高井田村宛　一二月朔日	一通	四五〇九―二五
楠根川割廻状　年番西堤村・御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他七ケ村御庄屋衆中宛　一二月三日	一通	四三三四―九
廻状　御厨村　御厨村堤方・菱屋中新田他九ケ村御役人衆中宛　一二月三日	一通	二九七七―九
〔廻状〕　御厨村加藤勘左衛門　御厨村東埜象五郎・菱屋中新田清水楢次郎他六名宛　一二月四日	一通	四六八六―一六
持廻り状　加藤勘左衛門　御厨村堤方東野象五郎・稲葉村岩崎善助他三名　一二月五日	一通	四四九四―二
〔廻状〕　加藤宇右衛門代悴勘左衛門　西堤村・稲田村他一ケ村御役人中宛　一二月一八日	一通	二六四五―一
〔廻状〕　御厨村加藤宇右衛門代勘左衛門　西堤村・稲田村他一ケ村御役人中宛　一二月一八日	一通	二六四五―三
〔廻状〕　横枕村　稲田村・西堤村宛　一二月二二日	一通	二六四五―二
〔廻状〕　勘左衛門　鴻池新田・中新田他三ケ村御役人中宛　一二月二三日	一通	二九八〇―四五
〔書簡〕　井上左助　加藤勘左衛門宛　二八日	一通	四四九五―一
廻状　善左衛門　吉原村・箕輪村他十五ケ村宛	一冊	三三七三
〔高井田廻状写差上〕　喜佐五郎　後兵衛宛	一通	二九七七―四九
〔廻状〕	一通	四六五七―七五
〔廻状〕	一通	二九七八―三四
〔廻状〕	一通	四六五七―一二

〔廻状下書き〕　二通　四五五三―二三・二四

〔廻状宛名〕上馬伏村赤井伊右衛門・黒原村福井太郎佐他五名宛　一通　一七七一

見分

楠根川筋御見分ニ付長延并付寄渕間数御改帳　御厨村　弘化四年八月　一冊　三三一七

村規定

村定

村方取締并倹約定書　若江郡御厨村　谷町御役所宛　享和二年　一冊　七六〇

村定　御厨村　文化元年子一二月・丑一二月　三通　二六八三―一〜一三

規定一札之事　南方惣代一統　安政六年八月　一冊　七六五

巳年村定　戸長役場　明治一四年一二月　一通　一九九八

村定　御厨村　明治一七年一二月　一通　二九六〇―一四

村定　意岐部村大字御厨地主　大正元年一二月一〇日　一通　二九六四

定（諸番人一切差止メ候事）　両株　寅九月　一通　四六三六

寅村定　御厨村両株　寅一二月　一通　二一八七―一

明治十五年年村定　御厨村戸長役場　一二月一八日　一通　四七〇六―一八

質地并小作證文振合　一冊　七四八

申談之覚〔小前帳半紙竪帳ニて可書事他〕　中新開村他四十六ケ村　一通　二六四二―六

十八年村定　一通　二九六〇―一五

酉村定　一通　四三六五

村財政

入用割付

河播両国掛り河州分掛り御陣屋御入用郡中割賦帳　両国郡々惣代　寛政八年一二月二日　一冊　三七二二

河播両国割河州割郡中割賦帳　若江郡　寛政一一年六月二四日　一冊　八三七

次代割合帳　御厨奥　寛政一二年三月一七日　一冊　三五六三

当申十二月前三ケ国郡中割方帳　寛政一二年　一冊　八七一

当酉七月前河州分郡中割　若江郡　享和元年六月二四日　一冊　八七〇

亥歳御最寄替ニ付郡中懸割帳　若江郡二十三ケ村　享和三年三月晦日　一冊　八六三

河州割　若江郡　享和三年一一月二〇日　一冊　八二七

摂河二ケ国割　享和三年一一月二〇日　一冊　八二八

摂河播作州四ケ国割　享和三年一一月二〇日　一冊　八二九

当亥郡中入用割賦帳　若江郡　享和三年一二月　一冊　七九〇

亥歳七月前郡中割帳　若江郡惣代御厨村後兵衛　享和三年　一冊　八六三

当子七月前郡中入用割賦帳　若江郡　文化元年七月五日	一冊	七八六
御勘定様・御普請役様・御廻村ニ付諸入用摂州河州割　文化元年一一月一二日	一冊	八〇二
郡中入用摂河割　文化元年一一月一二日	一冊	八〇三
河州割　文化元年一一月一二日	一冊	八〇五
摂河播作州四ケ国割　〔文化元年〕一一月	一冊	八〇四
当寅郡中諸入用割賦帳　若江郡　文化三年一二月	一冊	七八八
当卯郡中諸入用割賦帳　若江郡　文化四年一二月	一冊	七八九
卯年頭ゟ当辰八朔迄勤向幷御目附其外諸入用割帳　五ケ村惣代御厨村　文化五年七月一〇日	一冊	一六四九
〔摂河播作四ケ国割等〕　文化五年一一月二六日	一綴	一五六九
当辰郡中諸入用割賦帳　若江郡　文化五年一二月	一冊	七八七
四ケ国割・摂河割・河州割　文化六年一一月	一冊	八五三
〔林子裏様御学問所御造建ニ付人足賃縄代銀御割賦の件〕　〔文政三年三月〕	一冊	一六八二
御主法賄銀割附帳　庄屋加藤宇右衛門　文政四年一二月一〇日	一冊	三二〇〇
巳年村入用付出欠代高割勘定帳　御厨村奥方庄屋加藤宇右衛門　文政五年四月二七日	一冊	三四六六
覚〔組合郡中割等受取書〕　堺屋源兵衛　御厨村加藤宇右衛門・御組合村々御庄屋中宛　〔文政五年〕一二月二四日	一通	二六四三―三七

午年村入用付出欠代高割勘定帳　御厨村本郷　文政六年二月一一日	一冊	三四六七
未年村入用欠代割勘定帳　御厨村本郷　文政七年五月二六日	一冊	三四六八
申年村入用欠代割勘定帳　御厨村本郷　文政八年二月二四日	一冊	三四六九
酉年村入用欠代割勘定帳　御厨村本郷　文政九年三月七日	一冊	三四七〇
戌年村入用欠代割勘定帳　御厨村本郷惣左衛門・新七他九名　庄屋勘左衛門宛　文政一〇年三月	一冊	三四七一
亥年村入用欠代割勘定帳　御厨村本郷惣左衛門・新七他九名　庄屋勘左衛門宛　文政一一年三月	一冊	三四七二
御買米金・御用金郡中引請割附帳　御厨村　文政一一年一一月二五日	一冊	三六五六
子年村入用欠代割勘定帳　御厨村本郷惣左衛門・新七他九名　庄屋勘左衛門宛　文政一二年二月四日	一冊	三四七三
丑年村入用欠代割勘定帳　御厨村本郷惣左衛門・新七他九名　庄屋勘左衛門宛　文政一三年二月二四日	一冊	三四七四
寅年村入用欠代割勘定帳　御厨村本郷惣左衛門・新七他九名　庄屋勘左衛門宛　天保二年二月一六日	一冊	三四七五
卯年村入用欠代割勘定帳　御厨村本郷惣左衛門・新七他九名　庄屋勘左衛門宛　天保三年三月	一冊	三四七六
辰年村入用欠代割勘定帳　御厨村本郷惣左衛門・新七他九名　庄屋加藤勘左衛門宛　天保四年三月	一冊	三四七七

巳年村入用欠代割勘定帳　御厨村本郷五右衛門・寿左衛門他九名　庄屋加藤勘左衛門宛　天保五年三月　一冊　三四七八

午年村入用欠代割勘定帳　御厨村本郷五右衛門・寿左衛門他九名　庄屋加藤勘左衛門宛　天保六年三月　一冊　三四七九

歳中立合割賦支配帳　御厨村両株奥方　天保六年一二月　一冊　三五四四

未年村入用欠代割勘定帳　御厨村本郷五右衛門・寿左衛門他九名　庄屋加藤勘左衛門宛　天保七年二月二九日　一冊　三四八〇

歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　天保七年一二月　一冊　八二四

御国絵図掛り諸入用割賦帳〔志紀郡・渋川郡・若江郡〕　御厨村加藤勘左衛門　天保八年四月一九日　一冊　八二五

森河内村御泊り御中飯惣郡余内割帳　天保八年四月　一冊　八二六

歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　天保八年一二月　一冊　八三

歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　天保九年一二月　一冊　八五六

申年村入用欠代割勘定帳　御厨村本郷五右衛門・寿左衛門他九名　庄屋勘左衛門宛　天保八年三月二二日　一冊　三四八一

御国絵図諸入用割帳　天保八年四月二四日　一冊　七四五

酉年村入用欠代割勘定帳　御厨村本郷五右衛門・寿左衛門他九名　庄屋加藤勘左衛門宛　天保九年四月三日　一冊　三四八二

戌年村入用欠代割勘定帳　御厨村奥方五右衛門・寿左衛門他九名　庄屋勘左衛門宛　天保一〇年八月一〇日　一冊　三四八三

歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　天保一〇年一二月　一冊　八〇七

亥年村入用欠代割勘定帳　御厨村奥方五右衛門・甚右衛門他九名　庄屋勘左衛門宛　天保一一年七月八日　一冊　三四八四

歳中立合割賦支配帳　御厨村両株奥方　天保一一年一二月　一冊　三五〇六-一

子年村入用欠代割勘定帳　御厨村奥方五右衛門・甚右衛門他九名　庄屋勘左衛門宛　天保一二年二月　一冊　三四八五

歳中立会割ニ付支配帳　御厨村両株奥方　天保一二年一二月　一冊　三七〇一

丑年村入用欠代割勘定帳　御厨村奥方　天保一三年二月　一冊　三四八六

歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　天保一三年一二月　一冊　三七〇〇-一

寅年村入用欠代割勘定帳　御厨村奥方　天保一四年四月　一冊　三四八七

歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　天保一四年一二月　一冊　三七〇三-一

去卯年村小入用欠代割勘定帳　御厨村奥方　天保一五年一〇月二六日　一冊　三四八八

歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　天保一五年一二月　一冊　三六九一-一

辰年村小入用欠代割勘定帳　御厨村奥方　弘化二年三月二二日	一冊	三四八九
歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　弘化二年一二月	一冊	三七〇五-一
楠根川入用七ケ村割賦帳　年番御厨村奥方　西堤村宛　弘化三年一二月	一冊	一三九九
歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　弘化三年一二月	一冊	三七〇四-一
歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　弘化四年一二月	一冊	八三四
未十二月前郡中組合割勘定帳　若江郡七ケ村　弘化四年一二月	一冊	三六八六
申七月前郡中組合割勘定帳　若江郡七ケ村　嘉永元年七月	一冊	三六八七
申十二月前郡中組合割勘定帳　若江郡七ケ村　嘉永元年一二月	一冊	三六八八
歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　嘉永元年一二月	一冊	八五四
中夏郡中割銀勘定帳　嘉永元年	一冊	三六五〇
当中冬郡中割勘定帳　嘉永元年	一冊	三六五一
石原様御帰津ニ付恐悦務もの入用割帳　河州若江郡・渋川郡他一郡　嘉永二年四月二三日	一冊	三五〇七
酉七月前郡中組合割勘定帳　若江郡七ケ村　嘉永二年七月	一冊	三六九〇
酉七八月分郡中割勘定帳　嘉永二年一一月一八日	一冊	三六六六
酉九月ゟ若江渋川両郡割勘定帳　嘉永二年一一月	一冊	三六八三-一
当夏冬若江渋川務もの幷諸入用割賦帳　加藤　嘉永二年一一月	一冊	三六八四
酉九月ゟ郡中組合割勘定帳　若江郡・御厨村・菱屋中新田他二ケ村　嘉永二年一一月五日	一冊	三六八九
歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　嘉永二年一二月	一冊	八〇〇
酉七八郡中組合割勘定帳　若江郡七ケ村　嘉永二年一二月	一冊	三六七三
当酉夏郡中割勘定帳　嘉永二年	一冊	三六四七
当酉正二月分郡中割勘定帳　〔嘉永二年〕	一冊	三六六七
河内郡中戌夏割勘定帳　嘉永三年六月二〇日	一冊	三六五八
戌歳若江・渋川夏割勘定帳　御厨村　嘉永三年六月二一日	一冊	三七一七
戌冬割勘定帳　嘉永三年一二月朔日	一冊	三六六五
西尾様御巡見ニ付御在坂被遊候節献上物諸入用割　元西尾領拾弐ケ村郡中　嘉永三年一二月二三日	一冊	三五〇四
歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　嘉永三年一二月	一冊	七九四
楠根川七ケ村入用割賦帳　年番稲田村・川俣村　嘉永三年一二月	一冊	一三〇一
戌十二月前郡中組合割勘定帳　若江郡四ケ村　嘉永三年一二月	一冊	三七一六

西郡村江返米一件ニ付惣郡割并若渋割勘定帳　御厨組　嘉永四年六月二三日	一冊	三七〇八
亥七月前郡中組合割勘定帳　若江郡四ケ村　嘉永四年七月	一冊	三七一四
当亥七月十四日出水防入用割符帳　御厨村両株　嘉永四年一〇月	一冊	三三一九
楠根川七ケ村入用割賦帳　御厨村奥方・西堤村　嘉永四年一二月	一冊	七五〇
歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　嘉永四年一二月	一冊	八三〇
亥冬若渋二郡割勘定帳　御厨村　嘉永四年一二月三日	一冊	三六七〇
歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　嘉永五年正月	一冊	三七〇三
子夏郡中割帳　嘉永五年六月一七日	一冊	三六六三
子年若江渋川夏割勘定帳　御厨組　嘉永五年六月一九日	一冊	三六七七
当子夏割若渋勘定組合割銀請取〆覚帳　惣代庄屋勘左衛門　嘉永五年六月	一冊	三六七四
子冬郡中割帳　嘉永五年一一月一七日	一冊	三六六二
子年若江渋川冬割勘定帳　御厨村組　嘉永五年一一月一八日	一冊	三六七六
子十二月前郡中組合割勘定帳　若江郡四ケ村　嘉永五年一二月九日	一冊	三六七三
村方拝備金銘々割渡覚帳　御厨村奥方　嘉永五年一二月	一冊	三五〇九
子七月前郡中組合割勘定帳　若江郡四ケ村　嘉永五年	一冊	三六七五
御六分夏割控　嘉永六年五月	一通	三六四三－二
丑夏郡中割帳　嘉永六年六月一二日	一冊	三六六一
丑年若江渋川夏割勘定帳　御厨組　嘉永六年六月二二日	一冊	三六七八
丑年七月前郡中組合割勘定帳　若江郡四ケ村　嘉永六年六月二五日	一冊	三六七九
若江渋川二郡割　御厨村組　嘉永六年一〇月二六日	一冊	三六八二
丑冬郡中割帳　嘉永六年一一月二四日	一冊	三六五九
歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　嘉永六年一二月	一冊	七八四
丑十二月前郡中組合割勘定帳　若江郡四ケ村　嘉永六年一二月	一冊	八二三
寅夏郡中割帳　嘉永七年六月二一日	一冊	三六六〇
若江渋川二郡割　御厨組　嘉永七年六月二三日	一冊	八一三
寅七月前郡中組合割勘定帳　若江郡四ケ村　嘉永七年七月	一冊	八一〇
寅冬若渋二郡割勘定帳　御厨組　嘉永七年一一月一六日	一冊	八〇九
寅十二月前郡中組合割勘定帳　若江郡四ケ村　嘉永七年一一月	一冊	八〇八
寅郡中割帳　嘉永七年一二月一八日	一冊	三四八三

寅歳郡中組合割帳入（袋） 惣代加藤勘左衛門 嘉永七年	一点	二四九四
覚（当卯七月郡中割請取書） 御厨村庄屋勘左衛門 森河内村庄屋吉左衛門宛 安政二年六月二五日	一通	四三三〇-三八
卯年郡中組合諸勘定帳入 惣代加藤勘左衛門 安政二年七月	一袋（三点）	二四九三
覚（歎願により諸雑用摂河一統割請取のこと） 御厨村庄屋勘左衛門 淀様御領分渋川若江当郡惣代衣摺村庄屋源吾宛 安政三年四月一二日	一通	二九七九-五一
御取締ニ付御廻村御休泊并諸入用割 御厨村組 安政三・五月二〇日・二一日	一冊	八一五
辰七月前郡中組合入用割勘定帳 若江郡二ケ村四ケ村・茨田郡一新田 安政三年七月六日	一冊	九二六
留請諸入用割 御厨組 安政三・一一月二三日	一冊	八〇六
元若江渋川三租割 御厨組 安政三・一一月二七日	一冊	八〇一
辰一二月前郡中組合入用割勘定帳 若江郡二ケ村四新田・茨田郡一新田 安政三年一二月四日	一冊	九三三
御取締ニ付御廻村休泊諸入用割 御厨村組 安政四年五月	一冊	七九三
巳七月前郡中組合諸入用割勘定帳 若江郡二ケ村四新田他一新田 安政四年六月二八日	一冊	八四三
元若江渋川三組割帳 御厨組 安政四年六月	一冊	八一三
巳郡中組合割勘定帳 惣代庄屋勘左衛門 安政四年七月	一袋（五点）	二四七一
上金一件談諸入用割 加藤勘左衛門 安政四年一一月二〇日	一冊	八七三
南五郡割 安政四年一一月二〇日	一冊	七七八
籾納年延願ニ付諸入用割 安政四年一一月二〇日	一冊	七七九
脇坂中務大輔様御通行ニ付信楽御役所ゟ本庄彦作様御出役之節諸入用割帳 御厨村 安政四年一二月	一冊	七七七
歳中立会割賦支配帳 御厨村両株奥方 安政六年一二月	一冊	三七一九
酉七月前郡中組合入用割勘定帳 若江郡二ケ村三新田・茨田郡一新田 文久元年七月三日	一冊	三六八一
酉一二月前郡中組合入用割勘定帳 若江郡二ケ村三新田・茨田郡三嶋新田 文久元年一二月八日	一冊	三六八〇
覚（諸入用割符（ママ）銀受取書） 森河内村庄屋吉左衛門 下小坂御村方宛 文久元年一二月	一通	四二〇六-四
歳中立会割賦支配帳 御厨村両株奥方 文久三年一二月	一冊	八一八
木戸口組合亥祓入用銀割符（ママ）帳 加藤氏 元治元年六月	一通	四三七九
当夏惣郡割・御進発献金・南九郡割諸勘定帳 加藤 慶応元年六月二六日	一冊	三七一〇
御役知最寄替ニ付御礼入用割帳 御厨組 慶応元年七月二八日・二九日	一冊	七八三
会津御役知城河播諸入用割引分ケ帳 御厨組加藤 慶応元年一二月	一冊	七八二
当丑冬郡中割勘定帳 御厨組 慶応元年一二月	一冊	三六六九

歳中立会割賦支配帳　御厨村両株堤方　慶応元年一二月	一冊	三七一八
当丑十二月郡中割勘定帳　御厨村東　慶応元年	一冊	七八一
当寅七日新古郡中組合割暑中見舞去丑御米入用割同延納難願入用割御廻村入用割共外ニ五ケ国引分ケ勘定帳写共　御厨村奥　慶応二年六月	一冊	八一四
覚（買米代銀御割渡御請印形差上のこと）　慶応二年七月二六日	一通	三〇〇三
歳中立会割賦支配帳　御厨村両株奥方　慶応二年一二月	一冊	三七一一-一
去寅十二月立会割追支配勘定　御厨村奥方　慶応三年二月二三日	一冊	三七〇六
奥方夜番農番其外入用割ふ勘定帳　慶応三年一一月二三日	一冊	三四六五
歳中立会割賦支配帳　御厨村奥方　明治元年一二月	一冊	八三八
証（村費地価戸掛り領収書）　武中藤三郎　加藤定後・加藤ひさ宛　明治二三年二月二〇日	一通	二九八二-二九
覚（淀川堤土持人足賃并諸入用割賦銀為持遣候）　川俣村　御厨村御役人中宛　五月四日	一通	四三二七-三
亥夏郡中割帳　惣代立会　六月二二日	一冊	三六四九
口述（組合割掛ケ銀為持上候）　みのわ源左衛門　加藤御氏宛　七月九日	一通	三六八一-一五
亥冬割勘定帳　河州惣代立会　一一月一五日	一冊	三六四八
当申十二月河州割　一二月四日	一冊	八四三
覚（郡中組合諸入用割為持遣候）　加納村條右衛門　御厨村御惣代勘左衛門宛　子七月一〇日	一通	四六五九-一三
子暮郡中割　三嶋　御厨村後兵衛宛　子一二月	一通	二六八七-一二
覚（入用割勘定書）他十二点　東象　加藤宛　丑極月一七日	一綴	三六四三-一三〜二五
覚（郡中割覚）　東野　加藤宛　寅七月一一日	一通	四四九六-一四
覚（今津村吉右衛門殿返済銀割持参依頼）　御厨村　寅一〇月	一通	三六四二-一〇
覚（郡中諸入用并組合割共当村分持上候）　加納村庄屋八郎兵衛　御厨村加藤勘左衛門宛　卯一二月一七日	一通	二九七八-五七
御取締御廻村入用割　御厨村奥方　巳六月	一通	二四〇三-二七
覚（組合割掛銀等持セ遣候）　稲葉善助　御厨村勘左衛門宛　午一二月二一日	一通	四三三六-二〇
覚（郡中割覚）　左金仁兵衛　若江郡御厨村・菱屋中新田他六ケ村　未正月六日	一通	四三三六-一四
郡中割　稲田村伊右衛門　加藤勘左衛門宛　酉七月一一日	一通	三六八一-一三
（辰冬郡中割入用覚）	一冊	八三三
志紀郡・渋川郡・若江郡御国絵図掛り村々惣代名前書上帳　加藤勘左衛門	一冊	八四四
寅年御割賦高	一通	二一八七-一九
（村々御陣屋掛・郡中割算用書）	一冊	三三八六
辰郡中并組合割勘定帳入	一袋（二九点）	二四九三
（郡中勘定覚）	一通	二六三三

覚〔惣郡中御陣家割・勤料覚〕	一通	二六八一-六
〔郡中割付書〕	一通	二六八八-四
覚〔郡々村々御割符〕	一通	二九七七-六一
〔郡中割・御陣家割内訳〕	一通	二九七七-七九
〔村割覚〕	一通	二九七七-一〇〇
嘉永七寅年御七分冬割	一綴	三〇一五
嘉永五子冬割〔鈴木町大坂屋掛〕	一冊	三〇六六
覚〔御役掛り名簿〕	一通	三六四三-一
嘉永五子年御六分夏割	一冊	三六五三
大津御分嘉永七寅御七分夏割	一冊	三六五四
文久元酉年冬御八分割	一冊	三六五五
〔戌冬御六分之割・戌冬御五分之割〕	一冊	三六六四
酉冬郡中割控	一冊	三七〇七
〔村方入用割覚〕	一通	四三〇一-一〇
御厨村御掛り分　中嶋屋吉兵衛　加藤宛	一通	四三三〇-一二
〔去冬割差引不足等覚〕	一通	四六五六-一二
〔村割覚〕	一通	四六五七-六四
覚〔諸入用割帳〕	一冊	四七四七

入　用　覚

寅年正月ゟ極月迄諸入用帳　文化四年正月	一冊	八八四
覚〔諸入用覚〕・摂河播作州四ケ国わり・摂河州二ケ国割・河州割若江郡高安郡之分〔文化六年六月〕	一綴	二四七八
楠根川組九ケ村飯代覚　みくりや加藤　天保三年四月一四日	一冊	三七〇九
戌歳村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　池田岩之烝様御役所宛　天保一〇年三月	一冊	三一六一
亥歳村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　池田岩之烝様御役所宛　天保一一年三月	一冊	三一六二
子歳村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　小堀主税様御役所宛　天保一二年三月	一冊	三一六三
丑年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　小堀主税御役所宛　天保一三年三月	一冊	七三一
寅年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　小堀主税様元御役所宛　天保一四年三月	一冊	三一六四
寅年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　天保一四年三月	一冊	三一六五
卯年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　築山茂左衛門御役所宛　天保一五年三月	一冊	三一六六
辰年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　弘化二年三月	一冊	三一六七
巳年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　弘化三年三月	一冊	三一六八
午年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　弘化四年三月	一冊	三一六九
未年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　弘化五年三月	一冊	三一七〇

石原様御帰津ニ付恐悦務もの控　御厨村　嘉永二年三月一四日　一冊　三五一九

申年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　嘉永二年三月　一冊　三一七一

川南三郡割ニ可相成分入用勘定帳　若江郡・渋川郡他一郡　嘉永二年六月　一冊　三七三四

当村ふさ同家勇蔵当十日長田村において打擲ニ逢倒居候ニ付御検使奉願上候節諸入用銀勘定帳　御厨村奥方　嘉永二年一〇月　一冊　三五一〇

楠根川七ケ村諸方書物入袋　年番稲田村・川俣村　嘉永三年二月　一袋(二〇点)　三三四四

出水一件諸事入用控　御厨村奥方　嘉永四年七月一四日　一冊　三三一八

亥年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　嘉永五年閏三月　一冊　三一七二

子年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　嘉永六年三月　一冊　三一七三

丑年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　嘉永七年三月　一冊　三一七四

寅年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　安政二年二月　一冊　三一七五

本庄彦作様・藤田元造様御取締向御出役御滞留諸入用之控　河州若江郡鴻池新田　安政三年二月八日ゟ二二日迄　一冊　七八九

卯年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　安政三年三月　一冊　三一七六

辰年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　安政四年三月　一冊　三一七七

城州伊勢田村一件ニ付諸入用　御厨組　安政四年六月一四日　一冊　七九五

巳年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　安政五年三月　一冊　三一七八

西堤村庄屋庄右衛門相手取出作惣代願罷出候節諸入用控　願惣代政治郎・儀兵衛　安政六年二月　一冊　八二五

午年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　安政六年三月　一冊　三一七九

両株諸払渡覚　奥方　安政六年一二月　一冊　八六七

未年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　安政七年三月　一冊　三一八〇

未歳洪水ニ付臨時諸入用・同御破免願諸入用帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　安政七歳三月　一冊　三一八二

戌年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　文久三年三月　一冊　三一八一

子年村小入用帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　元治二年三月　一冊　七六四

村定例物渡請取書　堤方　慶応元年一二月　一冊　四〇六五

公銀利納幷諸入用暑寒　御厨組　慶応二歳二月　一冊　一五七三

両株渡払帳　奥方後平　慶応二・一二月二九日　一冊　三七二一-三

出水幷井堰非人番家諸入用勘定帳　御厨村奥方　慶応二年一二月　一冊　三三二

当寅五月出水ニ付縄俵幷諸入用控帳　御厨村奥方　慶応二年一二月　一冊　三三三

奥若中諸事入用控帳	慶応三・一一月二九日	一冊	三五〇五
当正月拾ヒ米出役諸入用帳	慶応四年五月朔日	一冊	三三四〇
村方諸払仕出し　奥方	明治元年一二月	一冊	八四八
御検見ニ付諸入用帳　御厨村奥方	明治元年一二月	一冊	八四九
奥之町若中請入費精算帳　老中吉田仙太郎　頭加藤定後宛	明治三二年一〇月一八日	一冊	四七四六
御入用之通　まつや　御会所宛	辰二月七日ゟ二月一二日迄	一冊	八四五
覚〔郡中諸入用割差引残銀為持上候〕　鴻池新田　御厨村勘左衛門宛	丙辰七月一〇日	一通	二五三一
覚〔御見分入用為持上可申候〕　長田村三株　御厨村宛	酉四月晦日	一通	二九七七-七四
覚〔御国絵図諸入用銀為持上候〕　川俣村　加藤勘左衛門宛	酉四月晦日	一通	二九七七-七六
御厨組〔入用覚〕　詰合惣代	酉六月	一通	四五〇五-三七
御厨組〔多田篤方へ御出銀〕　立会惣代	酉一一月	一冊	三六五三-一
覚〔組合諸入用差引残銀御受取置被下候〕　加納村丈右衛門　御厨村加藤御氏宛	午一二月一七日	一通	四三三六-一五
〔郡中入用持上候・間御勘定可被下候〕　加納村植田八郎兵衛　御厨村加藤勘左衛門宛	亥七月一〇日	一通	四四六三-一三
覚〔御陣屋入用覚〕　山城屋店方　加藤宛	六日	一通	四四九六-二〇
年中両株控もの覚　加藤		一冊	七八〇

若江郡御郡中年中参会入用		一冊	一六七二
〔入用割覚〕		一通	一七五〇
〔御陣家入用掛り覚〕		一通	二一六五
覚〔寄合等出勤人数割〕　加藤		一通	三三三三-一三
新井戸入用		一通	三三四四
〔摂河両国入用掛り覚〕他一点		一冊	三三九一
正覚寺平野願上分永々淀表ニ而御預り申夫々頼出候節諸入用控之書出し入		七通	二四四四
覚〔森河内・御厨村他十ケ村人足入用覚〕		一通	二九七九-三
酉十一月二十九日御帰館恐悦務物		一冊	三六八三-二
鯰江川寝屋川請綱□(ムシ)願ニ付差□(ムシ)有無御尋ニ付罷登候節入用控帳		一冊	三七七八
御厨組〔諸入用覚〕		一通	四二〇六-一五
覚〔村々諸入用覚〕		一冊	四二九六
〔人足入用覚〕		一通	四四九六-二二
〔村方諸入用勘定覚〕		一冊	四五八九
〔出勤入用覚〕		一通	四六五一-六

万覚帳

万覚帳　御厨村五兵衛	天明二年九月	一冊	二六八
万覚帳　加藤性	文政五年正月	一冊	二六五
万覚帳　加藤勘左衛門	文政六年正月	一冊	三三一六

万覚帳	加藤勘左衛門	文政九年正月	一冊	三三〇七
万覚帳	加藤勘左衛門	文政一一年正月	一冊	三三二三
万覚帳	加藤勘左衛門	文政一二年正月	一冊	三三三三
万覚帳	加藤勘左衛門	文政一三年正月	一冊	三三二一
万覚帳	加藤勘左衛門	天保二年正月	一冊	三三三〇
万覚帳	加藤勘左衛門	天保三年正月	一冊	三三二四
万覚帳	加藤勘左衛門・槇三郎	天保四年正月	一冊	四四六九
万覚帳	加藤勘左衛門・槇三郎	天保五年正月	一冊	四四七〇
万覚帳	加藤勘左衛門・槇三郎	天保六年正月	一冊	四四七一
万覚帳	加藤勘左衛門・槇三郎	天保七年正月	一冊	四四七二
万覚帳	加藤勘左衛門・槇三郎	天保八年正月	一冊	四四七三
万覚帳	加藤勘左衛門・槇三郎	天保九年正月	一冊	四四七四
諸事勘定覚帳	庄屋九郎兵衛引受鍛冶屋弥兵衛	天保九年三月	一冊	三五四五
万覚帳	加藤勘左衛門・槇三郎	天保一〇年正月	一冊	四四七五
万覚帳	加藤勘左衛門・槇三郎	天保一一年正月	一冊	四四七六
子十二月前村方取引勘定手控	御厨村奥方	天保一一年	一冊	三四九〇
万覚帳	加藤勘左衛門・槇三郎	天保一三(ママ)年正月	一冊	四四七七
万覚帳	加藤勘左衛門・槇三郎	天保一三年正月	一冊	四四七八
寅十二月村方幷内分万雑覚記	加藤	天保一三年一二月	一冊	三四九一
万覚帳	加藤勘左衛門・槇三郎	天保一四年正月	一冊	四四七九
万覚帳	加藤勘左衛門・同五兵衛	天保一五年正月	一冊	一三六八
辰十二月前両株書出し万雑留帳	御厨村奥方	天保一五年	一冊	三四九二
万覚帳	加藤勘左衛門・同五兵衛	弘化二年正月	一冊	一三六九
巳十二月諸事万雑留覚帳	御厨村奥方	弘化二年	一冊	三四九三
万覚帳	加藤勘左衛門・五兵衛	弘化三年正月	一冊	一三七三
午十二月前万雑差引勘定覚帳	御厨村奥方	弘化三年	一冊	三四九四
万覚帳	加藤勘左衛門・同五兵衛	弘化四年正月	一冊	一三六五
未十二月前諸事万雑覚記	御厨村庄屋勘左衛門	弘化四年	一冊	三四九五
申十二月前差引万雑覚日記	奥方	嘉永元年	一冊	三四九六
万覚帳	加藤勘左衛門・五兵衛	嘉永二年正月	一冊	三七八四
酉ノ十二月前差引万雑覚日記	奥方	嘉永二年	一冊	三四九七
亥十二月前万雑付込勘定帳	御厨村奥方	嘉永四年	一冊	三四九八
万覚帳	加藤勘左衛門・五兵衛	嘉永三年正月	一冊	三七九一
万覚帳	加藤勘左衛門・五兵衛	嘉永四年正月	一冊	三七九二
万覚帳	加藤勘左衛門・五兵衛	嘉永五年正月	一冊	三七八九
子十二月前諸事付込万雑覚帳	庄屋勘左衛門・同断後兵衛	嘉永五年	一冊	三四九九

万覚帳　加藤勘左衛門・五兵衛　嘉永六年正月　一冊　三七九四
丑十二月前万雑諸事留帳　加藤　嘉永六年　一冊　三五〇〇
万覚帳　加藤勘左衛門・五兵衛　嘉永七年正月　一冊　三七八七
万覚帳　加藤勘左衛門・五兵衛　安政二年正月　一冊　三七九五
万覚帳　安政三年正月　一冊　一二七二
万覚帳　加藤勘左衛門・五兵衛　安政四年正月　一冊　三七八八
巳十二月前郡中組合割銀請取渡万雑留帳　加藤　安政四年一一月晦日　一冊　九二九
万覚帳　加藤勘左衛門・五兵衛　安政五年正月　一冊　三七九三
万覚帳　加藤勘左衛門・五兵衛　安政六年正月　一冊　一三七九
万覚帳　加藤勘左衛門・同五兵衛　安政七年正月　一冊　一三七四
万覚帳　加藤勘左衛門・五兵衛　万延二年正月　一冊　一三六六
万覚帳　加藤勘左衛門・五兵衛　文久三(二)年正月　一冊　一三七〇
万覚帳　加藤勘左衛門・同五兵衛　文久三年正月　一冊　一三七八
万覚帳　御厨村助四郎　文久三年一〇月二八日　一冊　一五四八
万覚帳　加藤勘左衛門・同五兵衛　文久四年正月　一冊　一三七六
万覚帳　加藤勘左衛門・五兵衛　元治二年　一冊　一三七五
万覚帳　加藤勘左衛門・五兵衛　慶応二年正月　一冊　一三六七
万覚帳　加藤勘左衛門・同五兵衛　慶応三年正月　一冊　一三七一
万覚帳　加藤勘左衛門・五兵衛　慶応四年正月　一冊　一三七七
万覚帳　加藤勘左衛門・五兵衛　明治二年正月　一冊　三七九〇

万覚帳　加藤勘左衛門・ひさ　明治三年正月　一冊　三七八六
万覚帳　加藤おひさ・加藤後郎平　明治七年一月　一冊　一六二三

勘定書

戌歳支配勘定并同歳欠代勘定合冊帳　御厨村奥方　寛政三年八月　一冊　三七三五
辰七月前郡中入用勘定帳　若江郡・高安郡　文化五年五日　一冊　八五三
楠根川七ケ村勘定帳　年番御厨村・川俣村　文化一一年一二月二五日　一冊　一三三六
施行人足貸銭勘定帳　御厨村両株　天保八年四月二六日　一冊　四〇七八
麦代銀貸渡勘定帳　御厨村奥方　嘉永元年五月　一冊　四〇七〇
若江渋川但加納鴻池組除御取締御廻村入用勘定帳　御厨組　嘉永五年六月一九日　一冊　九三八
御取締ニ付御出張所御廻村御休泊入用勘定帳　御厨組　嘉永七年六月二四日　一冊　八二一
最寄替ニ付御扇子料勘定帳　御厨組　安政二年四月一〇日　一冊　八一六
若渋三組辰七月勘定帳　東足代村・御厨村他一ケ村立会　安政三・七月六日　一冊　七九七
為取替一札之写〔銀差引勘定証文〕　新庄村与右衛門・東弓削村太郎左衛門代祐三郎他三名　安政四年六月六日　一通　三六二一
八朔御礼整もの勘定帳　御厨組　文久元年七月　一冊　三六七一
寅歳支配勘定帳　慶応二年一二月　一冊　八一七

村方拾ひ米買取村内小前エ売渡勘定帳　御厨村奥方　慶応四年四月六日	一冊	四〇七一
出入金日記帳　御厨加藤定後　明治三二年五月三一日	一冊	四七四五
覚〔郡中勘定帳入之壱対受取書〕　山脇内　正月一〇日	一通	二八七－一九
覚〔御年貢支配勘定〕　後兵衛	一冊	一六二七
亥一二月勘定　後兵衛	一冊	一六二八
卯年暮郡中勘定	一綴	三六一三

受取書

新喜多新田諸入用払方請取書帳　文化五年七月	一冊	九二四
覚〔御用金村方出分請取書〕　御厨村庄屋加藤宇右衛門　箕輪村御庄屋源左衛門宛　文政五年一二月二一日	一通	二六四五－三七
諸事勘□(定カ)請取覚帳　□(加カ)藤勘左衛門　天保四年一二月六日	一冊	三五五五
両株諸払渡請取覚　本郷　天保六年一二月	一冊	一六三九
両株諸払請取覚　本郷　天保七年一二月	一冊	八六六
両株諸払渡請取覚　奥方　天保九年一二月	一冊	八六五
両株諸払渡請取覚　奥方　天保一〇年一二月二〇日	一冊	八五八
両株諸払請取覚　奥方　天保一一年一二月二四日	一冊	三五〇六－三
両株諸払請取覚　奥方　天保一二年一二月	一冊	四〇六六
両株諸払請取覚　奥方　天保一三年一二月	一冊	三七〇〇－二
両株諸払請取覚　奥方　天保一四年一二月	一冊	三七〇三－二
両株諸払請取覚　奥方　天保一五年一二月	一冊	三六九一－三
両株諸払請取覚　奥方　弘化二年一二月	一冊	三七〇五－二
両株諸払請取覚　奥方　弘化三年一二月	一冊	三七〇四－二
両株諸払請取覚　奥方　弘化四年一二月二一日	一冊	八六四
両株諸払渡請取覚　奥方　嘉永元年一二月	一冊	八五五
両株諸払請取覚　奥方　嘉永二・一二月	一冊	一六一八
両株諸払請取覚　奥方　嘉永三年一二月	一冊	七九二
御年貢銀其外諸式組合村ゟ請取勘定控　惣代庄屋勘左衛門　嘉永四年正月二七日	一冊	三七一五
両株諸払請取覚　奥方　嘉永四年一二月	一冊	八四六
両株諸渡払請取覚　奥方　嘉永五年一二月二四日	一冊	八三三
子十二月前ゟ丑正月ゟ諸方渡請取書物入袋　惣代庄屋勘左衛門　嘉永六年正月	一袋(二〇点)	四三一〇－三四
丑十二月ゟ寅年中諸方渡請取書物入袋　惣代庄屋加藤勘左衛門　嘉永七年正月	一袋(九点)	四五〇五－四
両株払渡請取覚　奥方　安政三年一二月	一冊	八六八
両株諸払渡覚　奥方　万延元年一二月	一冊	八六九
金銀請取通　奥方宇左衛門　堤方権右衛門宛　万延二年一二月	一冊	三六一四
両株払渡請取書　奥方　文久三年一二月	一冊	八五七
村小入用金渡受取　明治九年一二月	一冊	八五一

庶納金受取記　御厨村村吏　加藤定後宛　明治一〇年七月　一冊　四五七五
庶納金受取記　村吏　加藤ひさ宛　明治一〇年七月　一冊　四五七六
〔郡中割より炭入用割当分請取書〕　枡屋重助・雁金屋安兵衛他一名　若江・渋川御惣代中宛　戌正月六日　一通　四六五三-六
覚〔東足代村掛り割合受取之差遣申上候〕　大鳥勘左衛門宛　二五日　一通　四六五三-二

取　立

当七月前組合村々ゟ請取銀書抜帳　加藤　一冊　九二七
〔堤方集金高覚〕　御厨村加藤勘左衛門・大東象五郎他三名　一通　一七四九

御褒美銀

上金仕候ニ付御褒美銀被為下置銘々割渡帳　御厨村奥方　文久二年閏八月　一冊　三七二五
〔御褒美銀のこと〕　御厨村庄や後兵衛　若江郡御村々御役人中宛　子七月一〇日　一通　二八〇五-一

そ の 他

覚〔御厨村御一統掛ケ置之御掛ケ銀〕　箕輪村庄屋源左衛門　御厨村加藤宇右衛門宛　〔文政五年〕一二月二一日　一通　二六四五-八
新宅加藤伯父様へ御渡し申上候金銀員数取調帳　文久元年一二月　一冊　一六三二
大阪府中河内郡意岐部村明治四四年度歳入出総計予算　一冊　一六九一

〔堤方ゟ手形〕　一通　一七七三

五　人　組

五人組帳

五人組帳　河州若江郡御厨村本郷　西尾御役所宛　文政一一年三月　一冊　三九七〇
五人組帳　河州若江郡御厨村本郷　西尾御役所宛　文政一二年三月　一冊　三九七一
五人組帳　河州若江郡御厨村本郷　西尾御役所宛　文政一三年三月　一冊　三九七二
五人組帳　河州若江郡御厨村本郷　西尾御役所宛　天保二年三月　一冊　三九七三
五人組改帳　河内国若江郡御厨村奥方　池田岩之烝様御役所宛　天保一〇年三月　一冊　三九九四
五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　小堀主税様御役所宛　天保一二年三月　一冊　三九七九
五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　小堀主税様御役所宛　天保一三年三月　一冊　七四六
五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　小堀主税様之御役所宛　天保一四年三月　一冊　三九六七
五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　築山茂左衛門様御役所宛　天保一五年三月　一冊　三九五二
五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　弘化二年三月　一冊　三九六八
五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　弘化三年三月　一冊　三九五五

五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　一冊　三九八八
弘化四年三月

五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　一冊　三九八九
弘化五年三月

五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　一冊　三九九〇
嘉永二年三月

五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　一冊　三九九一
嘉永五年三月

五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　一冊　三九八七
嘉永六年三月

五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　一冊　三九九二
嘉永七年三月

五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　一冊　三九九三
安政二年二月

五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　一冊　三九五三
安政三年三月

五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　一冊　三九八六
安政三年三月

五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　一冊　三九五四
安政四年三月

五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　一冊　三九五六
安政五年三月

五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　一冊　三九五七
安政六年三月

五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　一冊　三九五八
安政七年三月

五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　一冊　三九五九
文久三年三月

五人組帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　一冊　七一六
元治二年三月

御掟書五人組印形帳　大坂府南司農局御役所宛　一冊　七二〇
明治二年三月

御仕置五人組帳

御仕置五人組帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所　一冊　三九七四
宛　天保三年三月

御仕置五人組帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所　一冊　三九七五
宛　天保四年三月

御仕置五人組帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所　一冊　三九七六
宛　天保五年三月

御仕置五人組帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所　一冊　三九八〇
宛　天保六年三月

御仕置五人組帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所　一冊　三九七七
宛　天保七年三月

御仕置五人組帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所　一冊　三九九六
宛　天保八年三月

御仕置五人組帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所　一冊　三九九五
宛　天保九年三月

御仕置五人組帳　河内国若江郡御厨村奥方　池田　一冊　三九九八
岩之烝様御役所宛　天保一一年三月

戸　口

宗門人別帳

河州若江郡御厨村非人番亥年宗旨人別帳　河州　一冊　七二四
若江郡御厨村庄屋後兵衛・五郎右衛門他五名　柘植
又左衛門御役所宛　享和三年三月

宗門御改ニ付家数人別牛員数奥寄帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所宛　文政一一年三月　一冊　三八二四

浄土真宗宗門人別帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所宛　文政一一年三月　一冊　三九六二

浄土真宗・大念佛宗宗門人別帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所宛　文政一一年三月　一冊　三九六三

宗門御改ニ付家数人別牛員数奥寄帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所宛　文政一二年三月　一冊　三八七〇

浄土真宗宗門人別帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所宛　文政一二年三月　一冊　三九六〇

浄土真宗・大念佛宗宗門人別帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所宛　文政一二年三月　一冊　三九六四

宗門御改ニ付家数人別牛員数奥寄帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所宛　文政一三年三月　一冊　三八六九

浄土真宗宗門人別帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所宛　文政一三年三月　一冊　三九六五

浄土真宗・大念佛宗宗門人別帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所宛　文政一三年三月　一冊　三九六六

浄土真宗・大念佛宗宗門人別帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所宛　天保二年三月　一冊　三八四八

宗門御改ニ付家数人別牛員数奥寄帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所宛　天保二・三月　一冊　三八六八

浄土真宗宗門人別帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所宛　天保二年三月　一冊　三九六一

宗門御改ニ付家数人別牛員数奥寄帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所宛　天保三年三月　一冊　三八六七

宗門御改ニ付家数人別牛員数奥寄帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所宛　天保四年三月　一冊　三八六六

宗門御改ニ付家数人別牛員数奥寄帳　河州若江郡御厨村　西尾御役所宛　天保五年三月　一冊　三八六五

亥年宗門人別帳　河州若江郡御厨村奥方　池田岩之丞様御役所宛　天保一〇年三月　一冊　三九七七

子年宗門人別帳　河州若江郡御厨村奥方　池田岩之丞様御役所宛　天保一一年三月　一冊　三九七八

浄土真宗宗門御改寺請并家数人別牛員数帳　河州若江郡御厨村奥方　小堀主税御役所宛　天保一二年三月　一冊　三八六一

融通大念佛宗宗門御改寺請并家数人別牛員数帳　河州若江郡御厨村奥方　小堀主税様御役所宛　天保一二年三月　一冊　三八六二

宗門御改ニ付家数人別牛員数奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　小堀主税様御役所宛　天保一二年三月　一冊　三八六四

宗門御改ニ付家数人別牛員数奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　小堀主税様御役所宛　天保一三年三月　一冊　七三三

宗門御改寺請并家数人別牛員数帳　河州若江郡御厨村奥方　小堀主税様御役所宛　天保一三年三月　一冊　七三五

融通大念仏宗宗門御改寺請并家数人別牛員数帳　河州若江郡御厨村奥方　小堀主税様御役所宛　天保一三年三月　一冊　七五五

宗門御改寺請并家数人別牛員数帳　河州若江郡御厨村奥方　小堀主税様之御役所宛　天保一四年三月　一冊　三八五九

宗門御改寺請并家数人別牛員数帳　河州若江郡御厨村　小堀主税様之御役所宛　天保一四年三月　一冊　三八六〇

宗門御改ニ付家数人別牛員数奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　小堀主税様之御役所宛　天保一四年三月　一冊　三八六三

浄土真宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方　築山茂左衛門殿御役所宛　天保一五年三月　一冊　三八二一

融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方　築山茂左衛門様御役所宛　天保一五年三月　一冊　三八二九

宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳　河内若江郡御厨村奥方　築山茂左衛門様御役所宛　天保一五年三月　一冊　三八五八

融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・年寄惣左衛門他一名　大津御役所宛　弘化二年三月　一冊　四二五四

浄土真宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・年寄惣左衛門他一名　大津御役所宛　弘化二年三月　一冊　四二五七

宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　弘化二年三月　一冊　三八五七

宗門寺数人別帳　河州若江郡御厨村　大津御役所宛　弘化三年三月　一冊　三八三三

宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　弘化三年三月　一冊　三八五六

融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・年寄惣左衛門他一名　大津御役所宛　弘化三年三月　一冊　四二四六

浄土真宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・年寄惣左衛門他一名　大津御役所宛　弘化三年三月　一冊　四二五六

宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　弘化四年三月　一冊　三八五五

融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・年寄惣左衛門他一名　大津御役所宛　弘化四年三月　一冊　四二四五

浄土真宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・年寄惣左衛門他一名　大津御役所宛　弘化四年三月　一冊　四二五五

宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　弘化五年三月　一冊　三八五四

融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・年寄惣左衛門他一名　大津御役所宛　弘化五年三月　一冊　四二四四

浄土真宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・年寄惣左衛門他一名　大津御役所宛　弘化五年三月　一冊　四二五三

宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　嘉永二年三月　一冊　三八五三

浄土真宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・庄屋勘左衛門　大津御役所宛　嘉永二年三月　一冊　四二三八

融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・庄屋勘左衛門　大津御役所宛　嘉永二年三月　一冊　四二四三

宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　嘉永五年三月　一冊　三八五二

浄土真宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・庄屋後兵衛他一名　大津御役所宛　嘉永五年三月	一冊	四三三七
融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・庄屋後兵衛他一名　大津御役所宛　嘉永五年三月	一冊	四三四三
宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　嘉永六年三月	一冊	三八五一
浄土真宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・庄屋後兵衛他一名　大津御役所宛　嘉永六年三月	一冊	四三三六
融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・庄屋後兵衛他一名　大津御役所宛　嘉永六年三月	一冊	四三四一
融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　嘉永七年三月	一冊	三八二三
宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　嘉永七年三月	一冊	三八五〇
浄土真宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・庄屋後兵衛他一名　大津御役所宛　嘉永七年三月	一冊	四三三五
宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　安政二年二月	一冊	三八四九
浄土真宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方　大津御役所宛　安政二年二月	一冊	三八七三
宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　安政三年三月	一冊	三八三八
浄土真宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　安政三年三月	一冊	三八七一

融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・庄屋後兵衛他一名　信楽御役所宛　安政三年三月	一冊	四三五三
巳年宗門御改帳　信楽御役所宛　安政四年三月	一冊	七六三
巳年宗門御改帳　信楽御役所宛　安政四年三月	一冊	七七一
浄土真宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　安政四年三月	一冊	三八二五
融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・庄屋後兵衛他一名　信楽御役所宛　安政四年三月	一冊	四三五一
宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　安政五年三月	一冊	三八三六
宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　安政五年三月	一冊	三八三六
宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　安政四年三月	一冊	三八三七
融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・庄屋後兵衛他一名　信楽御役所宛　安政五年三月	一冊	四三五〇
宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　安政六年三月	一冊	三八二七
宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　安政六年三月	一冊	三八三五
宗門御改寺請人別帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　安政七年三月	一冊	三八二八
宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　信楽御役所宛　安政七年三月	一冊	三八三四

融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳 河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・見習庄屋橘太郎他二名 信楽御役所宛 安政七年三月	一冊	四三四九
融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳 河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・見習庄屋橘太郎 信楽御役所宛 安政六年三月	一冊	四三四八
融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳 河州若江郡御厨村奥方百姓代宇左衛門・庄屋後兵衛他一名 大津御役所宛 安政二年二月	一冊	四三四〇
宗門御改寺請人別帳 河州若江郡御厨村奥方信楽御役所宛 文久三年三月	一冊	三八三三
宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳 河州若江郡御厨村奥方 信楽御役所宛 文久三年三月	一冊	三八三三
融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳 河州若江郡御厨村奥方百姓代六左衛門・見習庄屋橘太郎他二名 信楽御役所宛 文久三年三月	一冊	四三四七
宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳 河州若江郡御厨村奥方 信楽御役所宛 元治二年三月	一冊	七一九
融通大念佛宗宗門御改寺請人別帳 河州若江郡御厨村奥方 信楽御役所宛 元治二年三月	一冊	七三三
宗門御改寺請人別帳 河州若江郡御厨村奥方信楽御役所宛 元治二年三月	一冊	七五三
宗門人別御改帳 大坂府南司農局御役所宛 明治二年三月	一冊	七一七
未年宗門人別	一通	二六九〇-一

送り状

人別送手形之事 河州若江郡御厨村庄屋加藤勘左衛門 摂州東成郡鴫野村御役人中宛 天保五年二月	一通	二四一三
人別送一札 札之辻町 河州若江郡御厨村御役人中宛 弘化三年正月	一通	四三一五-一四
宗旨寺送り一札 本願寺御門跡一家南谷町信楽寺 河州若江郡御厨村西楽寺宛 弘化三年正月	一通	四三一五-一五
人別送手形之事 御厨村堤方庄屋象五郎 御厨村奥方御役人中宛 嘉永三年二月	一通	四五四四-四
宗旨送り一札 東本願寺末流河州若江郡稲田村存空寺 河州若江郡御厨村西楽寺宛 嘉永三年二月	一通	四五四四-五
人別送り一札 稲田村庄屋政兵衛 御厨村御役人中宛 嘉永三年二月	一通	四五四四-六
寺送り一札 東本願寺末流摂州東成郡中川村光泉寺 宇光寺宛 嘉永三年二月	一通	四五四四-八
人別送手形之事 御厨村庄屋勘左衛門 下若江村御役人中宛 嘉永三年二月	一通	四五四四-一〇
宗旨寺送之事 本願寺御門主一家泉州堺寳光寺 河州下若江村蓮城寺宛 嘉永三年二月	一通	四五四四-一一
宗旨送一札 御厨村法観寺 鴫野村来通寺宛 嘉永三年二月	一通	四五五〇-七
寺送り一札 東本願寺末流摂州東成郡中川村光泉寺 御厨屋村西楽寺宛 嘉永三・五月	一通	四五四四-一
人別送り一札 玉造上木綿町年寄綿屋市兵衛 御厨村御役人中宛 嘉永三・五月	一通	四五四四-二
人別送り一札 大坂内本町太郎左衛門町年寄松本屋重右衛門 河州若江郡御厨村御役人中宛 嘉永三年一〇月	一通	四五五〇-八

宗旨人別送り一札　大阪徳井町本覚寺　河州若江郡御厨村西楽寺宛　嘉永三年一〇月	一通	四五五〇-九
人別送手形　御厨村堤方庄屋象五郎　御厨村奥方御役人中宛　嘉永四年二月	一通	四五四九-一
宗旨送り一札　本願寺御門跡掛所八尾御堂輪番聞成坊　左海宝光寺宛　嘉永四年二月	一通	四五四九-三
寺送り一札　摂州中川村光泉寺　堺法光寺宛　嘉永四年二月	一通	四五四九-五
宗旨送り一札之事　河内若江郡御厨村念仏寺　堺宝光寺宛　嘉永四年二月	一通	四五四九-六
人別送り一札之事　中小坂村庄屋田中七郎左衛門　御厨村御役人中宛　嘉永四年二月	一通	四五四九-一二
覚（人別送り一札）　八尾西脇村庄屋五郎右衛門　御厨村御役人中宛　嘉永四年二月	一通	四五四九-一四
覚（人別送り一札）　大坂立売堀南裏町　河州若江郡御厨村御役人中宛　嘉永四年二月	一通	四五四九-一五
人別送り一札　摂州豊嶋郡走井村庄屋幸助　河州若江郡御厨村御役人中宛　嘉永四年二月	一通	四五五〇-一〇
宗旨寺送り之事　堺寶光寺　御厨村念仏寺宛　嘉永四年三月	一通	四五四六-二
宗旨寺送り之事　堺寶光寺　八尾御坊大信寺御役寺衆中宛　嘉永四年三月	一通	四五四九-七
宗旨送り一札　本願寺御門跡掛所八尾御堂輪番常音寺　中川村光泉寺宛　嘉永四年三月	一通	四五四九-一三
宗門送り一札之事　西六条御殿末流摂州豊島郡箕輪村如来寺　みくりや村西楽寺宛　嘉永四年九月	一通	四五五〇-一二
人別送り一札之事　河州若江郡中小坂村庄屋九兵衛　河州若江郡御役人中宛　嘉永四年一一月	一通	四五五〇-一三
一札（人別送り状）　法観寺　奥方御村役人衆中宛　嘉永五年二月	一通	四五五〇-一五
送一札　本願寺御門跡流家大坂本町浄照坊役者真成寺　御厨村念仏寺宛　嘉永五年三月	一通	四五五〇-一三
人別送一札　今津村庄屋　御厨村御役人衆中宛　嘉永五年六月	一通	四五四八-三
人別送り一札之事　摂州東成郡鴫野村　御厨村御役人中宛　嘉永五年九月	一通	四五五〇-六
人別送り手形之事　御厨村庄屋後兵衛　稲葉村御役人中宛　嘉永六年正月	一通	四五四七-四
人別送り一札　河州渋川郡正覚寺村庄屋楢助　若江郡御厨村御役人中宛　嘉永六年正月	一通	四五四八-四
宗旨送り一札之事　知恩院派相坂一心寺・良運院他三ケ寺　念仏寺宛　嘉永六年二月一二日	一通	四五四八-一
宗旨送り一札　高井田村本光寺　八尾大信寺宛　嘉永六年二月二六日	一通	四五四八-五
人別送手形　御厨村堤方庄屋象五郎　御厨村奥方御役人中宛　嘉永六年二月	一通	四五四八-八
宗旨一札之事　御厨村西楽寺　御厨村念仏寺宛　嘉永六年三月	一通	四五四八-六
人別送り一札之事　高井田村源左衛門　御厨村御役人中宛　嘉永六年三月	一通	四五四八-七
送り一札之事　生野御支配但州養父郡上小田村庄屋勘右衛門（ヘシ）　河州若江郡御厨村御役人衆中宛　嘉永六年□月六日	一通	四五四八-二
宗旨人別送り一札　中川村光泉寺　御厨村西楽寺宛　嘉永七年二月	一通	四五四五-二

宗旨送り一札　念仏寺　猪飼野村安泉寺宛　嘉永七年二月	一通	四五四六-一三
宗旨送り一札之事　西堤村大通寺　八尾寺内大信寺宛　安政二年正月	一通	八〇七
人別送り一札之事　高井田村庄屋源左衛門　御厨村御役人中宛　安政二年正月	一通	九一三
宗旨送一札　本願寺御門跡掛所八尾御堂輪番長順寺　御厨村念仏寺宛　安政二・二月	一通	九二〇
人別送り手形　御厨村堤方庄屋象五郎　御厨村奥方御役人中宛　安政二年二月	一通	九一二
差入申一札之事〔人別送り一札之儀〕　まさ兄休兵衛・親類輪兵衛　御村方宛　安政三年二月	一通	四五三五
人別送一札　御厨村堤方　御厨村奥方宛　安政三年二月	一通	四五四六-三
宗旨寺送之事　堺寶光寺　中川村光泉寺宛　安政三年二月	一通	四五四六-四
宗旨送り一札　本願寺御門跡掛所八尾御堂輪番聞成坊　堺寶光寺宛　安政三年二月	一通	四五四六-六
宗旨送り一札　御厨村西楽寺　寶光寺殿御役僧中宛　安政三年二月	一通	四五四六-七
人別送一札之事　庄屋旅行ニ付猪飼野村年寄武右衛門　河州若江郡御厨村御役人中宛　安政三年四月	一通	四五四六-一一
宗旨送り一札之事　摂州東成郡片江村偏増寺　八尾御坊御輪番所宛　安政四年二月	一通	四五四七-一
人別送り一札　摂州東成郡片江村庄屋勘兵衛　河州若江郡御厨村御役人中宛　安政四年二月	一通	四五四七-二
人別送手形之事　御厨村堤方庄屋象五郎　御厨村奥方御役人中宛　安政四歳二月	一通	四五四七-三
送一札　浄照坊役僧真成寺　法光寺宛　安政四年二月	一通	四五四七-一一
人別送り一札之事　岩田村庄屋弥治右衛門　御厨村御役人中宛　安政五年二月	一通	四五四二-五
宗旨送一札　河州若江郡本庄村浄福寺　堺法元寺宛　安政五年二月	一通	四五四三-二
人別送り手形之事　河州讃良郡砂東村庄屋九兵衛　河州若江郡御厨村御役人中宛　安政六年二月	一通	四五三三
人別送り手形之事　河州渋川郡岸田堂村年寄庄右衛門　御厨村御役人中宛　安政六年二月	一通	四五三四-一
宗旨送り一札　岸田堂村西岸寺　御厨村西楽寺宛　安政六年正月	一通	四五三四-二
宗旨寺送り一札　河州讃良郡砂東村光泉寺　堺寶光寺宛　安政六年二月	一通	四五二七
覚〔人別送り一札請状〕　大坂北革屋町許役人　河州若江郡御厨村御役人中宛　安政六年二月	一通	四五四二-三
宗旨送り寺手形之事　若江郡御厨村融通大念仏宗念仏寺　中川村光泉寺宛　安政六年二月	一通	四五四七-九
宗旨寺送り一札　河州若江郡御厨村西楽寺　安政六年三月	一通	四三二〇-一
宗旨送一札　本庄寺浄福寺　堺宝光寺宛　安政六年三月	一通	四五四二-四
人別村送り一札　摂州西成郡難波村南之町役人　御厨村御役人中宛　安政六年三月	一通	四五五一-二

人別送り一札受取書　大坂南谷町年寄萬本喜右衛門　河州若江郡御厨村御役人衆中宛　安政六年十二月	一通	四五四二―二
人別送り一札　長田村庄屋四郎右衛門　御厨村御役人中宛　安政七年二月	一通	四五五一―六
人別送り手形之事　紀州室之郡芳養下村庄屋井上勘兵衛　河州若江郡御厨村御役人衆中宛　安政七年二月	一通	四三〇九―四
寺送之事　紀州室之郡芳養下村善徳寺　河州若江郡御厨村西楽寺宛　安政七・三月	一通	四三〇九―三
宗旨寺送り一札　御厨村念仏寺代西堤村大通寺　大坂本町浄照坊宛　安政七年三月	一通	四五五一―三
人別送り一札　仏光寺御直末寂法寺　念仏寺宛　万延元年六月	一通	四五二一
宗旨人別送り之事　河州若江郡新家村京黒谷金戒光明寺派観音寺　御厨村念仏寺宛　万延二年二月	一通	四三〇九―二
人別送り一札　河州渋川郡東足代村　下小坂村御役人中宛　文久二年二月	一通	九〇七
人別送り一札之事　河州若江郡芝村庄屋安五郎　河州若江郡御厨村御役人中宛　文久三年三月	一通	四四九九―一三
宗旨送り一札之事　河内郡芝村教蓮寺　大坂本町法庄坊宛　文久三年九月	一通	四四九九―一一
人別送り一札之事　河州若江郡芝村庄屋安五郎　河州若江郡御厨村御役人中宛　文久三年九月	一通	四四九九―一九
宗門人別送之事　備中国加陽郡門田村善根寺　河州若江郡御厨村念仏寺宛　文久四歳正月	一通	四四九九―三
宗旨寺送一札　河州御厨村念仏寺　泉州堺法光寺宛　文久四年二月	一通	九一八

人別送り一札之事　御厨村堤方庄屋象五郎　御厨村奥方御役人中宛　文久四歳二月	一通	四四九九―四
宗旨送り一札　河州若江郡八尾御堂輪番長順寺　御厨村念仏寺宛　文久四年二月	一通	四四九九―七
人別送り一札　河州若江郡御厨村庄屋後兵衛　大坂本町三丁目御役人中宛　文久四年三月	一通	四四九九―一四
人別送り一札　御厨村奥方　御厨村堤方宛　文久四年三月	一通	四四九九―一五
人別送一札　高井田村庄屋伊兵衛　御厨村御役人中宛　文久四年二月	一通	四四九九―一七
宗旨送り一札　河州若江郡高井田村西運寺　御厨村念仏寺宛　文久四年二月	一通	四四九九―一八
送一札　本願寺御門跡流家大坂浄照坊役僧真成寺　境寶光寺宛　元治元年三月	一通	四四九九―五
宗旨人別送り一札之事　長田村庄屋四郎右衛門　御厨村御役人中宛　元治二年正月	一通	九一七
人別送り一札　河州若江郡長田村庄屋市兵衛　河州若江郡御厨村御役人中宛　元治二年二月	一通	八七八
宗旨送り一札　本願寺御門跡掛所河州八尾御堂輪番常音寺　堺宝光寺宛　元治二年二月	一通	八〇三
宗門寺送り一札手形之事　御厨村念仏寺　中川村光専寺宛　元治二年二月	一通	八九五
宗旨人別送り之事　京黒谷金戒光明寺末河州若江郡新家村観音寺　中川村光専寺宛　元治二年二月	一通	八九八
人別送り一札　河州丹南郡岡村庄屋岡田伊左衛門　河州御厨村御役人中宛　元治二年二月	一通	九〇六
宗旨送一札之事　大坂天満浄蓮寺　八尾御坊御役僧中宛　元治二年二月	一通	九一四

人別送り一札之事　長田村庄屋四郎右衛門　御厨村御役人衆中宛　元治二年二月	一通	九一六
丑歳人別送并人別引取手形入〔袋〕　御厨村奥方　元治二年二月	一点	三五七二
寺送一札　堺宝光寺　光専寺宛　元治二年三月	一通	九二五
宗旨送り一札　御厨村西楽寺　稲葉村光明寺宛　慶応元暦一〇月	一通	八九一
人別送り手形之事　河州若江郡御厨村庄屋勘左衛門　河州若江郡菱江村御役人中宛　慶応元年一〇月	一通	八九三
人別送り一札　岩田村之内瓜生堂兼帯庄屋弥次右衛門　御厨村御役人中宛　慶応二年正月	一通	八九〇
人別送り一札之事　高井田村庄屋源左衛門　御厨村御役人中宛　慶応二年正月	一通	八九六
宗旨人別送之事　若江蓮浄寺　堺宝光寺宛　慶応二年正月	一通	九〇八
人別送り手形之事　河州高安郡水越村庄屋植田信治郎　河州御厨村御役人中宛　慶応二年二月一六日	一通	八八九
人別送り一札　大坂天満金屋町丁役人　御厨村御役人中宛　慶応二年二月	一通	八七四
宗門寺送り一札　河州高安郡水越村薗光寺　堺法光寺宛　慶応二年二月	一通	八七六
人別送り手形之事　和州添下郡郡山藩中山本甚兵衛　河州若江郡御厨村御役人中宛　慶応二年二月	一通	八九七
宗門送り手形之事　和州添下郡九条村光傳寺　泉州大鳥郡寶光寺宛　慶応二年二月	一通	九〇四
送り一札　三津屋村光専寺　大坂本町五丁目浄照坊宛　慶応三年二月	一通	八八三
人別送り一札　御厨村堤方庄屋堤五郎三郎　御厨村奥方御役人中宛　慶応三年二月	一通	八八六
人別送り一札　長田村庄屋四郎右衛門　御厨村御役人中　慶応三年二月	一通	九〇〇
人別送り一札　御厨村堤方庄屋堤五郎三郎　御厨村奥方御役人中宛　慶応三年二月	一通	九〇一
人別送り一札　御厨村堤方庄屋堤五郎三郎　御厨村奥方御役人中宛　慶応三年二月	一通	九〇二
人別送り一札之事　三箇村庄屋弥四郎　御厨村御役人中宛　慶応三年二月	一通	九〇三
人別送り一札　河州若江郡本庄村庄屋見習和五郎　河州若江郡御厨村御役人中宛　慶応三年三月	一通	八九九
宗旨人別送り手形之事　河州讃良郡三箇村善念寺　西楽寺宛　慶応三年三月	一通	九一三
人別送り一札　御厨村庄屋五郎三郎　下小坂村御役人中宛　慶応三年六月	一通	八七七
人別送り手形　高井田村庄や源左衛門　みくりや村御役人中宛　亥二月	一通	四五四九-四
人別送一札	一通	四三〇九-二九
人別送り一札	一通	四五四七-一三

受　状

身請一札（公シ）之事　河内国若江郡御厨村実父加藤後兵衛・□□　中谷惣左衛門　文化三年八月一九日	一通	三六三一

人別引取一札　長田村庄屋市兵衛　御厨村御役人中宛　嘉永二年三月	一通	四五四九-二
人別引取一札　嘉永三年二月	一通	四五四四-七
人別引取一札之事　菱江村庄屋彦作　御厨村御役人中宛　嘉永三年二月	一通	四五四四-九
人別引取一札之事　鴻池新田支配人忠兵衛　御厨村御庄屋勘左衛門宛　嘉永三年一二月	一通	四五四九-一〇
人別引取手形　河州若江郡下若江村庄屋新兵衛　河州若江郡御厨村御役人中宛　嘉永四年二月	一通	四五四九-一三
人別引取手形　御厨村堤方庄屋象五郎　御厨村奥方御役人中宛　嘉永四年三月	一通	四五四九-八
人別引請一札之事　摂州東成郡放出村庄屋治左衛門　河州若江郡御厨村御役人中宛　嘉永四年三月	一通	四五四九-九
人別引取一札之事　長田村庄屋惣右衛門　御厨村庄屋後兵衛宛　嘉永五年閏二月	一通	四五五〇-一
人別引取一札　本庄村役人　御厨村御役人中宛　嘉永五年閏二月	一通	四五五〇-二
人別引取一札之事　河州渋川郡大地村庄屋太次郎　御厨村御役人中宛　嘉永五年二月	一通	四五五〇-四
人別受取　高井田村庄屋源左衛門　御厨村御役人中宛　嘉永五年二月	一通	四五五〇-三
人別引取一札　本庄村年寄九郎左衛門　御厨村御役人中宛　嘉永七年二月	一通	四五四五-三
人別引取一札　摂州東成郡猪飼野村庄屋権右衛門　御厨村御役人中宛　嘉永七年三月	一通	四五四五-一
人別引取一札　河州茨田郡安田村庄屋甚右衛門　河州若江郡御厨村御役人中宛　嘉永七年三月	一通	四五四六-五
引取一札　八尾座村庄屋源太郎　御厨村御役人衆中宛　安政二・二月	一通	九三
人別送り手形引取手形入袋　御厨村奥方　安政二年二月	一点	三六三
宗旨請込一札　城州相楽郡山田村庄屋定七・年寄勘三郎　河州若江郡御厨村御役人中宛　安政二年三月	一通	九一九
鳥海よねたみ本庄村清八方江引取証文并帳入　摂州西成郡北本庄村清八・同村親類証人伊兵衛　御厨村勘左衛門宛　安政二年四月	一袋(二点)	三〇〇〇
人別引取一札　御厨村堤方　御厨村奥方宛　安政三年三月	一通	四五四六-一
人別引取一札　河州若江郡稲田村庄屋伊兵衛　河州若江郡御厨村御役人中宛　安政三年三月	一通	四五四六-九
人別引取一札　御厨村堤方　御厨村奥方宛　安政三年三月	一通	四五四六-一〇
人別送り請取一札　摂州東成郡大今里村年寄清兵衛　河州若江郡御厨村御役人中宛　安政四年二月	一通	四五四七-五
人別引取一札之事　菱江村庄屋當次郎　御厨村御役人中宛　安政四年二月	一通	四五四七-七
人別引取一札　長田村庄屋四郎右衛門　御厨村御役人中宛　安政四年三月	一通	四五四六-八
人別引取一札之事　御厨村奥方庄屋後兵衛　岩田村御役人中宛　安政五年二月	一通	四五四三-一
人別引取手形　河州茨田郡今津村庄屋　河州若江郡御厨村御役人中宛　安政五年二月	一通	四五四三-三
人別送り受取一札　大坂札之辻町丁役人　河州若江郡御厨村御役人衆中宛　安政五年九月	一通	四五四七-一〇

人別引取一札之事　河州若江郡長田村庄屋嘉右衛門　河州若江郡御厨村奥方御役人中宛　安政六年二月　一通　四五四七—八

人別引取手形一札之事　摂州東成郡深江村庄屋仁兵衛　河州若江郡御厨村御役人中宛　安政六年二月　一通　四五四七—一五

人別請取一札　摂州東成郡荒生村庄屋長七　河州若江郡御厨村御役人中宛　安政六年二月　一通　四五三三

人別引取一札　御厨村堤方庄屋象五郎　御厨村奥方御役人中宛　安政六年三月　一通　四五三〇

人別引取一札　御厨村堤方　御厨村奥方宛　安政六年三月　一通　四五四二—一

人別引取一札　御厨村堤方庄屋象五郎　御厨村奥方御役人中宛　安政七歳二月　一通　四五五一—一五

人別請込手形之事　南都木辻町年寄多七　河州若江郡御厨村庄屋橘太郎宛　万延元年七月　一通　四五五一—一四

人別引取一札　河州若江郡長田村庄屋嘉右衛門　河州若江郡御厨村御役人中宛　文久三年三月　一通　四四九九—六

宗旨引取一札　河州若江郡御厨村念仏寺　河州若江郡八尾御堂御輪番長順寺宛　文久三年三月　一通　四四九九—八

人別引取一札之事　河州若江郡稲田村庄屋仲兵衛　御厨村御役人中宛　文久四年二月　一通　四四九九—九

人別引取　高井田村庄屋源左衛門　御厨村御役人中宛　文久四年二月　一通　四四九九—一〇

人別引取一札　河州若江郡若江村庄屋九郎兵衛　河州若江郡御厨村御役人中宛　文久四年二月　一通　四四九九—一六

人別引取一札　河州河内郡松原村庄屋正三郎　河州若江郡御厨村御役人中宛　元治二・二月　一通　八七九

宗旨人別請込手形之事　和州添下郡郡山高田町年寄七兵衛　河州若江郡御厨村御役人中宛　元治二年三月　一通　八〇〇

人別引取一札　御厨村堤方庄屋象後郎　下小坂村御役人中宛　元治二年三月　一通　八〇一

人別引取手形之事　河州河内郡水走村庄屋新右衛門　河州若江郡御厨村御役人衆中宛　元治二年三月　一通　八〇五

人別引取一札之事　河州若江郡中小坂村見習庄屋沢治郎　河州若江郡御厨村御庄屋勘左衛門宛　慶応二年二月　一通　八七五

人別引受手形之事　小若江村庄屋武村左逸郎　御厨村御役人中宛　慶応二年二月　一通　八六八

人別引取一札之事　河州若江郡中小坂村見習庄屋沢治郎　河州若江郡御厨村庄屋勘左衛門宛　慶応二年二月　一通　八九三

人別引取一札之事　河州若江郡中小坂村見習庄屋澤治郎　河州若江郡御厨村御庄屋勘左衛門宛　慶応二年二月　一通　八九四

人別受取　瓦土取場支配人利助　河州若江郡御厨村御所人中宛　慶応二年二月　一通　九〇五

人別請取覚　摂州東成郡大今里村役人　河州若江郡御厨村御役人中宛　慶応二年四月　一通　九一一

人別引取一札　若江郡菱江村之内角田庄屋佐兵衛　若江郡御厨村御役人中宛　慶応二年五月　一通　九一〇

人別引取一札之事　河州河内郡豊浦村年寄嘉兵衛　御厨村御役人衆中宛　慶応三歳正月　一通　九〇九

卯年人別送請取入〔袋〕　三箇村　慶応三年二月　一点　三三七八

類一札之事　一通　二六八七—四八

家数人馬数書上

家数人別牛馬員数帳　河州若江郡御厨村　小堀十左衛門宛　寛延二年三月　一冊　七二七

乍恐口上（宝暦二申年之家数人別并去申年出生死失欠落等委細相改書上のこと）　谷町御役所宛　享和元年五月一〇日　一通　二六四二―一三

去亥年并寛政元酉年人数書上帳　河州若江郡新喜多新田　木村周蔵様御役所宛　文化元年四月　一冊　七四三

家数人別奥寄帳　河州若江郡御厨村百姓代新七・年寄惣左衛門他一名　西尾御役所宛　天保六年三月　一冊　四三三四

家数人別奥寄帳　河州若江郡御厨村百姓代新七・年寄惣左衛門他一名　西尾御役所宛　天保七年三月　一冊　四三三五

家数人別奥寄帳　河州若江郡御厨村百姓代宇佐衛門・年寄惣左衛門他一名　西尾御役所宛　天保八年三月　一冊　四三三六

家数人別奥寄帳　河州若江郡御厨村　天保九年三月　一冊　四三三七

当亥年惣人別書上帳　河州若江郡橋本新田　大津御役所宛　嘉永四年二月　一冊　三八四三

当亥年惣家数人別書上帳　河州若江郡橋本新田　石原清左衛門様御役所宛　嘉永四年二月　一冊　三八四四

当亥歳惣家数人別書上帳　河内国若江郡三嶋新田　大津御役所宛　嘉永四年二月　一冊　三八四五

当亥歳惣人別書上帳　河内国若江郡三嶋新田　大津御役所宛　嘉永四年二月　一冊　三八四六

家数人数仕訳書上帳　河州渋川郡・若江郡村々　大津御役所宛　嘉永四年三月　一冊　七四四

〔若江郡村々家数人数書上帳〕　〔嘉永四年〕　一冊　七四九

村高家数人別書上帳　河内国若江郡御厨村　中川亮平・横山信太郎宛　慶応元年五月　一冊　七七四

十五才已上・六十才已下男人数書上帳　御役知郡御役所宛　慶応元年八月　一冊　七二八

〔御厨村堤方・鴻池新田他二ケ村家数人数書上帳〕　一冊　七七五

〔家数人数算用書〕　一通　二六四二―一三

〔男女別人数覚〕　一通　二六四二―一六

〔男女別人数覚〕　一通　二六七三

戸籍取調

無実偽病人老取調覚帳　明治五歳　一冊　一六一七

〔堤方家数相違分訂正差出〕　一通　四五四四―三

戸数人数増減調

家数人別増減奥寄帳　河州若江郡二十四ケ村　谷町御役所宛　享和二年九月　一冊　七二六

家数人数増減改帳　河州河内郡中新開村　池田仙九郎様御役所宛　享和二年九月　一冊　七二九

家数人別増減奥書帳　河州若江郡二十四ヶ村　谷町御役所宛　享和二年九月　一冊　七四三

〔宝暦十辰年ゟ享和元酉年迄御取米平均年々増減并家数人別等之増減書上〕 河州若江郡御厨村庄屋五郎右衛門・喜左五郎他一名 谷町御役所宛 享和三年二月　一冊　一五六三

戌歳家数人別増減改帳 〔河州若江郡村々〕 拓植又左衛門様御役所宛 享和三年五月　一綴　七三〇〜七四一

家数人別奥寄増減帳 河州若江郡御厨村奥方百姓代宇佐衛門・年寄惣左衛門他一名 池田岩之丞様御役所宛 天保一〇年三月　一冊　四三八

家数人別奥寄増減帳 河州若江郡御厨村奥方百姓代宇佐衛門・年寄惣左衛門他一名 池田岩之丞様御役所宛 天保一一年三月　一冊　四三九

宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳 河州若江郡御厨村奥方 河内県御役所宛 明治三年三月　一冊　七七三

奉公人

奉公人証文之事 御厨村奉公人音吉親茂右衛門・同村請人長兵衛他一名 御厨村宇右衛門宛 文化一三年一二月　一通　四三一三-一〇

奉公人証文之事 御厨村奉公人喜市親喜兵衛・同村請人市兵衛他一名 御厨村宇右衛門宛 文化一三年一二月　一通　四三一三-一四

奉公人請状之事 御厨村分郷請人利右衛門・同村下女奉公人はま親與左衛門 御厨村本郷宇右衛門宛 文政五年七月　一通　四三一五-三〇

奉公人請状之事 御厨村請人利作・同村奉公人春吉親市兵衛 御厨村勘左衛門宛 文政六年一二月　一通　四三一三-三三

奉公人請状之事 御厨村請人嘉右衛門・同村奉公人卯之助親佐右衛門他一名 御厨村勘左衛門宛 文政九年七月　一通　四三一一-五八

妾奉公人請状之事 請人御厨村弥助・同断下小坂村六兵衛他一名 御厨村加藤鵜(ママ)右衛門宛 文政一〇年一〇月二〇日　一通　四三一三-六

奉公人請状之事 御厨村請人さき・同村下女奉公人いし親三右衛門 御厨村勘左衛門宛 文政五年一二月　一通　四三一三-三三

奉公人請状之事 下小坂村請人いわ・同村下女奉公人さつ親茂七 御厨村勘左衛門宛 文政六年二月　一通　四三一三-一四

奉公人請状之事 御厨村請人利作・同村下女奉公人きさ親半兵衛 御厨村勘左衛門宛 文政六年一二月　一通　四三一三-三二

奉公人請状之事 御厨村請人市兵衛・下小坂村奉公人やす親文四郎他一名 御厨村勘左衛門宛 文政七年一二月　一通　四三一三-三一

奉公人請状之事 奉公人親吉兵衛・請人重兵衛新七宛 文政一二年四月　一通　四三一三-二六

約定一札〔奉公人請状のこと〕 衣摺村奉公人さと親万右衛門・御厨村請人伊助 御厨村勘左衛門宛 文政一一年一〇月二六日　一通　四三一三-二七

奉公人請状之事 御厨村請人伊助・衣摺村さと親万右衛門他一名 御厨村勘左衛門宛 文政一一年一〇月二六日　一通　四三一三-三〇

奉公人請状之事 河州若江郡御厨村請人茂右衛門・同村奉公人伊三郎親藤七他一名 御厨村勘左衛門宛 文政一一年一二月　一通　四三一三-二五

約定一札〔年季奉公人請状之事〕 衣摺村奉公人さと親万右衛門・御厨村請人市左衛門 御厨村勘左衛門宛 文政一二年一一月二六日　一通　四三一三-一七

奉公人請状之事　御厨村請人市左衛門・衣摺村奉公人さだ親万右衛門他一名　御厨村勘左衛門宛　文政一二年一一月	一通	四三一二-一九
奉公人請状之事　御厨村請人久兵衛・同村奉公人つき親栄助他一名　御厨村勘左衛門宛　文政一二年一二月	一通	四三一五-二四
奉公人請状之事　御厨村請人市左衛門・衣摺村奉公人さと親万右衛門他一名　御厨村勘左衛門宛　文政一三年一二月	一通	四三一二-五
奉公人請状之事　御厨村請人利平治・同村奉公人之親惣七他一名　御厨村勘左衛門宛　天保二年五月	一通	四三一五-三四
奉公人請状之事　御厨村請人浅七・同村奉公人親平助他一名　御厨村槙三郎宛　天保四年一二月	一通	四三一五-一八
奉公人請状之事　御厨村□（破）□（損）・同村□（破）□（損）　御厨村槙三郎宛　天保五年一二月	一通	四三一五-二〇
奉公人請状之事　御厨村堤方請人文四郎・同村同断下女しな親藤七他一名　御厨村奥方槙三郎宛　天保六年七月	一通	四三一五-三三
奉公人請状之事　御厨村請人弥左衛門・長田村下女よつ親弥次右衛門他一名　御厨村槙三郎宛　天保六年閏七月	一通	四三一五-四〇
奉公人請状之事　御厨村請人輪兵衛・同村奉公人とめ親久助他一名　御厨村槙三郎宛　天保九年正月	一通	四三〇九-三三
奉公人請状之事　御厨村請人弥八・同村奉公人兄喜太郎他一名　御厨村槙三郎宛　天保一〇年七月	一通	四三一五-一三
一札〔不奉公のため人交り奉公差入証文〕　御厨村奉公人むめ請人政右衛門・同村奉公人むめ親甚六他一名　御厨村槙三郎宛　天保一四年七月	一通	四三一五-二七
奉公人請状之事　御厨村請人半左衛門・同村奉公人りゅう親平助他一名　御厨村後兵衛宛　天保一四年一二月	一通	四三一五-三二
年季奉公人請状之事　御厨村奉公人親権四郎・同村請人政七　御厨村□（破）□（損）宛　弘化二年六月	一通	四三一五-二八
奉公人請状之事　御厨村請人政七・同村同断藤八他二名　御厨村五兵衛宛　弘化二年一二月	一通	四三一五-二九
奉公人請状之事　御厨村請人藤八・同村同断政七他一名　御厨村五兵衛宛　弘化三年正月	一通	四三一五-一六
奉公人請状之事　長田村奉公人親杉之助・奉公人せい他一名　御厨村五兵衛宛　嘉永三年七月	一通	四三一二-三七
月分ケ奉公人請状之事　御厨村請人藤五郎・同村親久助他一名　御厨村五兵衛宛　嘉永三年一二月	一通	四三一五-一七
奉公人請状之事　御厨村請人輪兵衛・同村奉公人親喜八他一名　御厨村後兵衛宛　嘉永五年一二月	一通	四三一五-一二
奉公人請状之事　御厨村請人弥市郎・同村奉公人兄寅蔵他一名　御厨村後兵衛宛　嘉永五年一二月	一通	四三一五-三
奉公人請状之事　御厨村請人平吉・同村奉公人親太蔵他一名　御厨村後兵衛宛　嘉永六年一二月	一通	四三一五-三三
奉公人請状之事　御厨村請人藤五郎・同村奉公人親茂右衛門他一名　御厨村後兵衛宛　安政三年一二月	一通	四三一五-三五
奉公人請状之事　御厨村請人源兵衛・同村奉公人親儀右衛門他一名　御厨村助四郎宛　安政三年一二月	一通	四三一二-二
奉公人請状之事　御厨村奉公人請人由五郎・同村奉公人親孫右衛門他一名　御厨村助四郎宛　安政五年一二月	一通	四三一二-二〇

奉公人請状之事　御厨村請人輪兵衛・同村奉公人親政吉　御厨村助四郎宛　文久元年一二月　一通　四三一三-一八

奉公人請状之事　御厨村奉公人親すま・奉公人とき他一名　御厨村後兵衛宛　文久元年一二月　一通　四三一五-二六

奉公人請状之事　御厨村奉公人親清右衛門・奉公人卯之助他二名　御厨村勘左衛門宛　元治元年一二月　一通　四三一一-一八

奉公人請状之事　御厨村奉公人親るい・奉公人とき他一名　御厨村おひさ宛　慶応二年七月　一通　四三一五-二三

奉公人請状之事　奉公人安兵衛・請人麻蔵　勘左衛門宛　慶応二年一二月　一通　四三一一-八

奉公人請状之事　長田村奉公人親重右衛門・御厨村請人甚兵衛　明治三年一二月　一通　四三一一-二〇

奉公日訳極証文之事　河州第十一区若江郡御厨村奉公人親木田寅蔵・同村請人寺内惣五郎　御厨村加藤五郎平宛　明治六年一月　一通　四三一一-一七

奉公人請負確券　若江郡岩田村大字岩田奉行人松井鶴吉・同郡意岐部村大字御厨請人増田フジ　加藤定後宛　明治二三年一二月二〇日　一通　四七〇四

奉公人請負確証　若江郡意岐部村大字御厨奉公人伯父二階堂与五郎・奉公人二階堂源蔵他一名　加藤定後宛　明治二三年一二月二〇日　一通　四七〇六-一六

戌年亥年奉公人給銀之定　戌一二月　一通　四三三〇-二八

奉公人請状之事　一通　二六九〇-三

年季奉公人請状之事　河州若江郡□(破)□(損)　一通　四三一一-一四

年季奉公人請状之事　一通　四三一一-二二

奉公人請状之事　御厨村請人藤八・同奉公人亥之助親政七他一名　御厨村五兵衛宛　一通　四三一五-一三

養子・嫁入

差入申一札之事〔おみき嫁ニ貰請度由のこと〕　御厨村親類惣代宇佐衛門・同村証人友右衛門　御厨村新七宛　天保四年四月　一通　四三一〇-九

差入申一生不通一札〔おみき甚右衛門忰浅五郎妻ニ一生不通ニ差遣候儀〕　御厨村貰請主新七・同村勘右衛門親類久右衛門他一名　御厨村儀兵衛御親類中宛　天保四年四月　一通　四三一〇-一〇

不通養子貰請一札　恩知村養子貰請親平七・仲人正覚寺村伊八　正覚寺村庄兵衛宛　天保七年一〇月　一通　四三一〇-二五

一札〔養子貰請一札〕　恩知村平七・娘いわ　正覚寺村環三郎宛　天保七年一〇月　一通　四三一〇-二六

乍恐口上〔捨子貰請願〕　河州若江郡御厨村貰請人市蔵・請人善二郎他二名　大津御役所宛　嘉永四年八月五日　一通　四五三四

一札〔養子ニ貰請候段御承知可被下候〕　御厨村惣左衛門後家ぎん　御厨村庄屋加藤勘左衛門宛　嘉永五年閏二月　一通　四五五〇-一四

一札〔養子貰請承認願〕　御厨村惣左衛門後家ぎん　御厨村庄屋勘左衛門宛　嘉永五年一二月　一通　四五二八-三

〔嘉蔵・かね方養子世話のこと〕　一通　二九七九-一三

〔嘉蔵・かね方養子世話のこと〕　一通　二九七九-一四

差入申一札之事〔他所ゟ出生之男女貰請之儀〕　亀之助貰請主新助・親類治兵衛他三名　一通　三〇七八

その他移動

差入申一札之事〔太平寺村年寄喜兵衛身持不宜・村内治方相抱候につき実家北蛇草村新左衛門方エ引取のこと〕 太平寺村喜兵衛親類清七・右喜兵衛養母満津代喜三五郎他二名 森河内村庄屋吉左衛門・御厨村庄屋勘左衛門他三名宛 安政五年一〇月二八日 一通 三三五三

分家証文之事 良助分家弥右衛門・本家良助他二名 御村役人中宛 文久四年三月 一通 四四九九ー二

送入申一札之事〔分家証文〕 良助・悴弥右衛門他二名 御村役人中宛 文久四年三月 一通 四四九九ー一五

寄留券 副戸長宮田仲七 大阪府下第二大区一小区戸長御中宛 明治一一年七月六日 一通 四七四二

他県ェ出寄留御届 大阪府河内国若江郡御厨村十三番屋敷加藤定後・家主大和国平群郡谷田村二十九番地玉置明延 若江郡御厨村戸長役場御中宛 明治二二年三月二一日 一通 四七〇六ー一三

村役人

名簿

交野郡・讃良郡村役人并御出入方共顔付帳 文化二年 一冊 四〇六三

〔村役人名前覚〕 一通 二九七七ー一五

覚〔村役人名簿〕 一通 二九七七ー三七

〔村役人名簿〕 一通 二四〇五ー一三

庄屋

乍恐以書付奉願上候〔庄屋改之儀〕 河州若江郡川俣村惣百姓 小堀中務御役所宛 文化二年六月一八日 一通 二九八〇ー五七

乍恐奉歎願候〔庄屋勘左衛門・後平御調べ願〕 河内国若江郡御厨村願人小前惣百姓 堺県御役所宛 明治二年一二月 一通 三九四七ー一

乍恐奉歎願候〔庄屋勘左衛門・後平御調べ願〕 河内国若江郡御厨村小前惣百姓 明治二年一二月 一通 三九四七ー二

乍恐書付を以御願奉申上候〔庄屋退役願〕 庄屋加藤宇右衛門 一通 二九七七ー七七

その他

乍恐口上〔年寄嘉兵衛印形紛并新規年寄加役等之儀〕 若江郡御厨村金兵衛・播州大伏村介太夫他三名 鈴木町南御役所宛 文化一二年四月 一通 二九七七ー一三

差入申一札之事〔御年貢取立・諸入用取立退役のこと〕 上若江村三左衛門 下若江新兵衛・熊次郎宛 嘉永三年九月 一通 四三三〇ー三三

信楽御分惣代名前 安政二年一〇月 一冊 七六七

農業

農制

小作証文

請負申小作証文之事　河州若江郡新喜田新田小作人りゑ・同国同郡御厨村住居右新田支配掛親類後兵衛他二名　銹屋六兵衛宛　文化六年一〇月　一通　一〇八八

請負申小作証文之事　河州若江郡新喜多新田小作人りゑ・同州同郡御厨村住居右新田支配掛り親類後兵衛他一名　銹屋六兵衛宛　文化七年一二月　一通　一〇八九

差入申約定一札之事（畑地小作請負約定）　御厨村小作請負人浅七・同村同断七郎右衛門　御厨村地主勘左衛門宛　天保二年一〇月　一通　四三一四-三

田畑小作請負証文之事　御厨村小作人六左衛門・同村請負人利左衛門　槙三郎宛　天保九年一二月　一通　四三三-五

田畑小作証文之事　正覚寺村小作人歓三郎・請人與左衛門　御厨村喜治郎宛　嘉永二年閏四月　一通　四三三-一五

小作請負一札　御厨村小作人吉左衛門・同村請負人新七　御厨村五兵衛宛　嘉永三年三月　一通　四三一〇-一七

御田地相作引請証文之事　田畑相作引請人岸田堂村久右衛門・吉右衛門他四名　岸田堂村みさ・親類惣代御厨村近之助宛　安政二年一二月　一通　四五四〇

御田地相作引請証文之事　田地相作引請人北蛇草村弥兵衛・宇八　岸田堂村みさ・并親類中宛　安政四年四月　一通　四五三七

小作請負証文之事　御厨村小作人⌈（破損）⌋・同村⌈（破損）⌋　御厨村加藤定後宛　明治一一年二月一七日　一通　一八三九

小作負請文之事　御厨⌈（破損）⌋・同村⌈（破損）⌋　御厨村加藤定後・同ひさ宛　明治一一年二月一八日　一通　一八四〇

小作請負証文之事　御厨村小作人⌈（破損）⌋　御厨村加藤定後宛　明治一一年二月一九日　一通　一八四一

小作請負証文之事　御厨村小作人⌈（破損）⌋・同村⌈（破損）⌋　御厨村加藤定後宛　明治一一年一月一九日　一通　一八四二

小作請負証文之事　御厨村⌈（破損）⌋・同村⌈（破損）⌋　御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月二日　一通　一八四三

小作請負証文之事　御厨村小作人中元半四郎・請人北中定五郎　御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月三日　一通　一八四四

小作証書之事　河内国第二大区二小区若江郡御厨村⌈（破損）⌋　御厨村加藤定後・加藤ひさ宛　明治一一年一二月三日　一通　一八三八

小作請負証文之事　御厨⌈（破損）⌋・同村⌈（破損）⌋　御厨村加藤定後・同ひさ宛　明治一一年一二月四日　一通　一八四五

小作証書之事　河内国第二大区二小区若江郡御厨村小作人大西安三郎・請人武尾安八　御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月五日　一通　一八三九

小作証書之事　河内国第二大区二小〔破損〕小作人〔破損〕・請人〔破損〕御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月五日　一通　（一八三〇）

小作請負証文之事　御厨村〔破損〕・請〔破損〕御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月五日　一通　（一八四六）

小作請負証文之事　御〔破損〕・請〔破損〕御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月六日　一通　（一八四七）

小作請負証文之事　御厨村小作人〔破損〕・同村〔破損〕御厨村加藤定後・加藤ひさ宛　明治一一年一二月七日　一通　（一八四八）

小作請負証文之事　御厨村小作人二階堂弥平次・同村請人吉田市蔵　御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月七日　一通　（一八四九）

小作請負証文之事　御厨村小作人〔破損〕・請〔破損〕御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月七日　一通　（一八五〇）

小作請負証文之事　御厨村小作人〔破損〕・同村〔破損〕御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月八日　一通　（一八五一）

小作証書之事　御厨村小作人〔破損〕・同村請人〔破損〕御厨村加藤定後・同ひさ宛　明治一一年一二月一四日　一通　（一八三一）

小作請負証書之事　河内国第二大区二小区若江郡御厨村小作人〔破損〕・請人〔破損〕御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月一五日　一通　（一八三二）

小作証書之事　御厨村小作人〔破損〕・同村〔破損〕御厨村加藤ひさ宛　明治一一年一二月一五日　一通　（一八三三）

小作請負証文之事　御〔破損〕・同村〔破損〕加藤定後・加藤ひさ宛　明治一一年一二月一五日　一通　（一八五二）

小作証書之事　河内国第二大区二小区若江郡御厨村小作人〔破損〕・請人〔破損〕御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月一七日　一通　（一八三四）

小作請負証文之事　御厨村〔破損〕御厨村加藤定後・加藤ひさ宛　明治一一年一二月一七日　一通　（一八五三）

小作請負証文之事　御厨村〔破損〕・同村請〔破損〕御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月一八日　一通　（一八五四）

小作請負証文之事　御厨村小作人〔破損〕・同〔破損〕御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月一八日　一通　（一八五五）

小作請負証文之事　御厨村小作人〔破損〕・請〔破損〕御厨村加藤定後・同ひさ宛　明治一一年一二月一九日　一通　（一八五七）

小作証書之事　河内国第二大区二小区若江郡御厨村小作人⊓(破)⊔(損)・請人⊓(破)⊔(損)　御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月二五日　一通　一八五七

小作請負証文之事　御厨村小作人⊓(破)⊔(損)・同⊓(破)⊔(損)　御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月三〇日　一通　一八六〇

小作請負証文之事　御厨村小作人⊓(破)⊔(損)・同⊓(破)⊔(損)　御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月三〇日　一通　一八五九

小作請負証文之事　河内国二大区二小区若江郡御厨村小作人吉田市蔵・請人二階堂弥平次　御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月三〇日　一通　一八五八

小作請負証文之事　御厨村小作人⊓(破)⊔(損)・同村□□(破損)宮本和吉　御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月三〇日　一通　一八六五

小作請負証文之事⊓(破)⊔(損)　御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月三〇日　一通　一八六四

小作請負証文之事　御厨村小作人⊓(破)⊔(損)　御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月三〇日　一通　一八六三

小作請負証文之事　御厨村小作人⊓(破)⊔(損)・同村請⊓(破)⊔(損)　御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月三〇日　一通　一八六二

小作請負証文之事　御厨村小作⊓(破)⊔(損)・同村請人⊓(破)⊔(損)　御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月三〇日　一通　一八六一

小作請負証文之事　御厨村⊓(破)⊔(損)　御厨村加藤ひさ宛　明治一一年一二月三〇日　一通　一八六六

小作請負証文之事　御厨村小作人⊓(破)⊔(損)・同村⊓(破)⊔(損)　御厨村加藤定後・同ひさ宛　明治一一年一二月三〇日　一通　一九五三

小作請負証文之事　御厨村⊓(破)⊔(損)　御厨村加藤ひさ宛　明治一一年一二月三一日　一通　一八六七

小作請負証文之事　御厨村小作人⊓(破)⊔(損)・請⊓(破)⊔(損)　御厨村加藤定後宛　明治一一年一二月三一日　一通　一八六八

小作証書之事　御厨村小作人二階堂与平次・同村受人二階堂又七　御厨村加藤定後宛　明治一二年一月一八日　一通　一八三六

〔小作証書之事〕　御厨村加藤定後宛　明治一五年〜同一六年　一綴(四通)　四七〇九

小作証書之事　河内国若江郡御厨村小作人北中定五郎・同村受人坂上利作　御厨村加藤定後宛　明治一六年一月四日　一通　一八三七

小作証書之事　河内国若江郡御厨村小作人中辻常八・中谷龍之助　御厨村加藤定後宛　明治一六年一月四日　一通　四七〇一

小作証書之事　河内国若江郡御厨村小作人植田米蔵・植田勘次郎　御厨村加藤定後宛　明治一六年一月四日　一通　四六九八

小作證書之事　河内国若江郡高井田村小作人川北友三郎・本合久八　御厨村加藤定後宛　明治一六年一月四日　一通　四七〇六-九

小作証書之事　河内国若江郡高井田村小作人安井幸次郎・同村請人宮中庄吉　御厨村加藤定後宛　明治一六年一月四日　一通　四七〇六-一五

小作証書之事　河内国若江郡御厨村小作人小林安平・同村請人樋口惣吉　御厨村加藤定後宛　明治一六年一月四日　一通　四七〇七-一七

小作請証文事　河内国若江郡御厨村　御厨村加藤定後宛　明治一六年一月四日　一通　四七〇六-二五

小作証文之事　河内国若江郡高井田村小作人橋本臺七・御厨村受人藤咲藤五郎　御厨村加藤定後宛　明治一六年一月四日　一通　四七〇六-二四

小作證書之事　御厨村加藤定後宛　明治一六年一月四日　一綴（三通）　四七一〇

小作証書之事　河内国若江郡御厨村小作人北口徳（破損）□・同村請人樋口友吉　御厨村加藤定後宛　明治一六年一月四日　一通　四六九九

小作証書之事　河内国若江郡高井田村第八十八番地農北野源七・同国同郡同村受人第二百七十一番地農西尾寅吉　若江郡御厨村加藤定後宛　明治一九年四月二九日　一通　一八三八

小作証書之事　河内国若江郡高井田村小作人（破損）・同郡同村保証人（破損）　若江郡御厨村加藤定後宛　明治二〇年二月五日　一通　四七〇六-一三

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人寺内惣五郎・同村引受人　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八七一

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人奥林藤次郎・同村引受人二階堂市次郎　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八七二

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人二階堂市次郎・同村引受人寺内孫七　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八七三

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人辻本奇作・同村受人杉浦福松　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一八七四

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人浅田亀二郎・同村引受人松村為八　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八七五

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人今西伝七・引受人二（破カ）僕甚七　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一八七六

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人出口政五郎・同村引受人　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八七七

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人出口政五郎・同村引受人阪上原蔵　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八七八

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人出口政五郎・同村引受人阪上原蔵　意岐部村加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一八七九

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人二（破カ）僕甚七・同村引受人今西善七　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八八〇

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人二階堂米蔵・引受人二階堂市治郎　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一八八一

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人二階堂米蔵・引受人二階堂市治郎　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一八八二

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人二階堂米蔵・同村引受人二階堂市治郎　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八八三

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人高木庄五郎・同村引受人奥田呉七郎　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八八四

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人高木庄五郎・同村引受人奥田呉七郎　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八八五

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人高木太蔵・同村引受人　意岐部村加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一八八六

小作証書之事　河内国若江郡小作人吉田清七　加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八八七

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人木田留蔵・同村引受人　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八八八

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人中谷重平・同村引受人西中治郎吉　意岐部村加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一八八九

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人中谷重平・同村引受人西中治郎吉　意岐部村加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一八九〇

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人武尾清蔵・同村引受人木田仙吉　意岐部村加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一八九一

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人武尾清蔵・同村引受人木田仙吉　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八九二

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人寺西政七・同受人木田仙吉　加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八九三

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人中谷弥平次・同村引受人中辻常八　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八九四

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人中辻浅二郎・同村引受人奥田常蔵　意岐部村大字御厨加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八九五

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人坂上辰蔵・同村出口政五郎　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一八九六

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人奥田常蔵・同村引受人中辻浅二郎　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八九七

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人奥田常蔵・同村引受人中辻浅二郎　意岐部村加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一八九八

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人西中治郎吉・同村引受人中谷重平　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一八九九

小作証書之事　河内国若江郡高井田村大字高井田小作人宜中亀吉・西尾宗吉　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九〇〇

小作証書之事　河内国若江郡高井田村大字高井田小作人木田捨次郎・同国同郡同村大字新喜田請人直上大吉　加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九〇一

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人木田仙吉・請人寺西政七　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九〇二

小作証書之事　河内国若江郡高井田村大字高井田小作人橋本普太郎　加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九〇三

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人中辻常八・引受人中谷弥平次　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九〇四

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人東口政吉・受人北口徳松　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九〇五

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人平井芳次郎　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九〇六

小作証書之事　河内国若江郡高井田村大字高井田小作人選安次郎・同国同郡意岐部村大字御厨請人中元半七　加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九〇七

小作証書之事　河内国若江郡小阪村大字下小阪小作人　加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九〇八

小作証書之事　河内国若江郡高井田村大字高井田小作人石津与五郎・同村受人酒谷駒吉　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九〇九

小作証書之事　河内国若江郡高井田村大字高井田小作人　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九一〇

小作証書之事　河内国若江郡高井田村大字高井田小作人安井幸次郎・同村受人安井兼松　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九一一

小作証書之事　河内国若江郡高井田村大字高井田小作人橋本音七・同村受人西尾寅吉　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九一二

小作証書之事　河内国若江郡高井田村大字高井田小作人西尾寅吉・請人宜中亀吉　加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九一三

小作証書之事　河内国若江郡高井田村大字高井田小作人松倉半七・受人西尾虎吉　河内国若江郡意岐部村大字御厨加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九一四

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字新家小作人米嶋亀蔵・同村大字御厨受人小平安平　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九一五

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人巻野弥五郎・引受人菱田徳蔵　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九一六

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人奥林卯吉・同村引受人　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九一七

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人酒谷駒吉・同村受人石津与五郎　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九一八

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人武内与吉　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九一九

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人武内与吉　加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九二〇

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人杉浦福松・同村引受人杉浦安七郎　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九二一

小作証書之事　河州若江郡意岐部村大字御厨小作人北口徳松・受人東口政吉　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九二二

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人辻本奇作・同村引受人杉浦福松　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九二三

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人菱田徳蔵・同村引受人巻野弥五郎　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九二四

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人藤咲兼松・引受人出口政五郎　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九二五

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人藤崎兼松・同村引請人出口政五郎　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九二六

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人木田仙吉・同村引受人寺西政七　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九二七

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人今西藤吉・同村引受人　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九二八

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人武田彦三郎・同村引受人　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九二九

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人松村為八・同村引受人浅田亀二郎　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九三〇

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人松村為八・引受人浅田亀治郎　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九三一

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人松野菊之助・同村引受人　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九三二

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人吉田仙太郎・同村引受人松村為八　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九三三

小作証文之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人小林安平・同村引受人大村善七　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九三四

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人寺内孫七・同村引受人二階堂市次郎　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九三五

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人寺内孫七・同村引受人二階堂市次郎　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九三六

小作(仮カ)証文之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人二僕甚七・引受人今西善七　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九三七

小作(仮カ)証文之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人二僕甚七　加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九三八

小作証文之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人大村喜七・引受人小林安平　加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九三九

小作証文之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人奥田善七郎・同村引受人高木庄五郎　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九四〇-一

小作証文之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人奥田善七郎・同村引受人高木庄五郎　意岐部村加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九四〇-二

小作証文之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人奥田善七郎・同村引受人　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九四〇-三

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人西中治郎吉・同村引受人中谷重平　意岐部村加藤ちか宛　明治二二年七月二六日　一通　一九四二

小作証書之事　河内国若江郡意岐部村大字御厨小作人阪上辰蔵・同村引受人　意岐部村加藤定後宛　明治二二年七月二六日　一通　一九四一
小作証書之事　河内国若江郡小坂村小作人田口久七・同国同郡同村請人肌勢吉蔵　加藤定後宛　明治二三年一一月一五日　一通　四七〇六－一四
小作証文之事　河内国若江郡高井田村大字高井田小作人米沢重助・同国同郡同村大字新喜多請人直上大吉　加藤定後宛　明治二四年一月二六日　一通　一九四四
小作証書之事　河内国中河内郡意岐部村大字御厨小作人中辻常八・請人寺内孫七　加藤定後宛　明治二九年一月一〇日　一通　四七三三
小作証書之事　河内国中河内郡意岐部村大字御厨小作人中辻常八・請人寺内孫七　加藤定後宛　明治二九年五月二九日　一通　四七三二
小作証書〔中河内郡様式〕〔明治〕　三六通　一七九一
小作証書　河内国若江郡意岐部村大字御厨地主植田重太郎宛　明治　一通　四七〇六－一三
一札之事〔小作受負証文〕　新家村小作人伊平次　御厨村後兵衛宛　午正月　一通　三一〇三
小作請負証文之事　御厨村小作人[（破損）]・同村[（破損）]　御厨村加藤定後宛　一通　一八七〇
小作請負証文之事　御厨村[（破損）]・同[（破損）]　御厨村加藤定後宛　一通　一八六九
小作証書様式　本人・請人　一通　四七〇三
小作請負証文之事　一通　四七〇六－一八

小作請負証文之事　一通　四七〇六－一七
小作請負証文之事　一通　四七〇六－一六
小作証書之事　二通　四七一三
小作請合証文之事　北蛇草村小作人弥兵衛・受人同村宇八　岸田堂村みさ宛　一通　四五一九

小前帳

水難ニ付定取屋敷御願小前帳　河州若江郡御厨村　谷町御役所宛　享和二年九月　一冊　六三八
当亥急早稲刈上願小前帳　河州若江郡御厨村　拓殖又左衛門様御役所宛　享和三年八月　一冊　六三六
当子急早稲刈上願小前帳　河州若江郡御厨村　木村周蔵様御役所宛　文化元年八月　一冊　五八七
前々ゟ井路成定引小前帳　重田又兵衛殿御代官所河州若江郡御厨村　文化四年九月　一冊　四七三
急早稲刈上願小前帳　河州若江郡御厨村奥方　小堀主税様御役所宛　天保一一年八月　一冊　三四三七
堤方高之内分郷中奥方ゟ入作持田畑小前帳　御厨村堤方庄屋正後郎　同村奥方庄屋勘左衛門宛　天保一三年正月　一冊　四〇〇九
奥方高之内分郷中堤方ゟ入作持田畑小前帳　御厨村奥方庄屋勘左衛門　同村堤方庄屋正後郎宛　天保一三年正月　一冊　四〇〇七
河州若江郡御厨村河原田畑地並小前帳　奥方　天保一四年九月改　一冊　四〇一三

河州若江郡御厨村敷地田畑地並小前帳　奥方　天保一四年九月改　一冊　四〇一一
河州若江郡御厨村川嶋田畑地並小前帳　奥方　天保一四年九月改　一冊　四〇一〇
田畑地並小前高寄帳　河州若江郡下小坂村　弘化三年三月　一冊　四七六
新堀井路潰地反別小前帳　河州若江郡御厨村　明治二年七月　一冊　三一八五
菱沼新堀井路潰地取調小前帳　河州若江郡御厨村両株　明治二年一二月　一冊　三二一四
田畑屋敷小前帳　河州若江郡御厨村本郷庄屋加藤宇右衛門・勘左衛門　一冊　四〇一三
〔苗作人覚〕　一通　二八七一

耕作

宛米

乍恐奉願上候〔宛米代銀不納分催促のこと〕　河州若江郡御厨村後兵衛　文化六年二月一一日　一通　四六五三-一三
午歳下作宛米勘定帳　御厨村加藤宇右衛門　文政五年一〇月　一冊　一〇七六
一札之事〔引請小作宛米代銀不納のこと〕　岩田村之内瓜生堂村小作人安兵衛・同村同断弥右衛門　御厨村地主加藤宇右衛門宛　文政六年四月　一通　四三二〇-一三
未歳下作宛米勘定帳　御厨村加納勘左衛門　文政六年一〇月　一冊　一〇四三
申歳下作宛米勘定帳　御厨村加藤勘左衛門　文政七年一〇月　一冊　一〇四八
酉歳下作宛米勘定帳　御厨村加藤勘左衛門　文政八年一〇月　一冊　一一〇八
戌歳下作宛米勘定帳　御厨村加藤勘左衛門　文政九年一〇月　一冊　一〇六九
亥歳下作宛米勘定帳　御厨村加藤勘左衛門　文政一〇年一〇月　一冊　一〇五八
子歳下作宛米勘定帳　御厨村加藤勘左衛門　文政一一年一〇月　一冊　一〇七八
丑歳下作宛米勘定帳　御厨村加藤勘左衛門　文政一二年一〇月　一冊　一〇五三
寅歳下作宛米勘定帳　御厨村加藤勘左衛門　文政一三年一〇月　一冊　一〇五七
卯歳下作宛米勘定帳　御厨村加藤勘左衛門・同槙三郎　天保二年一〇月　一冊　一〇六二
辰歳下作宛米勘定帳　天保三年一〇月　一冊　一一〇七
巳歳下作宛米勘定帳　御厨村加藤勘左衛門・同槙三郎　天保四年一〇月　一冊　一〇四七
午歳下作宛米勘定帳　御厨村加藤勘左衛門・同槙三郎　天保五年一〇月　一冊　一〇三〇
未歳下作宛米勘定帳　御厨村加藤勘左衛門・同槙三郎　天保六年一〇月　一冊　一〇二九
申歳下作宛米勘定帳　御厨村加藤勘左衛門・同槙三郎　天保七年一〇月　一冊　一〇三六
丑歳下作宛米勘定帳　御厨村加藤勘左衛門・同槙三郎　天保一二年一〇月　一冊　三四四五
子歳下作宛米勘定帳　御厨村加藤勘左衛門・同槙三郎　天保一一年一〇月　一冊　三四四四

亥歳下作宛米勘定帳 天保一〇年一〇月 御厨村加藤勘左衛門・同槙三郎 一冊 一〇三五
戌歳下作宛米勘定帳 天保九年一〇月 御厨村加藤勘左衛門・同槙三郎 一冊 三四四三
酉歳下作宛米勘定帳 天保八年一〇月 御厨村加藤勘左衛門・同槙三郎 一冊 三四四二
寅歳下作宛米勘定帳 天保一三年一〇月 御厨村加藤勘左衛門・同槙三郎 一冊 一〇六五
卯歳下作宛米勘定帳 天保一四年一〇月 御厨村加藤勘左衛門・同五兵衛 一冊 一〇六六
辰歳下作宛米勘定帳 天保一五年一〇月 御厨村加藤勘左衛門・同五兵衛 一冊 一〇六四
己歳下作宛米勘定帳 弘化二年一〇月 御厨村加藤勘左衛門・同五兵衛 一冊 一〇三三
午歳下作宛米勘定帳 弘化三年一〇月 御厨村加藤勘左衛門・同五兵衛 一冊 一〇三八
未歳下作宛米勘定帳 弘化四年一〇月 御厨村加藤勘左衛門・同五兵衛 一冊 一〇五一
申歳下作宛米勘定帳 嘉永元年一〇月 御厨村加藤勘左衛門・同後兵衛 一冊 三四四六
酉歳下作宛米勘定帳 嘉永二年一〇月 御厨村加藤勘左衛門・同五兵衛 一冊 三四四七
戌歳下作宛米勘定帳 嘉永三年一〇月 御厨村加藤勘左衛門・同五兵衛 一冊 一〇四〇
亥歳下作宛米勘定帳 嘉永四年一〇月 加藤勘左衛門・同後兵衛 一冊 一〇七七
子歳下作宛米勘定帳 嘉永五年一〇月 加藤勘左衛門・同後兵衛 一冊 一〇七三

丑歳下作宛米勘定帳 嘉永六年一〇月 加藤勘左衛門・同後兵衛 一冊 一〇三七
寅歳下作宛米勘定帳 嘉永七年一〇月 加藤勘左衛門・同後兵衛 一冊 三四四八
卯歳下作宛米勘定帳 安政二年一〇月 加藤勘左衛門・同後兵衛 一冊 一〇三九
未歳下作宛米名前書抜帳 加藤台所 安政六年一〇月 一冊 一〇六〇
未歳下作宛米勘定帳 安政六年一一月 加藤勘左衛門・同後兵衛 一冊 一〇四一
申歳下作宛米勘定帳 万延元年一二月 加藤勘左衛門・同後兵衛 一冊 一〇七九
酉歳下作宛米勘定帳 文久元年一〇月 御厨村加藤勘左衛門・同後兵衛 一冊 一〇七〇
寅歳下作宛米勘定帳 後兵衛 文政元年一一月 一冊 三四四一
戌歳下作宛米勘定帳 文久二年一〇月 御厨村加藤勘左衛門・同後兵衛 一冊 一〇五〇
亥歳下作宛米勘定帳 文久三年一〇月 御厨村加藤後兵衛 一冊 一〇四九
田方巳年下作宛米勘定帳 明治二年九月 御厨村加藤助四郎 一冊 一〇六一
戌歳下作宛米勘定帳 明治七年一一月 御厨村加藤後郎平 一冊 一〇七一
戌歳田方宛米勘定帳 明治七年一二月 御厨村加藤後郎平 一冊 一〇七三
亥年下作宛米勘定帳 明治八年一一月上旬 一冊 一〇八〇

田畑宛作金穀取纒会計簿　加藤定後・同ひさ　明治一一年一二月	一冊	一〇四三
田畑宛作金穀取纒帳　河内国若江郡御厨村加藤ひさ・同苗定後　明治二一年一一月二一日	一冊	一五八八
田畑宅地反別及小作宛米取調簿　加藤定後　明治二一年一一月二四日	一冊	一六九六
田畑宅地反畝及小作宛米取調簿　加藤ちか　明治二一年一一月	一冊	一五七〇
田畑宅地反畝及宛米取調簿　加藤ちか　明治二一年一一月	一冊	一五七一
田畑宅地反畝及小作宛米取調簿　加藤定後　明治二一年一一月	一冊	一五七三
田畑宛作金穀取纒帳　河内国若江郡御厨村加藤ちか　明治二一年一二月	一冊	一五九六
田畑宛作金穀取纒帳　大字御厨加藤千賀・加藤定後　明治三三年一二月一〇日	一冊	一〇六八
田畑宛作金穀取纒帳　大字御厨加藤千賀・同苗定後　明治三三年一二月一七日	一冊	一五九〇
田畑宛作金穀取纒帳　意岐部村大字御厨加藤千賀・同苗定後　明治三四年一二月	一冊	一六一〇
田畑宛作金穀取纒帳　意岐部村大字御厨加藤千賀・同定後　明治三五年一二月	一冊	一六〇四
畑宛作金取纒帳　意岐部村大字御厨加藤千賀・同定後　明治三六年一一月	一冊	一六〇一
田宛作米取纒帳　意岐部村大字御厨加藤千賀・同定後　明治三六年一一月	一冊	一五八七
田畑宛作金穀取纒帳　加藤氏　明治三七年一二月一一日	一冊	一五九五
田畑宛作金穀取纒帳　意岐部村大字御厨加藤千賀・同定後　明治三八年一二月一日	一冊	一六一三
田畑宛作金穀取纒帳　意岐部村大字御厨加藤千賀・同定後　明治三九年一一月二五日	一冊	一五八九
畑宅宛作金入帳　加藤本家　自明治三〇年度	一冊	一五七四
田宛作米入帳　加藤本家　自明治三〇年度	一冊	一五五三
田畑宛作金穀取纒帳　加藤氏　明治四〇年一一月	一冊	一六〇三
田畑宛作金穀取纒帳　明治四一年一二月五日	一冊	一〇四三
田畑宛作金穀取纒帳　加藤本家　明治四二年一二月	一冊	一〇五四
田畑宛作金穀取纒帳　加藤本家　明治四三年一一月	一冊	一〇三一
田畑宛作金穀取纒帳　加藤本家　明治四四年一二月一〇日	一冊	一〇五五
田畑宛作金穀取纒帳　加藤本家　大正元年一二月	一冊	一五九七
田畑宛作金穀取纒帳　加藤本家　大正二年一一月	一冊	一〇五九
田畑宛作金穀取纒帳　大正三年一二月	一冊	一〇六七
田畑宛作金穀取纒帳　加藤本家　大正四年一二月	一冊	一〇六四
田畑宛作金穀取纒帳　加藤本家　大正五年一二月	一冊	一〇五三
田畑宛作金穀取纒帳　加藤氏　大正六年一二月	一冊	一六〇八

田畑宛作金穀取纒帳　加藤本家　大正八年一二月　一冊　一五九九

田畑宛作金穀取纒帳　加藤本家　大正九年一二月　一冊　一六一四

田畑宛作金穀取纒帳　加藤本家　大正一〇年一二月　一冊　一六一五

田畑宛作金穀取纒帳　加藤本家　大正一二年一二月一五日　一冊　一六〇六

〔田畑宛作金穀取纒帳〕　加藤定後　大正一四年　一冊　一五八六

〔田畑宛作金穀取纒帳〕　加藤定後　〔昭和四年〕　一冊　一六〇〇

田畑宛作金穀取纒帳　加藤本家　昭和七年一二月一五日　一冊　一六〇九

田畑宛作金穀取纒帳　加藤本家　昭和七年一二月一五日　一冊　一六〇五

田畑宛作金穀取纒帳　加藤本家　昭和八年～同一二年　一冊　一六一六

〔田畑宛作金穀取纒帳〕　加藤氏　一冊　一六〇七

高反別

河内国郡村々高寄帳　河内国若江郡御厨村庄屋五兵衛　元文五年正月　一冊　四七〇

寛政十午年ゟ享和三亥年迄六ケ年之間村高之内諸引書上帳　河州若江郡御厨村　重田又兵衛様御役所宛　文化二年三月　一冊　四七三

〔田畑反別分米高覚〕　中谷惣左衛門　文政三年一二月　一冊　四〇〇八

高〆帳　文政五年九月晦日　一冊　三九八五

高〆帳　御厨村本郷　文政六年九月二二日　一冊　三九八四

酉高〆帳　御厨村本郷　庄屋加藤宇右衛門・勘左衛門宛　文政八年九月二五日　一冊　三九八二

戌高〆帳　御厨村本郷　文政九年九月二一日　一冊　三九八一

亥高〆帳　御厨村本郷　文政一〇年九月二二日　一冊　三九八三

乍恐以書付奉願上候〔田畑畝高相違御調願〕　河州若江郡御厨村願人宇左衛門　脇坂淡路守様御役所宛　嘉永七年三月　一通　三六三五

乍恐以書付奉願上候〔田畑畝高相違御調願〕　河州若江郡御厨村願人宇左衛門・庄屋勘左衛門　脇坂淡路守様御役所宛　嘉永七年三月　一通　二九九七-四

覚〔当村久左衛門所持之字新田反別高に関する証文受取書〕　勘左衛門　幾之助宛　安政五年一〇月二一日　一通　三三九六

申年御米勘定　文久元年　一冊　三六九二

多羅尾民部御代官所何国何郡何村高反別帳　当御代官所何国何郡何村三役人　多羅尾民部宛　文久元年　一冊　三三九二

当寅年田方奥寄帳　河州若江郡御厨村奥方　御役知御代官宛　慶応二年一〇月　一冊　四七八

高反別取調奥寄書上帳　河内国若江郡御厨村司農方御役所宛　慶応四年六月　一冊　三九六九

御支配所組合限并万石以上高帳　加藤勘左衛門　明治元年一一月　一冊　四六九

米計量留　加藤　明治九年一二月二八日　一冊　四六二六

長田村田地畝高　寅一一月二一日　一通　二六八七-九

当亥年諸国作割　亥九月　一通　四六五七-六〇
貴答〔手本米請取申候〕　武村　御厨御両姓宛　一〇月二四日　一通　四三三一-三六
〔米惣切石勘定〕　大東　加藤・中谷宛　一二月二七日　一通　二六四四-一
〔河州若江郡渋川郡田畑高反別書上〕　一冊　一五六六
〔田畑山林反別集計〕　大阪市安堂寺町長綱孝三郎　一冊　二八五五
〔田畑明細覚〕　一通　二六八六-三六
畝斗書〔大字御厨領〕　一冊　二八三五
乍恐以書付奉願上候〔田畑畝高相違御調願〕　一通　二九九七-五
〔麦高覚〕　一通　四六六四-七
〔西亀井村石高覚〕　一通　三七六四
〔籾高覚〕　一通　四六六四-四
〔籾高覚〕　一冊　四六六四-五
〔籾高覚〕　三通　四六六四-六
覚〔分米高覚〕　一通　四三一五-三
〔田畑分米高覚〕　一冊　三七六二
勘左衛門株〔石上書上〕　一通　四三四四
〔国籾村高覚〕　一冊　三九〇三
〔河内国大縣郡・安宿部郡・他二郡村高覚〕　一通　二九七九-一〇
〔御厨村・下小坂村高覚〕　一通　二四〇三-九

〔田畑・綿作高覚〕　権兵衛　加藤御代宛　一通　二三六〇-一〇
〔籾高算用書〕　御厨村　一通　三三六三
〔田畑分米覚〕　一通　一七四八
〔田畑尖取米覚〕　七枚　三三一四
〔分米高覚〕　一通　二一九〇-二九
〔石高覚〕　一通　二〇七八
覚〔石高覚〕　一通　二六四三-一〇
〔河内国茨田郡村々俵数覚〕　一通　二九七九-一六
〔村割石高覚〕　一通　四三三六-一三

肥料

乍恐口上〔小便受入場所村々百姓同士羅取仕間敷こと〕　木津村嘉右衛門・難波村百姓与左衛門他十三名　五分様御役所宛　享和三年七月二三日　一通　二六八三-三一
農方作事肥類覚　加藤後兵衛　文化三年一一月　一冊　三三〇六
小便方取締一札　御厨組　文化四年一〇月　一冊　一〇九一

農具

穀扱用除芥器使用法説明書　吉田商店　御厨村加藤本家　一通　二九七六-三

耕作指導

〔稲作種撰修理仕様法書帳回状〕　奥方庄屋六左衛門・和三郎他七名　明治三年六月二六日　一冊　一五六七

農産物

綿

乍恐口上〔大坂続之村々綿株江加入願出のこと〕 御厨村庄屋武兵衛・森河内村庄屋吉左衛門他三名 御奉行宛 安永二年一一月二四日	一通	二六四三-七
実綿売捌方手狭ニ付難渋仕候ニ付手広ニ相成候様歎御願 摂河州千七ケ村惣代五拾三人 文政六・六月二四日	一冊	二一八
農取干綿斤目日記覚帳〔表紙〕 天保一一年八月二三日	一枚	二九〇-一一
〔実綿賣捌方手狭ニ付歎願一件写〕 嘉永七年六月	一冊	二一三
頼一札〔作綿売捌方手狭ニ相成難渋のこと〕 河州若江郡下小坂村・中小坂村他二ケ村惣代下小坂村庄屋清右衛門 頼惣代御厨村庄屋勘左衛門宛 嘉永七年閏七月一四日	一通	三三四六
願一札之事〔作綿、作菜種売捌方手狭、諸肥高値の為難渋ニ付願一札〕 河州若江郡中小坂村庄屋田中七良左衛門・同上小坂村庄屋竹中平助 頼惣代御厨村庄屋加藤勘左衛門宛 嘉永七年閏七月	一通	二一四
願一札之事〔作綿、作菜種売捌方手狭、諸肥高値の為難渋ニ付願一札〕 志紀若江拾三ケ村惣代中野村庄屋惣右衛門 頼惣代御厨村庄屋加藤勘左衛門宛 嘉永七年七月	一通	二一三
在々賣捌綿之儀願立候ニ付被仰渡之次第承伏之上願下ケ書附之基附在々申合書 摂州東成郡・西成郡十八ケ村惣代願人天王寺村本庄村他四ケ村庄屋中 東御奉行宛 嘉永七年八月一三日	一冊	二一七
頼一札之事〔作綿・作菜種売捌手狭ニ付出願惣代頼〕 河州若江郡若江村年寄熊次郎・岩田村庄屋紀兵衛 御厨村勘左衛門宛 嘉永七年閏七月	一通	一五五七
在々賣捌綿之儀願立候付被仰渡之次第承伏之上願下ケ書附之基附在々申合書 嘉永七年八月	一冊	二一三
一札〔実綿売捌手広ニ可仕様御聞済被為成下候〕 在方綿商人 御役人中宛 嘉永七年八月	一冊	二一二
作実綿売捌菜種油歎願之節諸入用割 御厨 安政二年六月一七日	一冊	二一七
作実綿売捌菜たね肥之手広歎訴諸入用割 御厨組 安政二・六月二七日	一冊	二一六
作実綿賣捌菜種肥手広歎訴諸入用割 安政二年六月	一冊	二一五
作実綿売捌菜種肥手広願一件〔袋〕 安政二年七月	一点	二七四五
御免綿市場困窮ニ付七月二日西御奉行様江歎願書之大意 大坂南瓦屋町江戸屋弥兵衛 河州高安郡・岩江郡十二ケ村惣代御厨村庄屋後兵衛宛 文久二年七月	一冊	二一九
農業干綿斤目日記帳 加藤 明治二年九月	一冊	四七五〇
干綿農取日々斤目調帳 明治九年九月一〇日	一冊	一〇四四
干綿農取日々斤目調帳 明治一〇とし九月	一冊	一〇四六
農取干綿入斤目日記帳 加藤本家 明治一二年九月	一冊	一〇三四
干綿農取日々斤目調帳 明治一三年九月	一冊	一〇五六
干綿農取日々斤目調帳 加藤本家 明治二二年九月二五日	一冊	一〇四五

干綿農取日斤目調帳　加藤本家　明治二九年	一冊	一六二一
覚（繰綿代金覚）　弥一郎　子一二月	一通	四六六二-四六
覚（操綿代銀覚）　加藤勘左衛門　宇野津平七宛　丑九月	一通	四三〇九-一六
覚（繰綿算用書）　御厨村庄屋勘左衛門　中嶋宛　寅一〇月二九日	一通	四五五三-四三
覚（中繰綿代金）　中後　御厨村加藤宛　卯正月	一通	二九七八-一二
覚（綿代相渡申候）　八尾座村塚口源左衛門　加藤宛　卯二二月九日	一通	二九七八-一四
覚（実綿預り書）　御厨村後兵衛代橘太郎　若江村清右衛門宛　亥一二月二五日	一通	三三五九
おぼへ（操綿代銀受取書）　わた甚　惣七宛　三月一九日	一通	二七三八-五五
〔大坂浜之続之村々綿株江加入願出のこと〕　河州若江郡稲田村・森河内村他二ケ村	一通	二六四三-一二
覚（綿種代覚）　みくりや弥市・片江村市兵衛他一名	一通	四三三一-一九
願一札之事（作綿・諸肥・菜種・難渋筋取組願）	一冊	三七六六

菜　種　等

摂河村々菜種賣捌手狭ニ付願書写　摂州東成郡玉造村庄屋与兵衛外四拾弐人　御奉行宛　安政二年六月	一冊	一一三九
菜種賣捌手狭難渋ニ付摂河千八拾六ケ村ゟ奉歎願候願書写　安政二年六月	一冊	一一三〇
摂河村々菜種賣捌方手狭ニ付御歎願申上候一件書類　安政二年六月	一冊	一一二八
摂河両国菜種売捌手狭難渋ニ付御歎願発端ゟ落着迄之書付并手続一件帳　安政二年六月	一冊	一一二三
摂河油稼人ゟ差上候書付写并両国惣代ゟ願下ケ書付写　安政二年六月	一冊	一一二五
乍恐以書付奉願上候（菜種売捌手狭難渋御願）　摂州西成郡江口村庄屋田中田左衛門他五一人　慶応元年五月	一冊	三七六三
乍恐以書附奉願上候（菜種賣捌手狭難渋御願）　摂河州千弐百六拾三ケ村摂州西成郡江口村庄屋田中田左衛門他五拾三人　慶応元年五月	一冊	一一二〇
河内国若江郡御厨村物産書上ケ帳　御厨村庄屋五郎三郎・後平　堺県御役所宛　明治三年一〇月	一冊	一〇九二
覚（菜種帳面之御廻状請取書）　稲田村　御厨村宛　戌二月二六日	一通	二六八五-一五
〔下置候楮木苗覚〕　若江郡村々惣代御厨村庄や後兵衛　正月二九日	一通	二六八五-五
〔江戸表より麦作・菜種作出来方等御尋のこと〕　信楽御役所　交野郡・讃良郡他七郡宛　六月一二日	一通	二九七七-四三
乍恐御訴訟（作方菜種之儀難渋之始末）　摂河州千八拾六ケ村惣代	一冊	一一二六
乍恐御訴訟（菜種賣捌手狭難渋ニ付御願）　摂州河州千八拾六ケ村惣代摂州東成郡沢上江村庄屋平右衛門	一冊	一一二四
乍恐口上（菜種蕎麦種小豆種等之蒔付のこと）	一通	二六四三-一四

乍恐口上〔菜種蕎麦種小豆種等之蒔付のこと〕　一通　二六四三－一五

畜産

牧場経営

覚〔馬場平右衛門方へ牛組合銀下渡候請取書〕　馬場村平右衛門　御厨村勘左衛門宛　弘化二歳五月七日　一通　四三一四－二六

明治三一年一月分計算書　加藤　上町支部宛〔明治三一年〕　一通　一七〇三

契約証〔牝牛飼育委託契約〕　所有者・飼育者　明治三一年一二月一日　一冊　二九八三－二七

契約証〔牝牛養育のこと〕　河内国中河内郡意岐部村大字御厨所有者加藤定後　明治三三年一二月一日　一冊　三四〇三－二三

記〔牛売渡書〕　鈴木代三郎　加藤定後宛　明治三四年六月二四日　一通　二九三一－二〇

〔牛籍簿〕　明治三四年七月　一冊　一五〇三

〔清算書類〕　〔上町検査所〕　〔明治三四年〕　一綴　一七一八

十二月分計算書　加藤　上町支部宛　明治三五年一二月三一日　一通　一七〇七

分娩帳〔乳牛分娩〕　加藤　明治三五年　一冊　二六九九

〔明治三五年清算書類〕　〔上町検査書〕　〔加藤〕　明治三五年　一綴　一七一三

三十六年三月分計算書　加藤氏　上町支部宛　明治三六年三月三一日　一通　一七〇四

明治三十六年二月分計算書　加藤　上町支部宛〔明治三六年〕　一通　一七〇六

契約証　加藤定後宛　明治三七年四月　二通　二九六〇－二・三

明治三七年六月精算書　上町検査所　加藤宛　明治三七年七月四日　一通　一七〇二

委任状〔送乳代金請取之件〕　小島房次郎　上町部検査所会計係御中宛　明治三七年一一月一六日　一通　二九三一－一三

三十七年十一月分入費明細書　長谷川　加藤会斗宛　明治三七年一二月一四日　一通　一七一二

三十七年十二月精算書　上町検査所　加藤宛　明治三七年一二月三一日　一通　二九三一－一二

金銭出納簿　加藤衛生牧場　明治三七年度　一冊　一四八一

三十八年二月精算書　上町検査所　加藤宛　明治三八年三月五日　一通　一七〇〇

家畜分娩日早見表　木村専太郎　明治三八年一一月一五日　一枚　二九七三

〔明治三十八年精算書類〕　〔上町検査所〕　〔加藤〕宛〔明治三八年〕　一綴　一七一七

催告状　日本固形肥料株式会社々長辻田楠三郎外四名代理人島喜久男・山本東二　加藤定后(ママ)宛　明治四〇年一月二二日　一冊　二九八二－二六

証〔寄附金領収書〕　大日本畜牛改良同盟会　加藤定後宛　明治四〇年八月一五日　二通　二八四五－六～七

通知〔畜牛品評会ノ件及ビ牛乳代集金之件協議案内〕　上町部搾取組合牛乳一手販売所　加藤定後宛　明治四〇年一〇月二一日　一通　二九三一－一八

証〔休業のため契約解消〕 日本精乳合資会社精算人原源太郎 加藤定後宛 明治四一年二月二八日 一通 一七〇五

牛之交尾帳 加藤牧畜場 明治四三年一月 一冊 一四七五

雇人控 加藤牧畜場 明治四三年三月 一冊 一四七三

代議員会開催通知 大阪牛乳同業組合組長原田周助 加藤定後宛 明治四四年二月一三日 一通 二九八二―三八

種牡牛証明書 大阪府 加藤定後宛 明治四四年七月一五日 二通 二八四五―一六

金銭出入簿 加藤牧畜場 明治四四年七月 一冊 一四八二

収入支払貸金控 加藤牧畜場 明治四四年七月 一冊 一四七七

〔畜牛結核病予防法ニ依リ改御届〕 加藤定後 大阪府知事犬塚勝太郎宛 明治四五年四月二〇日 一通 一六九五

記〔算用書〕 今井清光舎 加藤牧場御中宛 明治四五年六月三〇日 一通 一七四七

御届〔牡牛売渡のこと〕 加藤定後 〔明治四五年〕 一通 一六九二

〔牛乳売価協定に関する通知〕 大阪牛乳同業組合事務所 加藤定後宛 大正二年七月一六日 一通 二七八六―四

契約証 河合ナラエ 大正八年四月一〇日 一通 二七八七―一六

催告状 日本牧牛株式会社古結喜太郎 加藤牧場宛 大正一〇年八月六日 一通 二七八七―一九

証〔請取書〕 今井清光舎 加藤牧場宛 四月六日 一通 一七三六

四月二十九日総会決議 上町検査所 加藤宛 五月二〇日 一通 一六八九

〔金銭御渡依頼〕 加藤牧場 母上宛 七月一一日 一通 二九六〇―七

〔臨時総会案内状〕 大阪牛乳営業組合事務所上町支部 加藤宛 一〇月八日 一通 二七五三―一三

キ〔算用書〕 今井清光舎 加藤牧場御中宛 一〇月一三日 一通 一七三五

〔荷数覚〕 衛生牧場 一通 二九六三―七

〔印判包紙〕 印判版木司 衛生牧場 一枚 二九六七

記〔算用書〕 西田徳平 〔加藤牧場〕宛 四通 二七六〇―一〜四

キ〔算用書〕 今井清光舎 加藤牧場宛 一通 一七三七

〔牛籍明細〕 一通 一六九四

〔牛籍明細〕 一通 一六九三

〔牛籍札〕 一五枚 二七五六―一九

搾取へ渡金額 一通 一六九七

金銭出入簿 加藤牧畜場 一冊 一四九五

搾乳業者諸君に対する希望 日本精乳合資会社 二枚 二八二六

十二月二十一日決算覚 一通 一七一〇

〔四十四年度組合経費歳出・歳入予算審議資料〕 大阪牛乳同業組合 一綴（八点） 二九八二―三九

牛乳配達鑑札下付願 田中徳市 御厨警察分署宛 一冊 二九三一―一九

大阪牛乳搾取業組合上町支部規約 一冊 四七四一

牛乳販売

牛乳控　加藤牧場	明治一一年七月	一冊	一五一三
〔契約証雛形〕　加藤定後宛	明治三五年	一通	二九七〇-四
証〔牛乳販売契約書〕　牛乳請売人山本喜平・保証人門賀弥三兵衛他一名	明治三七年九月一八日	一通	二七六〇-五一
牛乳通　木下　加藤宛	明治三八年一二月	一冊	一五三七
乳判取控三ヶ月分帳	明治四〇年二月一日ヨリ	一冊	一五〇六
牛乳売渡し書　西田真造　加藤宛	明治四〇年五月二二日	一通	二九三一-三一
〔集金帳〕　衛生牧場	明治四一年一月～一二月	一冊	二八九一
証〔牛乳売買契約解約のこと〕　日本精乳合資会社　加藤定後宛	明治四一年三月五日	一通	二八四五-二
〔牛乳通帳〕　加藤牧場	明治四一年七月～明治四二年一月	一冊	一四八五
牛乳之控　加藤牧場　三宅宛	明治四一年七月起	一冊	一五二六
牛乳之控　加藤牧場　藤田宛	明治四一年八月起	一冊	一五二五
牛乳之控　加藤牧畜場　大忠宛	明治四一年九月起	一冊	一五一一
配達乳控　玉造駅前千年社	明治四一年一二月	一冊	一四八八
〔請取書〕　加藤牧畜場	〔明治四〇・四二年〕	四通	一七六二
〔請取書〕　加藤牧畜場	〔明治四〇・四二年〕	一二通	一七六一
〔請取書〕　加藤牧畜場	〔明治四〇・四二年〕	四通	一七五九
〔牛乳小売控〕　加藤牧畜場	明治四二年一月八日～明治四三年五月一日	一冊	一四七一
集金控　加藤牧畜場	明治四二年二月	一冊	一四九〇
乳御販売控	明治四二年四月	一冊	一五三八
牛乳卸販売場　加藤牧場　斉藤宛	明治四二年六月	一冊	一五三三
乳卸販売控　加藤牧畜場	明治四二年九月起	一冊	一五一七
牛乳之通　加藤牧場　木下宛	明治四二年一〇月	一冊	一五三一
乳卸販売場　加藤牧畜場	明治四二年	一冊	一五一九
〔請取書〕　加藤牧畜場	〔明治四二年〕	五通	一七六〇
牛乳之通　加藤牧場　奥野宛	明治四三年一月	一冊	一五二四
牛乳之控　加藤牧畜場　森田宛	明治四三年三月	一冊	一五一〇
牛乳之控　御厨加藤牧場　寺田宛	明治四三年四月	一冊	一四九一
牛乳之通　加藤牧畜場　斉藤宛	明治四三年五月	一冊	一五一五
牛乳之通　加藤牧畜場　前田宛	明治四三年五月	一冊	一五三三
牛乳之通　加藤牧畜場　竹内宛	明治四三年六月	一冊	一五二三
牛乳之通　加藤牧畜場	明治四三年六月	一冊	一五一四
牛乳之通　加藤牧畜場　橋本常造宛	明治四三年七月	一冊	一五四一
牛乳通　加藤牧畜場　奥利宛	明治四四年一月一日	一冊	一五一六

牛乳通　加藤牧畜場　竹内宛　明治四四年一月一日　一冊　一五四〇
牛乳売上控　加藤牧場　明治四四年一月　一冊　一五〇四
牛乳之通　牛乳搾取所加藤商店　小西宛　明治四四年一〇月　一冊　一五二七
〔牛乳通帳〕　明治四四年一〇月～大正元年八月　一冊　一四八六
牛乳通　加藤牧畜場　正地宛　明治四四年　一冊　一五二九
〔牛乳通帳〕　明松軒　明治四四年　一冊　一四八四
牛乳精算簿　加藤牧場　明治四四年度　一冊　一四七九
控帳　宮谷　明治□□（破損）年四月　一冊　一四八三
集金之控　加藤牧畜場　明治□□（破損）年五月　一冊　一四八九
牛乳小売控　大正二年一月～大正三年一月　一冊　一四七三
牛乳小売控　加藤牧畜場　大正二年八月～大正三年五月　一冊　一四七四
牛乳之控　加藤牧場　自由軒宛　大正二年一〇月　一冊　一五三〇
牛乳之控　加藤牧場　日下部宛　大正二年　一冊　一五三四
不足分控　加藤本家　大正六年一二月　一冊　一六三一
牛乳売買契約書他二点　買受人森永製菓株式会社大阪支店支店長大串松次・売渡人加藤牧場主加藤久一　大正一〇年九月一〇日　三通　二七八七―三
牛乳渡高控　二階堂藤吉宛　三月　一冊　一五〇九
牛乳渡高控　杉浦栄太郎宛　三月　一冊　一五〇八
牛乳渡高控　小桜末吉宛　三月　一冊　一五〇七
キ〔牛乳代覚〕　今井精光舎　加藤牧場御中宛　七月七日　一通　一七三三
〔集金帳〕　一冊　二八九八
乳瓶数渡控　奥林市太郎　一冊　一五三〇
乳瓶数渡控　三島伊造　一冊　一五一八
乳代受取ベキ金　一通　一七〇九
記〔牛乳代金覚〕　一通　一七〇三
〔納入控帳〕　一冊　一七五七
〔集金覚〕　一通　一六九八
みくりや牛乳　荒本村豆腐屋嘉七　加藤宛　一通　二八一〇
〔牛乳ラベル〕　一九四枚　二九〇四
〔牛乳通帳〕　一冊　二九三九

飼　料

乾草取調書上帳　河州若江郡村々　信楽御役所宛　慶応元年一二月　一冊　一〇九三
草之控　加藤本家　明治三五年六月　一冊　一四八七
草之控　明治三七年四月　一冊　一四九二
芋皮通　加藤宛　明治三八年　一冊　一五三三
から控〔から注文控〕　ならや本とふや加七　みくりや牛乳加藤宛　明治四一年七月　一通　二八九三
芋皮通　亀山　加藤宛　明治四二年一一月以降　一冊　一五三九
飼料買入帳　加藤牧場　明治四四年一月　一冊　一四七六

飼料買入帳　加藤牧場　明治四四年一月　一冊　一四六九

〔請求書〕　大日本冷蔵株式会社内筑井　加藤宛　明治四五年一月三一日～大正二年五月三一日　一六通　二八四五-四

仮記〔冷蔵豆腐粕請取書〕　筑井　加藤宛　明治四五年三月一六日　一通　二八四五-一〇

配達通知票　大日本冷蔵株式会社内筑井　加藤宛　明治四五年四月八日～同四月二六日　一〇通　二八四五-一三

配達通知票　大日本冷蔵株式会社内筑井　加藤宛　明治四五年五月一日～同五月三〇日　一二通　二八四五-九

配達通知票　大日本冷蔵株式会社内筑井　加藤宛　明治四五年六月一日～同六月三〇日　一〇通　二八四五-一一

配達通知書他二十八点　大日本冷蔵株式会社内筑井　カ藤宛　大正元年九月七日　二九通　二九五九

仮記〔受取書〕　大日本冷蔵会社粕部筑井代音田豊太郎　加藤牧場宛　大正二年五月三日　一冊　二八四五-一四

〔算用書〕　内外麹糖商松山商店　加藤牧場宛　大正二年六月二八日　一通　二七五六-五

〔請求書〕　阿部竹商店　加藤牧場御中宛　大正二年六月三〇日　一通　二七五六-一一

〔算用書〕　内外麹糖商松山商店　加藤牧場宛　大正二年七月二八日　一通　二七五六-一二

〔算用書〕　内外麹糖商松山商店　加藤牧場宛　大正二年八月三〇日　一通　二七五六-一四

〔算用書〕　内外麹糖商松山商店　加藤牧場宛　大正二年九月二七日　一通　二七五六-一〇

〔算用書〕　内外麹糖商松山商店　牛乳搾取所加藤牧場宛　大正二年一〇月三〇日　一通　二七五六-一三

〔受取書〕　筑井代音田　加藤牧場御中宛　大正二年～大正三年　七通　二七五六-九

〔算用書〕　内外麹糖商松山商店　加藤牧場宛　大正三年二月二七日　一通　二七五六-八

記〔受取書〕　大日本冷蔵会社内筑井代　加藤牧場御中宛　大正三年三月一二日　一通　二七五六-七

記〔受取書〕　筑井代おんだ　加藤牧場宛　六月八日　一通　二八四五-一五

〔芋粉送付状及び請求書等〕　阿部竹商店　加藤牧場御中宛　七月二三日　四通　二七五六-一七

芋粉送付状　阿部竹商店　加藤牧場御中宛　八月二二日　一通　二七五六-一八

飼料控　加藤牧畜場　一冊　一四九八

水利

紛争

一札之事〔古堤切払候儀〕　上小坂村五兵衛　下小坂村庄や清左衛門・同村庄や久右衛門宛　元禄一〇年七月八日　一通　二九九六-二

乍恐書付を以御訴訟申上候〔古堤取払のこと〕　御厨村庄や・年寄　元禄一〇年七月二六日　一通　二九九六-三

一札之事〔古堤取払のこと〕　上小坂村庄や五兵衛・同村年寄六左衛門他八名　下小坂村庄や久右衛門・御厨村庄や伊右衛門他一名宛　元禄一〇年八月二〇日　一通　二九九六-一

一札之事〔古堤取払のこと〕 上小坂村庄屋五郎兵衛・同村年寄六左衛門他八名 下小坂村庄屋久右衛門・御厨村年寄伊右衛門他一名宛 元禄一〇年八月二〇日	一通	四三一八―一三
取替証文之事〔楠根川筋御厨村領之内川浚土揚所之儀〕 御厨村 下小坂村二ケ村・中小坂村二ケ村他二ケ村宛 享保八年四月	一通	二九九六―九
〔悪水相滞難儀仕候ため出訴のこと〕 下小坂村庄屋六兵衛・同村年寄伊兵衛他四名 御奉行宛 享保八年九月二日	一通	二九九六―五
〔楠根川筋川浚土上ケ場并川幅之儀〕 みくりや村庄屋喜平次・同村年寄勘右衛門他三名 御奉行宛 享保八年一〇月二七日	一通	二九九六―六
乍恐御訴訟〔楠根川筋川浚土上ケ場并川幅之儀〕 みくりや村庄屋喜平次・同村年寄勘右衛門 御奉行宛 享保八年一〇月二七日	一通	二九九六―一一
乍恐御訴訟〔落水落通田畑水亡難儀のこと〕 下小坂村庄屋六兵衛・同次郎右衛門他七名 御奉行宛 元文六年正月二五日	一通	二九九六―四
乍恐返答〔楠根川筋御厨村領川幅極堀場之儀〕 御厨村庄屋武兵衛・御厨村庄屋伊右衛門他五名 御奉行宛 元文六年二月二五日	一通	二九九六―一〇
乍恐返答〔楠根川筋御厨村領川幅極〆堀場之儀〕 御厨村庄屋武兵衛・同断伊右衛門他五名 御奉行宛 元文六年二月二五日	一通	二九九六―七
乍恐書付を以奉申上候〔楠根川出入之儀〕 下小坂村庄屋六兵衛・下小坂村庄屋次郎右衛門他十名 御奉行宛 寛保元年一二月一八日	一通	二九九六―八
乍恐書付を以奉申上候〔楠根川出入のこと〕 庄屋武兵衛・年寄九左衛門他一名 御奉行宛 寛保元年一二月二〇日	一通	二九九六―一四
落着申渡覚〔楠根川筋川床水流争論〕 河州若江郡下小坂村・同郡中小坂村他六ケ村 寛保二年正月	一冊	三三〇四
落着申渡覚〔下小坂村・中小坂村他六ケ村ゟ御厨村相手取訴出のこと〕 河州若江郡下小坂村庄屋三左衛門・年寄彦兵衛他二名 小堀数馬様御役所宛 安永二年八月	一通	二九九六―一五
乍恐口上〔楠根川筋出入書類写差上のこと〕 河州若江郡御厨村 小堀数馬宛 安永二年八月	一通	二九九六―一三
差入申証文之事〔楠根川水行差障ニ相成候儀〕 摂州東成郡放出村本人宇兵衛・同村証人与次兵衛 河州若江郡稲田村・川俣村他五ケ村宛 天明七年一二月	一通	三三三七
為取替一札之事〔悪水吐出し難渋ニ付出入一件〕 文政八年七月二六日	一冊	三一九八
乍恐口上〔茨田郡二十七箇村ゟ濱村へ相掛候水論之儀〕 河州茨田郡大庭大久保庄惣代七番村庄屋利右衛門・六番村庄屋勘兵衛他十一名 簗山茂左衛門様御役所宛 天保五年五月二七日	一通	三二四九―二
河州茨田郡大庭大久保庄悪水落字喜左衛門樋先江新規焼野村ゟ簗廻しいたし候ニ付取拂出入一件之留 河州若江郡御厨村庄屋勘左衛門 嘉永五年正月	一冊	三三〇一
乍恐口上〔樋元新規固土手井堰取払出入のこと〕 取噯人四人 御立会御役人中宛 嘉永五年三月二九日	一通	三二四九―四
乍恐口上〔大庭庄村々ゟ当村相手取簗廻し取拂出入一件〕 河州茨田郡焼野村庄屋周蔵 嘉永五年四月八日	一冊	三三〇〇
〔九ケ庄八ケ庄ゟ大久保庄相手取新規簗廻取払出入諸書物入用袋〕 嘉永五年六月ゟ	一袋 (九点)	三三三五

口上覚〔焼野村相手取悪水路樋先新規囲廻し井堰取払出入一件〕　河州大庭大久保両庄壱番村外拾五ケ村惣代六十匁村庄屋勘兵衛他三名　御取嗳衆中宛　嘉永五年七月　一冊　三〇五

〔大庭大久保庄焼野村樋先新規囲土手井堰取払出入一件〕　嘉永五年　一冊　三一九

〔喜左衛門樋寸法増之儀〕　嗳人　焼野村御惣代中宛　子三月八日　一通　三二四九-五

〔七番村八番村当村之内任セ水取締仕法之儀〕　九月　一通　三二四九-三

〔七番村八番村両村之内任セ水取締仕法等承度のこと〕　九月　一通　四五〇〇-二七

〔七番村八番村新規之任セ水差止のこと〕　一通　三九三三-三

〔七番村八番村新規之任セ水差止のこと〕　一通　三九三三-一

〔水論対談行届和解のこと〕　一通　二九七七-五四

此度対談ニ付御答申上候〔大庭庄村々任水用水之儀〕　一通　三九〇一

口上覚〔一番村外十五ケ村ゟ当村へ相掛候水論のこと〕　焼野村　取嗳人宛　一通　三二六〇

用水・悪水

一札之事〔今米村見洩領悪水之儀〕　加納村庄屋又兵衛・同多兵衛他二名　鴻池新田支配人中宛　宝暦九年六月　一通　三二〇八-二

一札之事〔今米村見洩領悪水之儀〕　今米村庄屋太兵衛・年寄武右衛門他五名　鴻池新田・菱江村他三ケ村御庄屋年寄中宛　宝暦九年六月　一通　三二〇八-一

農業一般

御紙ニ付申上以書付〔組合悪水路作付有之場所之儀御糺のこと〕　河州若江郡七ケ村惣代長田村庄屋庄兵衛・御厨村庄屋後兵衛　小堀中務様御手代鷹屋作左衛門・重田又兵衛御手代稲川章助宛　文化一〇年七月　一通　三九四五

乍恐口上〔楠根川悪水落水場御糺のこと〕　河州若江郡楠根川迄悪水落水場七ケ村組合惣代御厨村庄屋金兵衛　一通　三三五七

〔井路筋悪水落兼候趣〕　焼野村　御取嗳人中宛　一通　三二四九-六

〔放出村の今津村悪水洩込申立他二件〕　一通　二六八四-八

そ　の　他

乍恐奉願上候〔旱損水難等による用水不足のこと〕　河州若江郡御厨村　一通　二六八四-六

覚〔楠根川井路・板橋等の覚〕　御厨村庄屋喜平次・年寄勘右衛門他一名　石原清左衛門宛　享保六年一二月　一通　三三五一

枡　　改

覚〔枡改覚〕　河州若江郡御厨村庄屋後兵衛　御枡所宛　文化九年七月一〇日　一通　三三五七

枡改ニ付村中小前請印帳　若江郡御厨村　文化九年七月　一冊　一〇八七

枡員数書　河州若江郡御厨村奥方　御枡座宛　嘉永二年二月　一冊　一〇九四

枡改諸書物入〔袋〕　御厨村奥方　嘉永二年二月　一点　二二二六

枡改直し料　嘉永二年二月　一通　二九〇-一

荒川長堂分枡一件之控　上若江村百姓治右衛門・藤兵衛他二十七名　大津御役所宛　嘉永四年九月　一冊　四三三

枡員数書　河州若江郡御厨村奥方　御枡座宛　安政四年四月　一冊　一一〇〇

覚〔御印枡代銀并ニ改直し料受取書〕　御枡座　河州若江郡御厨村奥方　酉二月一七日　一通　一九四

覚〔御印枡代銀并ニ改直し料受取書〕　御枡座　若江郡御厨村奥方宛　巳六月二四日　一通　一九一

〔枡座へ相渡候枡等の覚〕　申七月二七日　一通　二三二四-三

覚〔御印枡代銀并ニ改直し料受取書〕　御枡座　河州若江郡御厨村奥方宛　酉九月晦日　一通　一九三

覚〔算用書〕　御厨村庄屋勘左衛門　御枡座宛　子九月　一通　一九二

おぼへ〔升改のこと〕　小若江村弥三兵衛　みくりや村勘左衛門宛　亥一〇月二〇日　一通　四二〇五-二

升覚　堤方東野　加藤御氏宛　七月九日　一通　二一九一

口上〔升改のこと〕　東組　加藤御氏宛　七月二六日　一通　二三二四-四

〔差留之分〕　御枡改所　七月晦日　一通　二六八二-三

枡改メ料堤分　東組　加藤御氏宛　八月六日　一通　二三二四-二

御印枡御定直段　御枡座　御用宛　一通　一九八二

〔弦掛升一枡入買分〕　一通　二三二四-一

秤　改

一札〔諸秤御改のこと〕　御厨村庄屋　御秤役所宛　天明元・九月二日　一通　三九四四

分銅員数帳　河州若江郡御厨村　御分銅座御役所宛　文化三年四月　一冊　一一〇四

諸秤員数書　若江郡御厨村私領分　御秤座宛　文政七年八月　一冊　一一〇五

諸秤員数書　河州若江郡御厨村両方　文政一三年五月　一冊　一〇九五

〔秤修復ニ付届出書〕　御厨村西方　御秤座宛　天保二年五月二六日　一通　一五五六

分銅員数帳　河州若江郡御厨村　分銅御役所宛　天保二年一二月九日　一冊　四三三一

諸秤員数書　河州若江郡御厨村西方　御秤座宛　天保九年一一月　一冊　一〇九六

諸秤員数書　河州若江郡御厨村西方　御秤座宛　弘化三年六月　一冊　一〇九七

諸秤員数書　河州若江郡御厨村西方　御秤座宛　嘉永六年六月　一冊　一〇九八

諸秤員数帳　河州若江郡御厨村西方　御秤座宛　安政四年七月　一冊　一〇九九

〔秤修復〕　御厨村西方　御秤改役所宛　安政六年三月　一通　一五七九

諸秤員数帳　河州若江郡御厨村西方　御秤座宛　安政七年三月　一冊　一一〇一

諸秤員数帳　河州若江郡御厨村西方　御秤座宛　安政七年三月　一冊　一一〇三

分銅員数帳　河州若江郡御厨村奥方　分銅御役所宛　慶応元年六月　一冊　一一〇六-一

口上〔分銅改ニ付諸雑費受取書〕　八尾寺内村会所　御厨村宛　慶応元年七月二五日	一通	二〇六-二
諸秤員数帳　河州若江郡御厨村西方　御秤座宛　慶応三年八月	一冊	二〇三
〔秤修復〕　御厨村西方　御秤改役所宛　丑六月二五日	一通	一五七六
〔秤修復〕　西方　御秤役所宛　丑七月五日	一通	一五七八
〔秤修復〕　若江郡御厨村西方　御秤役所宛　亥一一月二六日	一通	一五八一
〔秤修復〕　御厨村西方　秤改役所宛　六月二三日	一通	一五七五
覚〔分銅改手数料金値六十匁ニ而勘定〕　堤方奥方宛　七月二八日	一通	二〇六-三
覚〔分銅改印料手数料算用書〕　分銅役所　若江郡御厨村勘左衛門宛	一通	二〇六-四
秤集覚	一冊	一五四二
〔秤修復〕　河州若江郡御厨村西方　〔御秤役所〕宛	一通	一五七七
〔秤修復〕　御厨村奥方　御秤役所宛	一通	一五八〇

雑

算用書

算用書

覚（紙代算用書）　八幡屋市郎兵衛　加藤勘左衛門宛　（嘉永四年）一二月二五日　一通　四六五一-八

覚（算用書）　和□や新十良　御厨村加藤勘左衛門宛　慶応元年一二月　一通　二六四四-一四

覚（算用書）　武田後平　田中勘七宛　明治一二年一二月二九日　一通　四七〇七-六

記（算用書）他十三点　表具工石尾高清堂　加藤宛　（明治二三年）九月三日　一四通　二九八一-一〜一四

覚（算用書）他二十点　脇田　上宛　（明治二三年）九月二三日　二一通　二九八一-二七〜四七

記（算用書）　西楽寺　加藤御本家宛　明治二三年一二月二五日　一通　二九三一-一三

記（算用書）　西楽寺　加藤定後宛　明治二八年五月二四日　一通　二九三一-一〇

記（算用書）他八点　古鉄商吉國常助　石五宛　明治四〇年八月三〇日　九通　二九三一-一〜九

記（算用書）他十一点　本加藤宛　明治四二年九月二二日　一二通　二九一七

記（算用書）　大郷商舗　御厨や加藤宛　明治四五年一二月二七日　一通　二八六一

記（算用書）　沢田　カト宛　大正元年九月六日　三通　二七六〇-三九〜四一

（算用書）　子三月二八日　一通　四三一三-二七

覚（着物代等算用書）　子四月二七日　一通　四五三〇-二

覚（算用書）　大工弥七　子五月一七日　一通　三八七

覚（算用書）　冂 凵平　加藤宛　子八月一五日　一通　二九七七-六六

覚（算用書）　左監仁兵衛　若江郡小若江村・宝持村他九ケ村宛　子九月一一日　一通　四六五七-五一

覚（算用書）　てん満や長左衛門　惣代中宛　子一一月一一日　一通　三三三六

覚（算用書）　賀東直右衛門　みくり屋村勘左衛門宛　丑一月八日　一通　二九七七-九九

御厨組（収支算用書）　立会惣代　丑六月　一冊　四六四四

覚（算用書）　ひらのや甚六　御厨村加藤勘左衛門宛　丑七月四日　一通　二六七九-一〇

覚（算用書）　平野や甚六　御厨村勘左衛門宛　丑七月八日　一通　二六七九-九

覚（諸入用算用書）他一一点　山城屋権左衛門　御検見村々御役人中宛　丑一一月二四日　一綴　四三八六-一

初り（算用書）他二十五点　辻ノ勘助　両株御村方宛　寅極月一五日　二六通　三六四五

覚（算用書）　芝直右衛門　加戸（藤カ）宛　寅一二月　一通　四三三一-四六

覚（算用書）　長浜や　卯三月一五日　一通　二四〇三-一五

覚（算用書）他二十一点　新宅　加藤宛　卯一二月一〇日　二二通　二〇八〇

覚〔入用銀算用書〕 井上 加藤御代宛 辰七月一四日	一通	三五三五
〔算用書〕 辰九月一六日	一通	四三〇六-一八
覚〔算用書〕 日野屋喜太郎 御庄屋中宛 巳三月	一通	三五一五
覚〔算用書〕 鴻池新田大助 御厨村加藤宛 巳六月二四日	一通	三五〇九
おぼへ〔算用書〕 巳九月一六日	一通	四三三五-一〇
〔算用書〕 堤方 奥方宛 巳一二月一九日	一通	二六八七-三
覚〔算用書〕 左金仁兵衛 若江郡箕輪新田・本庄村他六ケ村宛 午正月六日	一通	四三三四-七
覚〔算用書〕 鈴彦店 勘左衛門宛 午一二月二〇日	一通	四三三三-二
〔算用書〕 丹万屋万作 加藤様御組合宛 午二月	一通	四三三二-一五
覚〔算用書〕 ふちや平五郎 河内御四人宛 午三月一七日	一通	二七四-六
覚〔算用書〕 笠くらや伝吉 加藤勘左衛門宛 午三月	一冊	二七四四
覚〔算用書〕 丹万 加藤宛 午三月	一通	四三三二-一六
〔算用書〕 丹萬 加藤宛 午三月	一通	四三三二-一七
覚〔算用書〕 塩川 午四月一三日	一通	二九七八-一三
覚〔算用書〕 木村 加藤宛 午七月六日	一通	四三三六-一九
覚〔算用書〕 岸田堂村勘左衛門 午一一月一三日	一通	二六五五
覚〔算用書〕 嶋彦店 午一二月八日	一通	四三三六-一三
覚〔算用書〕 嶋彦店 午一二月一〇日	一通	四三三七-三
覚〔算用書〕 両彦店 箕輪村・御厨村他二ケ村宛 未正月二一日	一通	四三三三-一三
覚〔算用書〕 稲田村 未正月二五日	七通	二六四五-一九〜二五
覚〔算用書〕 稲田村 酉四月晦日	一通	二九七七-七五
覚〔算用書〕 塩川 加藤宛 酉八月	一通	四六六六-三一
覚〔算用書〕 加藤 惣七宛 酉一二月二四日	一通	四三〇九-四五
覚〔算用書〕 谷町東亀屋 加藤後兵衛宛 戌七月二日	一通	二六八八-八
覚〔算用書〕 俵屋 若江郡御厨村 戌一二月二〇日	一通	二六八二-一八
覚〔算用書〕 加藤 亥七月一一日	一通	二四六四-七
覚〔算用書〕 といや喜平 加藤宛 亥一〇月一五日	一通	二九八〇-四〇
覚〔算用書〕 大和屋庄兵衛 御役中宛 亥ノ一〇月〔　〕(ムシ)	一通	三三〇四
覚〔算用書〕 みの屋藤九郎 加藤勘左衛門宛 正月九日	一通	二九七八-二二
覚〔算用書〕 新源 加藤宛 正月一四日	一通	二四〇三-二九
覚〔算用書〕 御上納方俵屋 若江郡御厨村宛 閏正月一九日	一通	二六八二-一七
覚〔算用書〕 ぬたや千助 かとう宛 正月一九日	一通	二四〇三-六

覚（算用書） 御厨村奥方 正月二三日 一通 二六八二-二三
覚（算用書） 正月二七日 一通 四五二一-一五
覚（算用書）他六点 岡丸屋安兵衛 加藤勘左衛門宛 二月朔日 一綴 四五〇七-一四
記（算用書） 春日井儀兵衛 加藤氏宛 二月五日 一通 二七五八-七
覚（算用書） 南海屋孫兵衛 上宛 二月六日 一通 四六五三-一三
覚（算用書）他六点 川口や喜八 上宛 二月一八日 七通 二九七九-一二三〜一二九
覚（算用書） 金屋半右衛門 加藤・曽田他二名宛 二月二三日 一通 四四九六-三七
覚（差引算用書） 宮ノ前 中谷御氏宛 二月二三日 一通 二四〇三-一八
（算用書） 山権店 加藤宛 二月晦日 一通 四四九二
覚（算用書） 木村屋幸蔵 宇右衛門宛 二月 一通 四六五四-一三
覚（算用書）他三五点 店 中嶋屋宛 三月一三日 一通 四四六八
覚（算用書） 弥市 加藤宛 三月一八日 一通 四五〇五-三六
覚（算用書） 家根五 加藤宛 四月三日 一通 二四四六-一二
覚（算用書）他三十八点 河内屋長兵衛 御厨村五兵衛宛 四月五日 三九通 二七四八
覚（算用書） 中弥 上宛 四月八日 一通 二八九一-一五
覚（算用書） 山城屋勘兵衛 御宮宛 四月一一日 一通 一九八九
覚（算用書） あわじや源衛門 みくりや加藤宛 四月一三日 一通 四三一四-三四
覚（算用書） 三井定五郎・平兵衛 五兵衛・すず木町亀屋喜作宛 四月二二日 一通 二六六三
（算用書） 天王寺屋藤吉 川崎屋藤兵衛宛 五月□日 一通 四六六五-八
覚（算用書） 天井治三郎 加藤勘左衛門宛 六月一五日 一通 四三〇六-五
覚（算用書） 泉甚 可十郎宛 六月二四日 一通 四五六七-一
覚（算用書） 新源 上宛 七月四日 一通 二一七四-七
覚（算用書） 山城屋 七月一二日 一通 四三三〇-二七
証（算用書） 大米 御厨村寺惣宛 七月一八日 一通 二一二三
覚（算用書） 河又 勘左衛門 八月一二日 一通 四五五三-一四
覚（算用書） 川崎や佐助 加藤勘左衛門宛 八月一五日 一通 四五五三-一一
（算用書）他十九点 山口爲八 上宛 八月一六日 二〇通 二九五八
覚（算用書） 政次郎 五兵衛宛 八月二三日 一通 四六一六
覚（算用書） 阿波屋松之助 九月三日 一通 四二〇六-八
覚（算用書） 御足袋所加セ屋庄五郎 上宛 九月一一日 一通 二九七九-一三
覚（算用書） 廣長 加藤宛 九月一五日 一通 二九七九-一四
（算用書）他四十二点 若林清二郎 御厨や村西庄や五兵衛宛 九月二六日 四三通 二一四四

覚（受取書）御仏具所吉田屋治兵衛　三栗屋加藤勘左衛門宛　一〇月一一日　一通　四三三八-四
記（算用書）問屋五兵衛　一〇月二一日　一通　四二一六-一三
覚（算用書）いつみや喜兵衛　御惣代宛　一〇月二六日　一通　二三三六
記（算用書）春日井儀兵衛　加藤宛　一〇月三〇日　一通　二八〇七
覚（算用書）ナら権　嘉蔵宛　一一月二日　一通　四三〇八-一三
覚（算用書）他九点　あわ源　みくりやかど宛　一一月二日　一綴　三八二〇-七
（算用書）大黒屋店良助　本加藤宛　一一月三日　一通　二七五八-一四
覚（算用書）綿屋庄五郎　上宛　一一月八日　一通　二九七八-四三
覚（算用書）桑才村喜〔　〕　加藤宛　一一月八日　一通　四三一六-一六
覚（算用書）屋根や利八　鈴木町南御役所宛　一一月一〇日　一通　一九六九
覚（算用書）松常　上宛　一一月一二日　一通　二二五〇-六
覚（算用書）□□直七　加藤勘左衛門宛　一一月一六日　一通　二九七八-三一
覚（算用書）井上庄右衛門　加藤勘左衛門宛　霜月一九日　一通　二九七八-一八
覚（算用書）ナら権　嘉蔵宛　一一月二〇日　一通　四三〇八-四
覚（算用書）九角や　上宛　一一月二〇日　一通　四三〇八-八
覚（算用書）東□　上宛　一一月二一日　一通　四三〇八-四

（算用書）丸定　かト宛　一一月二三日　一通　二九三五-五
覚（算用書）みの屋　上宛　一一月二四日　一通　二九七七-六二
（算用書）他十点　清八　加藤氏宛　一一月二七日　一一通　二一四八
覚（算用書）油屋伝介　井上宛　一二月一日　一通　二三三一-一七
覚（算用書）ゆしせ　上宛　一二月五日　一通　二一五三
覚（算用書）三村八郎　加藤宛　一二月六日　一通　四三五三
（算用書）一二月六日・七日　一通　二九七九-三四
覚（算用書）高砂屋内　上宛　一二月一四日　一通　二九七八-一〇四
覚（算用書）ふじ徳　みくりや村加藤宛　一二月一六日　一通　二九七九-八九
覚（算用書）丸佐　加藤宛　一二月一七日　一通　二九七八-一三
覚（算用書）丸屋佐吉　加藤勘左衛門宛　一二月一七日　一通　二九七八-一三
覚（算用書）刀屋小四郎　加藤後兵衛宛　一二月二一日　一通　二六七四
覚（算用書）てつや　御村方宛　一二月二二日　一通　一六五三
覚（算用書）平野や店　村田村宛　一二月二七日　一通　二六四三-二二
（算用書）かじ五　加藤宛　極月　一通　二八六二
覚（算用書）升重　塩川・加藤宛　三日　一通　四六五三-一三
覚（算用書）ます重　加藤・東の他一名宛　五日　一通　四五一七-二

覚〔算用書〕 升重 塩川・加藤宛 六日	一通	四六五三—一〇
記〔算用書〕 梅本店 高栄宛 一一日	一通	四七〇五
〔算用書〕他十五点 笹佐 加藤宛 一二日	一綴	四五〇七—一六
覚〔算用書〕 升方 塩川・加藤他一名宛 二二日	一通	二九七九—一二
覚〔入用銀算用書〕	一通	二五二七
〔村方様分算用覚〕	一通	二六八四—五
〔算用書〕他十四点 上ノ揚店 みくりや庄や五兵衛宛	一綴	四三三七—一三
覚〔算用書〕 なんば大長 御厨村弥市宛	一通	四三三二—二
〔算用書〕 川留 カト五兵衛宛	一通	四三三一—一八
覚〔算用書〕 升重 加藤宛	一通	四三三〇—一三
覚〔算用書〕 宇左衛門 御村方宛	一通	四三二七—一〇
覚〔算用書〕 卯源 本家加藤宛	一通	四三二六—一三
覚〔算用書〕他六点 孫代 みくりや五兵衛宛	一綴	四三五〇
〔算用書〕 堀甚 庄や加藤宛	一通	四三五一
〔算用書〕他七点 左平治 加藤勘左衛門宛	一綴	四三四八
覚〔算用書〕他十一点 多田屋篤五 音七宛	一二通	四五〇九—五
〔算用書〕他四点 たるや 加藤宛	一綴	四五〇七—三
〔算用書〕他十六点 笹勘兵衛 加藤宛	一綴	四五〇七—五
〔算用書〕他十六点 楢八十 加ト御氏宛	一綴	四五〇七—六
〔算用書〕他三点 川富 加藤五兵衛宛	一綴	四五〇七—七
〔算用書〕他五点 左官 五兵衛宛	一綴	四五〇七—八
〔算用書〕他九点 左平治 加藤後兵衛宛	一綴	四五〇七—一〇
〔算用書〕他六点 土佐 加藤後兵衛宛	一綴	四五〇七—一二
〔算用書〕他十七点 久徳 加藤五兵衛宛	一綴	四五〇七—一三
〔算用書〕他五点 天満屋 東西之御庄家宛	一綴	四五〇七—一五
覚〔算用書〕 枡半	一通	四五〇〇—一六
覚〔算用書〕他十点 政次郎 加藤宛	一通	四三七二
〔算用書〕 みくりや加藤五兵衛宛	一通	四三三八—一六
覚〔算用書〕 加島屋 御厨村外五ケ村宛	一通	四三三八—一
〔入用銀算用覚〕 山城屋	一通	四三三〇—一八
覚〔収支算用書〕 かたや清兵衛	一通	四六六三—一三
覚〔算用書〕他二点 塩川・林他一名宛	三通	四六六六—一五
覚〔算用書〕 いわき彦七 勘左衛門宛	一通	四六五六—一三
〔算用書〕他二十六点 近平 加藤宛	一綴	三八二〇—一六
〔算用書〕他九点 近平 加藤宛	一綴	三八二〇—一三
覚〔算用書〕 川崎屋藤三郎 加藤・御組合中宛	一冊	三六九五
覚〔算用書〕 寿店 御カト五平宛	一通	四三三四—一
覚〔算用書〕 今友 上宛	一通	四七〇七—九
覚〔算用書〕 浅七・利平次	一通	四三〇九—一三

〔算用書〕	とんだや　みくりや本家加藤御氏宛	一通	四三〇八－九
〔算用書〕	山城屋卯八　みくりや村加藤宛	一通	二九七七－八六
〔算用書〕	四木屋　みくりや村加藤宛	一通	二九七七－一〇三
〔算用書〕	さし茂　本加藤宛	一通	二九七七－六九
記〔算用書〕	奥利　加藤宛	一通	二九六〇－四
記〔算用書〕他三十点	二階堂　本加藤宛	一綴	二九七五
〔算用書〕他三点	新店　御厨村方宛	四通	二九九八
〔算用書〕	伊右衛門　加藤宛	一通	二九七九－一二
覚〔算用書〕	鞍喜　御厨村宛	一通	二九七九－七〇
〔算用書〕	玉造とらや　御厨加藤宛	一通	二九八〇－二九
覚〔算用書〕	川崎屋利右衛門　御厨村加藤勘左衛門宛	一通	二九八〇－三一
〔算用帳〕	鈴木町大坂屋伊太郎　御厨村御役人中宛	一通	二九八〇－六五
記〔算用書〕	桑野　西加藤宛	一通	二八五〇
記〔算用書〕	鴻池山本店　加藤宛	一通	二九三一－三四
〔算用書〕他二十七点	大幸　西かと宛	二八通	二九三六
〔算用書〕他七十一点	松井カネ仁薬舗　加藤宛	七二通	二九二四
〔算用書〕他八十点	二階堂店　西加藤宛	八一通	二九二五
記〔算用書〕他四十六点	御栗や加藤□(破損)宛	一綴	二九〇六
〔算用書〕他二十五点	たるや　加藤宛	一綴	二九〇七
記〔算用書〕	山森　加藤宛	一通	二八四五－一
記〔算用書〕	豊浦かじ鹿　みくりや加藤宛	一通	二八四五－三
書出し〔算用書〕	彦作　御厨村後兵衛宛	一通	二六八七－四五
〔算用書〕	升重	一通	二九七九－二
覚〔算用書〕		一通	二九七九－一五
覚〔算用書〕	御厨村　河内屋又右衛門宛	一通	二九七九－六二
〔算用書及び受取書〕	森本　加藤宛	三通	二七五八－五〇
〔算用書〕	阪田弥助　加藤宛	一通	二七五五－一四
〔算用書〕	川留	一通	二七一三
〔算用書〕	利介　御厨村重左衛門宛	一通	二六八七－二九
〔算用書〕	はりまや市兵衛　後兵衛宛	一通	二六八七－四四
〔算用書〕他十四点	高井田庄七	一五通	二七三七
覚〔算用書〕	ふじ屋嘉兵衛　御会所宛	一通	二七三五－六
〔算用書〕	河州若江郡御厨村本郷	一通	二七三四－五
〔算用書〕	加藤様　家根五宛	一通	二四四六－一〇
記〔算用書〕	高三商店　加藤定後宛	一通	二四〇三－六
覚〔算用書〕	御上納方俵屋　若江郡御厨村宛	一通	二六八二－二二
〔算用書〕	たるや　加藤宛	一通	一七八六
〔算用書〕	藤崎　加藤宛	一通	一七八七
〔算用書〕	辻勘　西加藤宛	一通	一七九〇

〔算用書〕他二点　米喜　加藤宛	三通	三〇八三
覚〔算用書〕藤崎　加藤宛	一通	三〇〇七
〔算用書〕他五点　吉右衛門　加藤氏宛	一綴	三一五〇―八〜一三
〔算用書〕民蔵　加ト宛	一通	三一五〇―七
〔算用書〕伊三郎　おく旦那宛	一通	三六七五
覚〔算用書〕三井為吉　加藤勘左衛門宛	一通	三六四三―三一
覚〔算用書〕三井為吉　加藤勘左衛門宛	一通	三六四三―三〇
覚〔算用書〕仐　上宛	一通	三一八九―一六
覚〔算用書〕〔破損〕□□升源　伊右衛門宛	一通	三一八六―一五
〔算用書〕手伝藤次郎　加藤宛	一通	三三〇四
〔収支算用書〕	一通	三一九〇―一六
安政元年寅十二月前組合村書状入〔算用書類〕	一袋（三〇点）	三五四三
覚〔算用書〕升重　加藤勘左衛門宛	一通	四三三四―四
〔算用書〕あわ村　加藤勘左衛門宛	一通	四三三五―六
覚〔算用書〕	一通	四三三五―五
〔算用書〕	一通	三一九〇―一三
〔算用書〕	一通	三一九〇―一〇
〔算用書〕	一通	三一九〇―七
惣銀辻	一通	四三三〇―四一
〔算用書類〕	九二通	四五〇七―一二
覚〔算用書〕	一通	四五〇五―一二
〔算用書〕	一通	四五〇〇―三七
〔米算用書〕	一通	四三八二
覚〔算用書〕	一通	四三三八―一〇
覚〔算用書〕	一通	四三二七―一
覚〔算用書〕	一通	四三二四―八
覚〔算用書〕	一通	四三二六―一〇
〔算用書〕	一通	四三二三―四〇
覚〔算用書〕	一通	四三〇五―一七
覚〔算用書〕	一通	四三〇五―一六
〔算用書〕	一通	四五三〇―一
覚〔算用書〕	一通	四六六六―三五
〔算用書〕	一通	四六五八―一二
覚〔算用書〕	一通	四六五七―六三
〔算用書〕	一通	四六五五―一八
〔算用書〕	一通	四六五五―一六
記〔算用書〕	一通	四七〇七―一二
覚〔算用書〕	一通	四三一五―四
〔算用書〕	一通	四三〇九―四三

覚〔算用書〕他八点	一綴	四三〇八-一四
〔算用書〕	一通	二九七八-一五
覚〔算用書〕	一通	二九七七-一三
覚〔算用書〕	一通	二九九九-四
記〔算用書〕	一通	二九六〇-一八
覚〔算用書〕	一通	二九八〇-六七
キ〔算用書〕 大口 加と宛	一通	二九五七-一五
覚〔算用書〕	一通	二九七九-九一
記〔算用書〕	一通	二八六六
〔算用書〕	一通	二七三四-一二
〔算用書〕	一通	二七三四-一〇
覚〔算用書〕	一通	二七三四-八
覚〔算用書〕	一通	二四〇三-四七
覚〔算用書〕	一通	二四〇三-二六
覚〔算用書〕	一通	二四〇三-二五
〔算用書〕	一通	二四〇三-一九
覚〔算用書〕	一通	二四〇三-一六
〔算用書〕	一通	二四〇三-四
〔算用書〕	一通	二六八四-七
覚〔算用書〕	一通	一七七〇

〔算用書〕	一通	一七〇八
〔算用書等〕	六通	二〇六九
覚〔算用書〕	一通	二一五〇-一二
〔算用書〕	一通	二一四九-一三
〔算用書〕	一通	二一三二
覚〔算用書〕	一通	二六八〇-六
覚〔算用書〕	一通	二六四三-四三
覚〔算用書〕	一通	二六四三-三四
覚〔算用書〕	一通	二六四〇-七
〔算用書〕	一通	二六三九-三
〔算用書〕	一通	二一八八-四〇
〔算用書〕	一通	二一八八-一九
〔算用書〕	一通	二一八五-五
覚〔算用書〕	一通	二三九三-五
〔算用書〕	一冊	三三八七
〔算用書〕	一冊	三三八二
〔算用書〕	一通	三三八一
覚〔算用書〕	一通	三三五五
覚〔算用書〕	一通	三三五四
覚〔算用書〕	一通	三三三九

覚〔算用書〕 一通 三三三―一六

〔算用書〕 一通 三三一

覚〔算用書〕 一通 三一六

覚〔算用書〕 一通 二九九

覚〔算用書〕 一通 二九八

覚〔算用書〕 一通 二九七

〔算用書〕 一通 二九〇―一八

〔算用書〕 一通 二九〇―一九

〔算用書〕 一通 二九〇―一四

覚〔算用書〕 一通 四三二五―八

〔算用書〕 一通 二九〇―二〇

〔算用書〕 一通 二九〇―二一

〔算用書〕 一通 二九〇―二二

〔算用書〕 一通 二九〇―二三

受取書

覚〔受取書〕他十一点 玉井新田弥平二 御厨村後兵衛宛 寛政一二年極月 一二通 二六八二―一六〜二七

覚〔請取書〕 御厨村喜左五郎・同村次郎兵衛他三名 後兵衛宛 文化一二年一二月二五日 一通 四三二四―六

〔請取書〕 象五郎 九郎兵衛宛 文政四・一二月一〇日 一通 二六八六―一四

覚〔請取書〕 新家村定右衛門 御厨村金兵衛宛 文政五年八月 一通 二六八六―一五

〔午勘定油料受取書〕 西楽寺 加藤勘左衛門宛 〔文政五年〕一二月八日 一通 二六四三―二〇

覚〔請取書〕他九点 加藤勘左衛門 わたや勘兵衛宛 〔文政五年〕一二月一二日 一綴 二六四三―七〜一六

覚〔請取書〕 三井為吉 加藤勘左衛門宛 〔文政五年〕一二月一三日 一通 二六四三―四

覚〔請取書〕 御厨村庄屋加藤宇右衛門 箕輪村御庄屋源左衛門宛 文政五年一二月二一日 一通 二六四五―二四

覚〔請取書〕 堺屋源兵衛 加藤宛 〔文政五年〕極月二五日 一通 二六四三―六

覚〔御返り入用不足銀受取書〕 飛屋政蔵 御厨村御役人中宛 〔文政五年〕一二月二五日 一通 二六四三―三

覚〔請取書〕他七点 御厨村庄屋加藤宇右衛門 稲田村 文政五年一二月二七日 八通 二六四五―一一〜一八

覚〔請取書〕 御厨村加藤宇右衛門 西堤村御役人中宛 文政六年正月二六日 一通 二六四五―三一

覚〔請取書〕 天満屋弥左衛門 加藤勘左衛門宛 〔文政六年〕六月二日 一通 二九八〇―八一

覚〔衣家具代請取書〕 岸田堂村譲り主勘右衛門代加藤金兵衛 加藤勘左衛門宛 文政七・一二月二五日 一通 四三二一―二〇

覚〔請取書〕 下小坂村新右衛門 御厨村後兵衛宛 文政八年一二月二六日 一通 二六七九―一三

覚〔請取書〕 下小坂村新右衛門 御厨村後兵衛宛 文政一一・一二月二三日 一通 二六七九―一四

覚〔請取書〕　今津弥十郎　御厨村勘左衛門宛　文政一二年一二月	一通	二六八六-一八
一札〔鍛冶屋弥兵衛飯代支払証文〕　北条村庄兵衛・衣摺村九兵衛　御厨村槙三郎宛　天保九年二月	一通	四三一六-一〇
覚〔請取書〕他二十四点　谷町詰合惣代　御厨村奥方宛　天保九・一二月	一綴	三〇九九
覚〔免違舟談銀請取書〕　〔堤方〕　〔奥方〕　宛　〔天保一三年〜弘化三年〕	五通	二四〇三-四〇〜四四
大阪三木屋庄兵衛ゟ届出候干鰯代銀残対証銀相渡候請取書并諸書物一件外太郎右衛門拝借一件入　奥方　弘化三年一〇月三日	一袋（三九点）	三〇八一
覚〔免違舟談銀請取〕　堤方庄屋象五郎　奥方御役人中宛　弘化四年一二月二二日	一通	三五三三
覚〔受取書〕他十五点　山城屋権左衛門　御厨村勘左衛門宛　〔嘉永二年〕三月二四日	一六通	四五二一-六四
覚〔受取書〕他十一点　追行役人粂原慶助　御厨村勘左衛門宛　嘉永二年八月一九日	一綴	三六四四-一〜三
覚〔請取書〕　玉園堂　加藤宛　〔嘉永二年〕一〇月五日	一通	四六六六-二八
覚〔請取書〕　山城屋権左衛門　御厨村御□□宛　〔嘉永二年〕一二月一四日	一通	四六六六-四五
覚〔請取書〕　加藤勘左衛門宛　〔嘉永三年〕五月二四日	一通	四六六六-三八
覚〔請取書〕　山城屋権左衛門　加藤宛　〔嘉永三年九月二八日〕	一通	四六六六-三三
覚〔請取書〕　上若江村百姓惣代新兵衛・長右衛門他七名　上若江村三左衛門・下若江村仲人新兵衛他一名宛　嘉永三年九月	一通	四六八六-九
覚〔受取書〕　大蓮村庄屋五兵衛　御厨村後兵衛宛　嘉永四年六月一七日	一通	四三一六-一四
子春諸方渡請取書入　嘉永五年正月	一袋（四三点）	四六五六-一
覚〔請取書〕　御厨村卯左衛門　勘左衛門・権左衛門宛　嘉永七年八月	一通	二九九七-六
覚〔勘定相済〕　横大路問屋四郎右衛門　河州若江郡御厨村御役人中宛　安政二歳正月	一通	三五〇三
覚〔請取書〕他六点　善根寺村木屋善右衛門　御厨屋村嘉藤五兵衛宛　安政二年九月六日	一綴	三八二〇-一
覚〔勘定相済〕　横大路問屋権十郎　河州若江郡御厨村御役人中宛　安政四年四月	一通	三五〇四
覚〔勘定相済〕　問屋四郎右衛門　河州若江郡御厨組加藤勘左衛門宛　安政五年三月	一通	三五五七
覚〔勘定合済〕　横大路問屋権十郎　若江郡御厨村加藤勘左衛門宛　安政六年三月	一通	四四九八-一六
覚〔勘定合済〕　問屋四郎右衛門　河州若江郡御厨組御役人中宛　安政六年五月	一通	四四九八-一七
覚〔受取書〕　門真三番村作左衛門　御厨村勘左衛門宛　安政七・二月一四日	一通	二九七七-四一
覚〔勘定相済〕　鴻池新田忠兵衛　御厨村勘左衛門・後兵衛宛　文久二年五月二七日	一通	四五〇五-二四
差上申銀子請取書之事　御厨村両株御役人中宛　文久三年六月	一通	四三一一-二八
覚〔受取書〕　友右衛門　左座御長者宛　慶応元年九月一六日	一通	四八一三
覚〔請取書〕　信楽御役所　河州若江郡庄屋・年寄宛　慶応二年三月	一通	三六四三-一五

札之事（太鼓張替代金受取証文） 荒元新兵衛・河州荒本村清兵衛 御厨村御役人宛 明治元年一二月	一通	四三一-一三
記（請取書） 吉田長蔵 加藤宛 明治五年八月一二日	一通	二〇五六
（受取書） 萱振坊舎納所 加藤後郎平宛 明治七年三月	一通	四三七六
証（受取書） 西楽寺 加藤数江次宛 明治九年一一月二七日	一通	二一六三
記（受取書） 中小坂村芦田源治郎 御厨村加藤五郎平宛 明治九年一二月一日	一通	四七〇六-七
証（受取書） 西楽寺 加藤種三郎宛 明治九年一二月三〇日	一通	二〇六五
記（建家代金受取書） 加藤和三郎代筆加藤政治郎 加藤ひさ宛 明治一〇年三月一八日	一通	二〇五五
記（受取書） 中小坂村芦田源治郎 御厨村加藤後郎平宛 明治一〇年一二月一日	一通	四七〇二
記（領収書） 西楽寺年行寺 加藤氏宛 明治一二年一月一二日	一通	二一四五-一
（受取書） 久□□志報所 加藤定後宛 明治二〇年四月	一通	二九八二-三四
証（請取書）他四点 万福寺 村瀬宛 明治二〇年九月一九日	五通	二一四七
差入証（金子受取証文） 渋川郡荒川外三ケ村右極総代森川清平 渋川郡荒川村外五ケ村戸長阿南卯蔵宛 明治二一年六月二九日	一通	四四八二
証（領収書） 回春医館 本加藤宛 明治二二年一二月三一日	一通	一七三三
証（受取書） 久坊舎志納所 加藤定後宛 明治二九年四月二四日	一通	二七五八-四五
領収書 中河内郡八尾村朝倉善三郎 加藤宛 明治三〇年一一月七日	一通	二四〇三-二
領収書 鉄砲火薬売買免許商高三商店 加藤宛 明治三二年一月一三日	一通	四七〇七-二四
証（領収書） 大阪市南区長櫻井義起 森本清兵衛宛 明治三二年四月二四日	一通	二八四三-一〇
仮領収書 肌勢喜一郎 加藤定後宛 明治三二年七月二日	一通	二八四三-八
証（請取書） 吉長商店 上宛 明治三四年三月二八日	一通	二九六〇-一六
仮証（請取書） 吉長商店 加藤宛 明治三四年五月二五日	一通	二九六〇-一七
（受取書） 鈴木代三郎 加藤定後宛 明治三四年六月二六日	一通	二九三一-一〇
記（受取書） 鈴木代三郎 加藤定後宛 明治三四年八月八日	一通	二九三一-一五
記（請取書） 岡崎佐次郎 明治三六年六月五日	一通	二九三一-一一
領収証 大字新家西村・今西他一名 加藤定後宛 明治三六年一二月一八日	一通	二八四七
覚（受取書） 浄照坊講中 本加藤宛 明治三六年一二月二四日	一通	二八六五
受領書 加藤定後 松下安次郎宛 明治三七年四月	一通	二九八二-一三
受取書 加藤定後 明治三七年四月	二通	二八四三-九

領収証書他五点　大阪府中河内郡意岐部村収入役武田良三　加藤チカ宛　明治三八年五月三日	六通	二九五七―五六〜六一
領収書　中河内奉公社意岐部支会島藤　加藤定後宛　明治三八年五月六日	一通	二九五七―一三
領収証他七点　大阪府中河内郡意岐部村収入役東崎栄三郎　加藤定後宛　明治三八年六月三日	八通	二九五七―六二〜六九
（領収書）他十五点　地主惣代　加藤定後宛　明治三八年一二月一日	一六通	二九五七―一三六〜一五一
領収書　肌勢喜一郎　加藤定後宛　明治三九年一月一一日	一通	二九六〇―五
（領収書）他七点　地主惣代　加藤チカ宛　明治三九年四月四日	八通	二九五七―七一〜七八
仮証（受取書）他二十五点　加藤本家　奥林惣三郎宛　明治四〇年一二月二六日	二六通	二九六二
証（領収書）　弁護士阿部直蔵法律事務所　加藤チカ宛　明治四一年一一月二六日	一通	二八六七
領収証書他四点　大阪府中河内郡意岐部村収入役齋藤勝太郎　加藤定後宛　明治四一年一二月三日	五通	二九一六
領収書　銃砲火薬売買免許商高三商店　加藤定後宛　明治四二年一月六日	一通	四七〇七―一三
証（領収証）　松井七太郎　加藤チカ宛　明治四二年一二月六日	一通	二九三二―七
領収書　慈善新報社販売局　加藤定後宛　明治四四年七月一八日	一通	二九五七―一
領収証書他三点　大阪府中河内郡意岐部村収入役松井七太郎　加藤定後宛　明治四四年一〇月三日	四通	二九五七―一〇三〜一〇六
領収書（通知書共）他十三点　日本赤十字社大阪支部中河内郡収入委員斉藤清太郎　加藤久一宛　明治四四年	一四通	二九八二―一〜一四
領収証書他九点　大阪府中河内郡意岐部村収入役松井七太郎　加藤定後宛　明治四五年一月二五日	一〇通	二九五七―一二六〜一三五
領収証書他三点　大阪府中河内郡意岐部村収入役松井七太郎　加藤定後宛　明治四五年二月二八日	四通	二九五七―七九〜八二
領収証書他七点　大阪府中河内郡意岐部村収入役松井七太郎　加藤チカ宛　明治四五年三月	八通	二九五七―八三〜九〇
領収書　大阪府中河内郡小阪村収入役山澤新太郎　加藤定後宛　明治四五年四月二六日	一通	二九五七―九二
領収書　大阪府中河内郡小阪村収入役山澤新太郎　加藤定後宛　明治四五年四月	一通	二九五七―九一
領収証書他六点　大阪府中河内郡意岐部村収入役松井七太郎　加藤定後宛　明治四五年四月	七通	二九五七―一〇七〜一一三
領収証書他十一点　大阪府中河内郡意岐部村収入役松井七太郎　浅他良太郎宛　明治四五年五月	一二通	二九五七―一一四〜一二五
領収証書　大阪府中河内郡小阪村収入役山澤新太郎　加藤定後宛　明治四五年六月二九日	一通	二九五七―七〇
証（領収書）他五点　松井七太郎　加藤チカ宛　明治四五年七月一五日	六通	二九五七―二〇〜二五
覚（受取書）他三十五点　づぼら亭　南加藤宛　（明治）三月節期	一綴	二九八一―五七〜九二
（領収書類）　（明治）	一二通	一七九六
証（領収書）　株式会社大阪銀行御中　大正元年八月	一通	二八五三
領収証書他十九点　大阪府中河内郡小阪村収入役山澤新太郎　加藤定後宛　大正一年九月三〇日	二〇通	二九五七―三六〜五五

領収証書他九点　大阪府中河内郡意岐部村収入役松井七太郎　加藤チカ宛　大正元年九月	一〇通	二九五七-九三～一〇三
領収書他七点　大阪府中河内郡小阪村収入役山澤新太郎　加藤定後宛　大正二年一一月二七日	八通	二九五七-二六～三三
領収書　寺尾喜太郎・寺尾エイ　加藤定後宛　大正二年三月二八日	一通	一七六六
証（領収書）　土岐薬室　加藤定後宛　大正二年三月三一日	一通	二八四一-七
証（領収書）　辰巳久吉　加藤宛　大正二年三月三一日	一通	二八四一-九
記（受取書）　山口直貴郎　加藤定後宛　大正二年三月三一日	一通	二八七五
記（受取書）　辻米吉　大正二年四月一日	一通	二八四一-一三
覚（請取書）　亀屋東吉　亀屋権兵衛宛　子正月二七日	一通	四六六二-五五
覚（請取書）　下小坂村新右衛門　御厨村後兵衛宛　子二月二八日	一通	二六七九-一五
覚（受取書）　三橋□助（ムシ）・森村たと　御厨村奥方宛　子四月二五日	一通	四三〇七-八
覚（受取書）　大工左兵衛　奥御村方宛　子五月二日	一通	二八五-八
覚（受取書）　多田屋篤右衛門　加藤様御使中宛　子七月一三日	一通	四三一四-四四
覚（請取書）　若松屋伊八　加藤勘左衛門宛　子七月	一通	四三一四-三九
覚（受取書）　守口町六兵衛　御厨村御役人中宛　子八月七日	一通	四三一六-一一
覚（請取書）　平江町庄屋六兵衛　御厨村御役人中宛　子九月一三日	一通	二九七八-一一九
覚（受取書）　橋本新田　御厨村宛　子九月一三日	一通	二九七八-一二〇
覚（受取書）他四十二点　大坂屋善助　御厨村御役人中・菱屋新田御支配人中宛　子一〇月二五日	四三通	二六八二-四三～八五
覚（受取書）　木屋彦助　加藤宛　子一〇月二九日	一通	四五〇〇-四六
覚（受取書）　山城屋権左衛門　加藤宛　子一一月一三日	一通	四五〇八-一〇
記（高栄殿諸勘定請取書）　梅本たつ　近江市治郎宛　子一一月一八日	一通	四七〇八-四
書出し（受取書）　紀伊国屋十助　川崎屋藤兵衛・嘉蔵宛　子一二月九日	一通	四五三九-二
口上（請取書）　御厨村後兵衛　菱屋中新田宛　子一二月一四日	一通	三七三四-一三
覚（受取書）　大津又左衛門代柳屋甚七　若江郡御納人衆中宛　子閏二月	一通	四三一〇-一七
覚（受取書）　中吉　みくりや村加藤宛　子閏月一一日	一通	四三一六-七
覚（受取書）他十二点　山城屋権左衛門　御厨村御役人中宛　丑二月九日	一三通	四五〇九-一
覚（請取書）　西川柿蔵　加藤勘左衛門宛　丑三月二六日	一通	四三〇九-三三
覚（請取書）　御厨村庄屋勘左衛門　七里宛　丑四月一一日	一通	四六六二-一七
覚（受取書）　深江本屋十兵衛　若江郡御惣代宛　丑七月一一日	一通	二六八七-一九

覚〔受取書〕亀屋喜兵衛・忰治郎作　御くりや村後兵衛宛　丑七月一四日　一通　二六八七‐二七
覚〔受取書〕松浦調合所　加藤勘左衛門宛　丑七月　一通　四三一四‐四
覚〔受取書〕山城や店　加藤宛　丑八月一三日　一通　二九七九‐二五
覚〔請取書〕山城屋権左衛門　加藤勘左衛門宛　丑九月一八日　一通　二九七九‐二四
覚〔請取書〕山城屋権左衛門　加藤勘左衛門宛　丑一〇月一四日　一通　二九七九‐二六
覚〔受取書〕加藤　丑一〇月二二日　一通　二二五〇‐二二
〔請取書〕他四一点　安藤土佐　丑一〇月晦日　一綴　四四六五‐五
御厨組〔請取書〕組合惣代　丑一二月　一冊　三六五二‐二
覚〔受取書〕佐官仁兵衛　御厨村宛　とら正月八日　一通　二九七九‐一八
〔受取書〕越中屋　とら四月一五日　一通　二六三八‐一
覚〔請取書〕山城屋権左衛門　御厨村御役人中宛　寅二月八日　一通　四二〇七‐二
覚〔請取書〕橋本新田　御厨村宛　寅六月一八日　一通　四四九六‐三
覚〔受取書〕八市　加卜宛　丙寅一二月二四日　一通　二一八七‐二
覚〔受取書〕他四十八点　重三郎　伊勢屋和三郎宛　寅一二月二九日　四九通　二二四六
覚〔請取書〕山城屋店　加藤宛　卯正月二九日　一通　四五一三‐一七
覚〔受取書〕西郡村　山城屋権左衛門宛　卯正月二九日　一通　四五一三‐一六

覚〔受取書〕升十六　加藤宛　卯二月六日　一通　二九七八‐二八
覚〔請取書〕天満屋六兵衛　塩川左太夫宛　卯二月二五日　一通　四五一三‐五
覚〔請取書〕他四点　大坂屋善助　御厨村御役人宛　卯三月二七日　五通　二七四〇
覚〔受取書〕又右衛門　善七宛　卯三月二九日　一通　二六八三‐一〇
覚〔受取書〕他十点　角孫彦　みくりや御村方宛　卯四月五日　一綴　三八二〇‐二
覚〔請取書〕堺屋源兵衛　御厨村御役人中宛　卯四月二五日　一通　四六一三
覚〔請取書〕横大路代問屋権十郎　御庄屋勘左衛門宛　卯五月二五日　一通　四二一三‐二〇
覚〔受取書〕下小坂村　御厨村加藤宛　卯七月五日　一通　二二〇六
覚〔請取書〕大坂屋善助　御厨村後兵衛　卯七月一二日　一通　二三三二
覚〔受取書〕喜四郎・藤次郎　加藤勘左衛門宛　卯九月二〇日　一通　四三〇八‐五
覚〔受取書〕加藤勘左衛門　井上庄右衛門宛　卯一一月二五日　一通　二九七八‐一六
覚〔受取書〕鏡金物るい　越後屋與右衛門宛　卯一一月二九日　一通　四三〇八‐三
覚〔請取書〕江戸屋二三郎　加藤勘左衛門宛　う一二月八日　一通　二九七八‐一二六
覚〔受取書〕えびすや彦七　上宛　卯一二月一〇日　一通　四六五九‐七

覚〔請取書〕	江戸屋二三郎　加藤勘左衛門宛　う一二月二二日	一通	二九七八－一一七
〔請取書〕	川崎屋利右衛門　御厨村加藤勘左衛門宛　卯極月二六日	一通	二九七八－四三
口上〔請取書〕	鴻池会所　御使宛　辰正月二五日	一通	二九七八－一〇
覚〔受取書〕	平野儀右衛門　加藤勘左衛門宛　辰正月晦日	一通	二六八六－一〇
覚〔受取書〕	多田屋篤右衛門　御厨村御役人中宛　辰三月一九日	一通	二九七九－八〇
覚〔受取書〕他五点	刀屋米三郎　加藤勘左衛門宛　辰五月朔日	一綴	四五〇七－二
覚〔受取書〕	松原　御厨村御役人中宛　辰七月四日	一通	四三一六－八
覚〔受取書〕	荒川伊兵衛　御厨村加藤五兵衛宛　辰一〇月五日	一通	四三一三－一四
覚〔受取書〕	念仏寺　後兵衛宛　辰一二月朔日	一通	二六八三－二五
覚〔請取書〕	稲田村弥三七　御厨村宇右衛門宛　辰一二月五日	一通	四三三〇－六
覚〔受取書〕	久下や権右衛門　みくりや御役人宛　巳三月一一日	一通	一六六五
覚〔勘定相済〕	柳屋永三郎　若江郡御厨村加藤勘左衛門宛　巳三月	一通	二五五五
覚〔勘定相済〕	問屋権十郎　加藤勘左衛門宛　巳五月	一通	三六〇一
覚〔受取書〕	作助　御旦那宛　巳六月五日	一通	二九七七－二
覚〔請取書〕	みのや藤九郎　加藤政治郎宛　巳之一一月二五日	一通	四三三五－九
覚〔受取書〕	堺屋源兵衛　御厨村加藤卯右衛門宛　巳一二月二一日	一通	四三三〇－一二
覚〔請取書〕	弖　茜屋四郎兵衛宛　午二月一八日	一通	二六七六
覚〔請取書〕	御厨村後兵衛・同断儀兵衛　友井村惣左衛門宛　午二月	一通	二六七七
〔受取書〕	大丸屋　加藤勘左衛門宛　午三月一一日	一通	二九七八－一〇七
覚〔受取書〕	江戸屋平右衛門　加藤勘左衛門宛　午四月一九日	一通	二九七九－四八
覚〔勘定相済〕	問屋権十郎　若江郡御厨組加藤勘左衛門宛　午四月	一通	三三一六
覚〔代入相済〕	柳屋永三郎　若江郡御厨加藤勘左衛門宛　午四月	一通	二五五八
覚〔受取書〕	左金仁兵衛　若江郡御厨村・菱屋中新田他六ケ村宛　午一一月二五日	一通	四三三四－六
覚〔勘定合済〕	柳屋永三郎　若江郡御厨村加藤勘左衛門宛　未四月	一通	四四九八－一五
覚〔受取書〕	いわき新助　吉兵衛宛　未六月二九日	一通	四三三三－六
覚〔受取書〕	大坂屋定次郎　加藤勘左衛門宛　未七月一〇日	一通	四四五八
覚〔受取書〕	新庄村　みくりや村宛　未九月九日	一通	四三一六－一七
覚〔受取書〕	大□（破損）　御使中宛　未一一月六日	一通	二四六二－一四

覚〔受取書〕	多田屋篤右衛門 御厨村加藤御役中宛 未一一月二〇日	一通	二一八八-一三
覚〔受取書〕	下むら京出店まつや清兵衛 御上宛 申正月二一日	一通	二四〇三-一五
覚〔請取書〕	鴻池新田 御厨村御使宛 申五月一四日	一通	四三三五-一七
覚〔請取書〕	庄屋勘左衛門 庄屋象五郎宛 甲寅七月九日	一通	四四九六-一三
〔受取書〕	竹本仁兵衛 加藤後平宛 申八月六日	一通	二六八七-一一
覚〔受取書〕	岩﨑善助 加藤勘左衛門宛 申八月七日	一通	四三七五
覚〔請取書〕	太兵衛 儀右衛門宛 申一二月二五日	一通	二六八六-一七
覚〔受取書〕	多田屋正助 御厨村加藤宛 申一二月二九日	一冊	四六四五
覚〔受取書〕	甚右衛門 加藤氏宛 申極月二九日	一通	四三一六-一二七
〔請取算用書〕	酉三月二七日	一通	二四六六-一六
覚〔受取書〕	東中善 加藤勘左衛門宛 酉四月一七日	一通	二六七九-一八
〔受取書〕	山城屋宇八 御厨村加藤宛 酉七月一三日	一通	二九七七-一八七
覚〔受取書〕	多田屋篤右衛門 御厨村御使中宛 酉九月一五日	一通	二一八九-一三〇
覚〔受取書〕	伊大郎・安七 名油屋利兵衛宛 戌ノ四月八日	一通	二一八九-一四
覚〔受取書〕	正ノ太兵衛 御厨村加藤勘左衛門宛 戌一二月五日	一通	二六八六-一三五
覚〔受取書〕他十三点	新兵衛 中谷庄治郎宛 戌一二月八日	一綴	四五〇七-一
覚〔薬代受取書〕	つまや清右衛門 若江郡村々宛 戌一二月一二日	一通	二三三一
覚〔受取書〕	堺屋源兵衛 御厨村勘左衛門宛 戌一一月二四日	一通	二六八六-一三
覚〔手形請取書〕	天満屋六兵衛 塩川左太夫・加藤勘左衛門宛 戌一二月二五日	一通	四六五三-一五
覚〔請取書〕	いつみや三郎兵衛 百足屋新助宛 亥正月七日	一通	四六六五-一三
覚〔詰所炭料請取書〕	枡屋重助 若江郡渋川郡御惣代中宛 亥正月九日	一通	四六五三-一四
覚〔受取書〕	唐物屋忠次郎 加藤宛 亥二月一九日	一通	四六五三-一三五
覚〔受取書〕他十三点	柳屋甚七 河州若江郡御厨加藤勘左衛門宛 亥五月一一日	一四通	四四六四-一五
覚〔受取書〕	菱屋新田理平二 御厨村後兵衛宛 亥五月一四日	一通	二六八二-一三
覚〔受取書〕他六点	唐物屋忠次郎 加藤宛 亥五月二〇日	一通	四五一一-一五
覚〔受取書〕	平野儀右衛門 加藤勘左衛門宛 亥五月二八日	一通	二六八六-一四
〔受取書〕	□聊屋平治郎 御厨谷村政治郎宛 亥八月二三日	一通	四六一四
覚〔受取書〕	和士 上宛 亥一一月一〇日	一通	二一五〇-一四

覚〔受取書〕	山城屋権左衛門　加藤御使中宛　亥一二月朔日	一通	四四九五-一八
覚〔請取書〕他十点	堤方　奥方宛　亥一二月八日	一一通	四五一〇-一〇
覚〔受取書〕	三州勝曼皇寺役僧代内山休甫　四ケ村御厨村御惣代御役人中宛　亥一二月一五日	一通	四六五六-八
覚〔受取書〕	廣嶋屋長左衛門　井上・塩川他一名宛　正月三日	一通	三三八九
覚〔受取書〕	八尾慈願寺台所　みくりや加藤後兵衛宛　正月六日	一通	三六八〇-一三
覚〔受取書〕	あさ利　加藤宛　正月一一日	一通	二九七七-五三
覚〔受取書〕	廣嶋屋長左衛門　森河内村・八尾座村他一ケ村御役人中宛　正月一三日	一通	三三九〇
覚〔受取書〕	はし本くのや三郎兵衛　上宛　正月一五日	一通	三四〇三-二八
覚〔受取書〕	四郎平　加藤宛　正月一六日	一通	四三一三-一二
覚〔請取書〕	亀屋東吉　加藤勘左衛門宛　正月二七日	一通	四六六二-五六
証〔請取書〕	遊佐了照　加藤宛　二月五日	一通	二九七八-六四
覚〔受取書〕	中嶋屋吉兵衛　御旦那宛　二月七日	一通	四六五三-四
覚〔受取書〕	新や源蔵　上宛　二月一〇日	一通	三三三二-一一
覚〔請取書〕	船頭三平衛　上乗利兵衛宛　二月一〇日	一通	三一七四-一三
〔御遣し金子請取のこと申入〕	二月一〇日	一通	四三〇七-一三
覚〔受取書〕	八濱屋作兵衛　加藤勘左衛門宛　二月一一日	一通	四五一二-一八
覚〔受取書〕	松屋太兵衛　杉屋忠兵衛宛　二月一四日	一通	二六七三
覚〔請取書〕	藤治郎　勘左衛門宛　二月一八日	一通	二九七七-五七
覚〔受取書〕	御傘桃燈所　御厨五兵衛宛　二月二七日	一通	四三二六-四
〔受取書〕	橘太郎　加藤老君宛　二月二八日	一通	三八九-二六
覚〔受取書〕	小笹忠次郎代柳屋甚七　若江郡御役人中宛　閏二月	一通	四三一一-一〇
〔受取書〕	橘太郎　三月朔日	一通	三四四六-一三
覚〔請取書〕	升屋清蔵　上宛　三月朔日	一通	二九七八-一〇八
覚〔受取書〕	虎屋伊蔵　三月四日	一通	四三一四-四八
覚〔受取書〕	日野や金蔵　上宛　三月八日	一通	二九七八-一〇九
覚〔受取書〕	川口や喜八　上宛　三月一一日	一通	三四六六-八
覚〔請取書〕	杉本拾兵衛　御厨村役人中宛　三月一七日	一通	二九七七-五八
覚〔請取書〕	井上　加藤宛　三月一八日	一通	二九七七-五六
おぼへ〔受取書〕	くらや五郎兵衛　御上宛　三月一八日	一通	三三三二-一九
覚〔受取書〕	橋本新田　三月二〇日	一通	二九七九-七九
覚〔受取書〕	桔梗や吉兵衛　御使中宛　三月二〇日	一通	二九七七-一〇四

覚〔請取書〕　堺屋喜兵衛　御使中宛　三月二〇日	一通	四六六六-四一
覚〔受取書〕　源庄　加藤宛　三月二一日	一通	四四九八-七
覚〔受取書〕　ささや正兵衛　上宛　三月二三日	一通	三七四-四
覚〔受取書〕　川口や喜八　上宛　閏三月二五日	一通	三八八-六
覚〔受取書〕　川口屋喜八　上宛　閏三月二五日	一通	三八八-七
覚〔受取書〕　山権店　加藤宛　三月二六日	一通	四三一三-三四
〔受取書〕　とら蔵　加藤宛　三月二七日	一通	四三〇七-一一
覚〔受取書〕　いしや半兵衛　上宛　三月二七日	一通	二八〇〇
覚〔受取書〕　浄照坊役者　加藤勘左衛門宛　三月三〇日	一通	四三一四-一六
覚〔受取書〕　利右衛門　善七宛　三月晦日	一通	二六八二-九
〔受取書〕　橘太郎　四月朔日	一通	四六五三-七
覚〔受取書〕　西田屋　加藤宛　四月八日	一通	四三一四-五〇
覚〔受取書〕　三番村　山城屋宛　四月一二日	一通	四六六二-二
おぼへ〔受取書〕　南寺方村　四月一二日	一通	四六六二-三
覚〔請取書〕　大黒屋　いせ久村宛　四月一五日	一通	二四四六-一五
覚〔受取書〕　覚だや　加藤御氏宛　四月二〇日	一通	一九八五
覚〔受取書〕　さかいや源兵衛　加藤宛　四月二一日	一通	四三三〇-一九
覚〔受取書〕　吉のや吉右衛門　加藤勘左衛門宛　四月二二日	一通	一九八四

覚〔受取書〕　下駄并履物杉又　笠井宛　四月二三日	一通	二七五八-五
口上〔受取書〕　いせ屋　加藤宛　四月二三日	一通	四三三四-一三
覚〔受取書〕　⊓⊔屋　加藤宛　四月二五日	一通	二九七七-六七
証〔請取書〕　熊谷庄七　上宛　四月二五日	一通	二七五八-六
領収書　八尾土木工務所家保喜氏松　加藤定後宛　四月二六日	一通	三八四三-六
おぼへ〔受取書〕　川久　加藤殿両人宛　四月二八日	一通	四三三五-一三
記〔受取書〕　西本吉助　御旦那宛　四月二九日	一通	二八〇八
〔受取書〕　橘太郎　五月朔日	一通	四三三〇-三〇
覚〔受取書〕　新や源蔵　加藤宛　五月三日	一通	四三三一-一四
覚〔請取書〕他十八点　若江村西村九郎兵衛　御厨村加藤宛　五月三日	一九通	二六四四-一三〜四一
覚〔受取書〕　はり新　五月四日	一通	四三一〇-二四
覚〔受取書〕　芳林堂　上宛　五月七日	一通	三八八-九
覚〔受取書〕　恒長　上宛　五月八日	一通	四三三〇-三一
覚〔受取書〕　廣嶋屋長左衛門　上宛　五月一二日	一通	三八八-八
覚〔受取書〕　中島や吉兵衛　御旦那宛　五月一三日	一通	四三三〇-二九
覚〔受取書〕　多田屋篤右衛門　加藤宛　五月二一日	一通	四五〇五-一三

覚（受取書）	鴻池新田平蔵　加藤御氏宛	五月二四日	一通	三五二
覚（受取書）	中条屋忠右衛門　御村市中宛	五月二七日	一通	二四四六-一六
覚（受取書）	長孫　御厨村御役人中宛	五月二九日	一通	四二一二-四
領収書	大阪府立農学校　加藤定則宛	六月一日	一通	二九三二-四
覚（受取書）	多田屋新助　御厨村加藤宛	六月二二日	一通	二一七四-二
覚（請取書）	廣嶋屋長左衛門　上宛	六月二三日	一通	二一八八-五
覚（受取書）	多田屋正助　南方御惣代中宛	六月二七日	一通	二九七七-六〇
（受取書）	村キ助	六月二七日	一通	二六七九-六
記（請取書）	山森　加藤宛	六月三〇日	一通	二八七三
覚（受取書）	中嶋屋吉兵衛　上宛	六月晦日	一通	四三三三-七
（受取書）	橘太郎	七月六日	一通	三三三三-一
覚（受取書）	いわき弥三郎・源七　弥八宛	七月六日	一通	四六〇九
（請取書）	多田篤　加藤宛	七月六日	一通	四三三〇-一三
覚（受取書）	大作　加藤宛	七月七日	一通	四六六六-二九
覚（受取書）	いわき弥三郎・源七　弥八宛	七月七日	一通	四六一〇
記（受取書）	鈴木代三郎代人鈴木五三衛	七月八日	一通	二九三一-一四

覚（受取書）	亀う　御厨村徳蔵宛	七月一〇日	一通	四六六〇-一五
覚（請取書）	大坂屋善助　御厨村宛	七月一二日	一通	三三四八
覚（受取書）	川嶋　加藤宛	七月一三日	一通	四三三七-一一
覚（受取書）	山脇和太郎　加藤御氏宛	七月一三日	一通	四二一四-三
覚（酉七月分受取書）	多田屋正助　御厨村加藤宛	七月一四日	一通	四六四六
覚（酉七月分受取書）	多田屋正助　御厨村加藤宛	七月一四日	一通	四六四七
覚（受取書）	御厨村仙介　森河内井上宛	七月二一日	一通	二四六二-八
覚（請取書）	江戸屋与兵衛　加藤宛	七月二四日	一通	四六六六-四四
証（受取書）他七点	森本　加藤宛	七月二四日	八通	二九八二-一六〜三
覚（受取書）	御枡座	七月二七日	一通	三三三三
覚（受取書）	御枡座	七月二七日	一通	三三八四
覚（受取書）	川口屋喜八　上宛	七月二九日	一通	二一八九-一一五
覚（請取書）	大津宿　大島丈五郎宛	八月二日	一通	四六五七-一四
覚（請取書）	中嶋屋仁兵衛　御客宛	八月二日	一通	二一七五
覚（受取書）	あわぢや平兵衛　加藤宇右衛門宛	八月四日	一通	二六八一-七
覚（受取書）	いわき善九郎　平野宛	八月一四日	一通	四三一四-三〇

覚〔請取書〕　京屋忠兵衛　みくりや村五兵衛宛　八月一八日　一通　二九七七－二五
覚〔受取書〕　みの屋藤九郎　加藤勘左衛門宛　八月二八日　一通　四五二一－三
覚〔受取書〕　御足袋所加セ屋庄五郎　上宛　八月二九日　一通　二九七九－一
覚〔受取書〕　大磯　九月一日　一通　四七〇七－二七
〔受取書〕　橘太郎　加藤宛　九月三日　一通　二四六三－九
証〔領収書〕　株式会社大坂銀行小坂支店　加藤定後宛　九月三日　一通　二九三一－一六
覚〔受取書〕　塩川　加藤宛　九月八日　一通　四三一六－一五
覚〔受取書〕　留田屋平右衛門　三栗(御厨)村五兵衛宛　九月一〇日　一通　二六四一－二〇
覚〔受取書〕　玉造竹屋豊吉　みくりや村伊右衛門宛　九月一五日　一通　四六一五
覚〔受取書〕　左平治　左座中谷□宛　九月一七日　一通　四四六〇
覚〔請取書〕　家根屋五兵衛　加藤宛　九月一九日　一通　二九七八－一三
覚〔請取書〕　あしばや京二郎　加藤宛　九月二九日　一通　二九七九－六八
覚〔受取書〕　万竹細工所北国屋作兵衛　嘉藤(マヽ)勘左衛門宛　一〇月六日　一通　四五一三－三
記〔受取書〕他六十一点　清水吉良兵衛　武田宛　一〇月一〇日　六二通　二九二七
覚〔受取書〕　河内や吉兵衛　上宛　一〇月一一日　一通　四三三四－二

覚〔請取書〕　加藤宛　一〇月一四日　一通　四六六六－四
覚〔受取書〕　松本五三郎　いせ屋久兵衛宛　一〇月一七日　一通　二八九－三一
覚〔請取書〕　山城屋権左衛門　御厨村加藤宛　一〇月二一日　一通　四六六六－三九
覚〔受取書〕　新源　カ藤宛　一〇月二二日　一通　三三三－二
覚〔請取書〕　銀長　加藤宛　一〇月二八日　一通　二八八－二九
覚〔請取書〕　田川屋吉兵衛　上宛　一〇月二九日　一通　三三九三－六
キ〔請取書〕他五点　武中　本加藤宛　一〇月三一日　六通　二九七九－一〇四〜一〇九
記〔謝礼金受取書〕　坂倉　一〇月　一通　二八九－九八
覚〔受取書〕　いせ久　加藤宛　一一月一八日　一通　二九七八－一九
覚〔受取書〕　九角や　上宛　一一月二〇日　一通　四三〇八－七
覚〔請取書〕　下小坂村新右衛門　御厨村後兵衛宛　一一月二九日　一通　二六七九－一三
覚〔受取書〕　いわき弥平　政七宛　一二月五日　一通　四五〇一－一三
おぼへ〔受取書〕　大坂こし方　上宛　一二月五日　一通　二一六三
覚〔受取書〕　枡座　上宛　一二月七日　一通　四五〇五－三九
覚〔受取書〕　次源　加藤宛　一二月八日　一通　四三〇四－四
覚〔勘定相済〕　西楽寺　加藤御氏宛　一二月八日　一通　四三三四－九

覚〔請取書〕　ささいや源兵衛　御厨村御使宛　一二月一一日　一通　二六六五
覚〔受取書〕　八はたや普八　八軒家御宿中嶋屋吉兵衛宛　極月一三日　一通　四四九四-一
覚〔請取書〕　浪花屋　上宛　一二月一四日　一通　四五一三-一三
覚〔請取書〕　保長谷宿高砂屋七左衛門　上宛　一二月一四日　一通　二九七八-一〇三
覚〔請取書〕　鴻池新田　御厨村勘左衛門・森河内村吉左衛門宛　一二月一五日　一通　四五一三-一一
覚〔受取書〕　ふしや藤兵衛　加藤宛　一二月一七日　一通　二九七九-八六
覚〔請取書〕　多田屋新助　加藤勘左衛門宛　一二月二〇日　一通　四五〇五-四〇
覚〔受取書〕　鴻池新田　御使宛　一二月二〇日　一通　二九七八-一七
覚〔請取書〕　岩城半三郎　加藤勘左衛門宛　一二月二一日　一通　四六八六-五
覚〔子年之不足・丑年之内金受取書〕　加藤本寺西市兵衛宛　一二月二二日　一通　四七〇七-一〇
覚〔分銅屋外二人対請銀請取書〕　友右衛門　加藤御氏宛　一二月二二日　一通　二一九三
覚〔受取書〕　とらや　上宛　一二月二三日　一通　四五一三-一三
覚〔受取書〕　いなた弥三七　みくりや加藤宇右衛門宛　一二月二五日　一通　四三一〇-七
覚〔受取書〕　他十三点　いつみや佐介　加藤宛　一二月二六日　一通　四五〇七-四
覚〔受取書〕　難藤　上宛　一二月二六日　一通　二九七八-一二四

覚〔受取書〕　丸佐　加藤勘左衛門宛　一二月二六日　一通　二九七八-一三
口上〔御茶料受取書〕　西楽寺　一二月二九日　一通　二六八三-一九
覚〔受取書〕　中嶋屋かじ　御旦那宛　一二月晦日　一通　二九七八-一六
覚〔受取書〕　布袋や庄介　(加)嘉藤五兵衛宛　一二月晦日　一通　二六四三-一三
覚〔受取書〕　新源　カ藤宛　四日　一通　二八八-一四
口述〔御謝礼等受取書〕　大恵　加藤後兵衛宛　閏月一五日　一通　四三三一-一七
〔山利受取書〕　一五日　一通　二四四六-一八
覚〔受取書〕　新源　上宛　二五日　一通　二七四-五
覚〔受取書〕　升座　上宛　□月二七日　一通　二六〇六
覚〔受取書〕　山城屋勘兵衛　上宛　一通　一九九〇
覚〔受取書〕　庄兵衛　善七宛　一通　二六八二-四
覚〔受取書〕　平野や甚六　御厨村勘左衛門宛　二通　二六七九-二・三
覚〔受取書〕　一通　二八八-一八
覚〔受取書〕　ひのや宅蔵代弥三郎　上宛　一通　二三九三-四
手形書〔ワタ代手附金受取書〕　一通　二八六四
記〔受取書〕　加藤　一通　二八〇六
覚〔受取書〕　笠今や忠兵衛　上宛　一通　二九七八-一一〇
〔封書（請取書二通在中）〕　嶋田忠兵衛・伏田大助　加藤勘左衛門宛　一通　二九七九-七二

覚〔請取書〕　道明寺三之室納所　中嶋屋吉兵衛宛	一通	四六八六-一二
覚〔請取書〕　長半　加藤宛	一通	四六八六-一三
覚〔受取書〕　新源　加藤宛	一通	二九七七-六三
覚〔受取書〕　坂口左兵衛	一通	四七〇七-一三
覚〔受取書〕　太右衛門	一冊	三七一一-一三
覚〔受取書〕他十六点　多田屋正助　御厨村御役人中宛	一綴	三八二〇-一五
覚〔受取書〕　堺陸運会社　上宛	一通	四六〇一
〔受取書〕　粱本甚太夫伊助	一通	四六五六-七
覚〔受取書〕　亀屋宇之助　御厨村御役人中宛	一通	四六六〇-一六
覚〔受取書〕　虎屋伊織　上宛	一通	四五一二-一四
覚〔受取書〕　御厨村加藤　中嶋屋御使宛	一通	四三〇四-一〇
覚〔受取書〕	一通	四三一四-三六
覚〔受取書〕	一通	四三一四-四三

勘定書

〔金兵衛様勘定書〕他二点　わたや勘兵衛　加藤勘左衛門宛〔文政五年〕極月二三日	三通	二六四三-一七～一九
覚〔勘定書〕　御厨村金兵衛　岸田堂村新兵衛宛　弘化未二月一四日	一通	二九七七-一三
記〔請求書〕　大阪碓□や　御厨村加藤宛　明治一〇年七月七日	一通	二〇五三
勘定書　明治二四年一二月	一通	二九八一-四九
請求書　西村商店　加藤宛　大正二年一〇月三〇日	一通	二九六〇-一九
覚〔勘定書〕　差配人長濱屋弥兵衛　河州若江郡御厨村加藤勘左衛門宛　卯正月	一通	四三一四-一二
覚〔勘定書〕　御厨村義之助　岸田堂村新兵衛宛　未二月八日	一通	三二〇〇

その他

〔弁当代勘定之事〕　泉屋五兵衛　加藤勘左衛門宛　七月六日	一通	四六六六-四〇
覚〔差引里勘定仕候〕　平左衛門　加藤宛　九月八日	一通	二六八二-七
覚〔外箱之義〕　加藤五兵衛宛　一〇月一一日	一通	四三五四-一三
米買入差引勘定他十二点	一三通	二六四四-五一～六三
〔諸勘定覚〕　御厨村加藤勘左衛門・槙三郎	一冊	二六六〇
勘定書	一冊	一六九〇
キ〔勘定覚〕他八点　富貴堂中野治三郎　加藤宛	九通	二七六〇-六～一四
〔勘定覚〕　平のや	一通	二七五八-一三
覚〔勘定覚〕　郭公亭　上宛	一通	二七五八-四
〔勘定覚〕　万小問物類阪田弥助　加藤宛	一通	二七五八-八
〔請求書〕　すし吉	一通	二九三三-四
〔勘定覚〕他六点　加藤	七通	二七六〇-四二～四八
〔請求書〕　加藤定後　大阪府知事高崎親章宛	一通	二九八二-三二

覚〔飯・菓子・酒肴勘定書〕　藤村　加藤勘左衛門宛	一通	四六六-五〇
（破損）□諸事勘□（破損）□　藤五郎	一冊	四三八七
午年覚勘定書	一通	四三三五-二
見積書　久松鉄工所　加藤定後宛　明治四一年五月八日	一冊	二九八二-三
証〔納品書〕　本庄中和　加藤宛　大正元年一〇月五日	一通	二七六〇-五〇
覚〔網作り積り書〕他十七点　奥町加藤代初五郎　網透貸人東町惣八宛　辰三月二一日	一八通	二六八三-一〇〜二七
見積書　米澤織太郎　上宛　五月二三日	一冊	二九八二-三五

覚

覚書

〔諸事手控帳〕　文化一二年九月	一冊	三八九三
〔集金覚〕　文政一〇年一一月一七日	一冊	三三九〇
記〔入用覚〕　西楽寺　加藤本家宛　明治一一年一一月八日	一通	二〇六三
〔覚書帳〕　明治三〇年	一冊	二九四〇
集金控　受取人三嶋伊造　明治四二年二月	一冊	三〇五四
覚〔入用銀明細〕　東野　加藤宛　子七月一〇日	一通	四五五二-一三
〔覚書〕　子七月一八日	一通	二一六四
〔覚書〕　寅七月	一通	四三〇七-四
覚〔用達金覚〕　亥八朔	一通	一七八一
覚〔支払い覚〕　肌勢錦次郎　八月七日	一通	二八〇三
覚〔人足入用覚〕他二点　塩川左太夫　加藤勘左衛門宛　一〇月一七日	三通	四五一七-一三
〔入用覚〕　一二月一日	一通	二七二八-一三
〔御届ケ洩のこと〕　政次郎　庄屋後兵衛宛　一二月二一日	一通	四三〇九-四六
山城弥渡し　一二月二六日	一通	二九七八-四五
覚〔集金覚〕他十二点　高井田村　御厨村宛　一七日	一綴	四五〇七-九
覚〔物品書上〕	一通	二九七八-一一三
覚〔帳面仕立のこと〕	一通	二四四六-一七
〔覚書〕	一通	二一九〇-三二
諸入用書	一通	三三三七
〔期間覚〕	一通	三三五五
覚〔割当明細〕	一通	三三六〇-一三
覚〔諸入用覚〕他三点	一冊	三三八〇
〔金買覚〕	一通	二一九〇-三〇
〔金額覚〕	一冊	三三八四
〔金額覚〕	一冊	三三八三
覚〔入用銀覚〕	一通	二一七六
〔覚書〕	一通	二一八五-四

〔覚書〕	一通	三八五‐一〇
〔覚書〕	一通	三八五‐一一
覚〔中札不足分覚〕	一通	三八八‐一三
〔入用銀覚〕	一通	三六四〇‐一〇
〔御(ムシ)□書之写〕	一通	三六四三‐一七
〔覚書〕	一通	三六四三‐一九
粗〔手習い〕 平井	一枚	三六五〇
〔覚書〕	一通	一七七六
〔覚書〕	一通	三一三〇
〔覚書〕	一冊	三一一〇
覚〔末代金覚〕 己口伊作	一通	二〇六七
立替控	一冊	一九六五
覚〔用達金覚〕	一通	一七八二
覚〔かん入用覚〕	一通	二六〇三
覚〔入用覚〕	一通	三四〇三‐一七
諸入用	一通	三四〇五‐二〇
〔ふとん代覚〕	一通	三四〇三‐二五
覚〔金額覚〕	一通	三七三四‐一五
〔諸入用覚〕	一通	二七八三‐二
〔入米覚書〕	一通	二七四三
〔金銭覚〕 加藤定後	一冊	二七二〇
〔覚書〕	一通	二八八七
〔覚書〕	一通	二八七〇
〔運動者名簿〕	一通	二七五五‐一〇
〔集金覚〕	一通	二九七七‐一〇一
衆儀□	一通	二九七八‐一〇五
〔覚書〕 御厨村勘左衛門	一通	二九七七‐七
諸入用覚	一通	四三〇九‐二五
〔覚書三点〕	一通	四三〇九‐四七
覚〔炭代金覚〕	一通	四三三四‐四
〔覚書〕 鴻池新田他三ヶ村	一冊	三六九四
〔覚書〕	一通	四六五三‐一
覚〔ふとん・まくら等拝借願〕	一通	四六五三‐一〇
〔山城屋権左衛門印影〕	三枚	四六五七‐四四
覚〔奥方・堤方・稲葉・加納四ヶ村入銀覚〕	一通	四六六二‐二六
〔申吉飯代〕	一通	四六六六‐二六
〔覚書〕	一通	四五一〇‐二〇
〔覚書〕	一通	四二〇一‐八
〔入銀覚〕	一通	四二〇五‐五
〔覚書〕	一通	四二〇五‐三九

覚（雑用割覚） 石町松屋伊八 小若江村幸五郎宛 一通 四三〇八-二四
覚書 一通 四三一一-一四
申年覚 一通 四三一四-一
覚（加藤氏・中谷氏分薬覚） 一通 四三三七-一〇
覚（下割覚） 一通 四四九七-二
（入用覚） 一通 四五〇一-一
上乗取控 一通 四三〇五-四〇
六左衛門懸り 一通 四三一〇-一一
政治郎懸り 一通 四三一〇-一三
覚（髪納入用覚） 甚右衛門宛 一通 四五〇八-一三
（覚書） 一通 四三三五-一一

書状受取書

覚（御差紙請取書） 門真一番村 御厨村宛 子四月四日 一通 四六五二-一一
覚（通達書面受取書） 大庭四番村 御厨村宛 子一〇月三日 一通 四六六〇-三〇
覚（御用向御状受取書） 山城屋権左衛門 加藤様御役中宛 子一〇月二〇日 一通 四五〇〇-一
覚（書状請取書） 山城屋権左衛門 御厨村勘左衛門宛 丑一二月一八日 一通 四五一四-九
覚（書状請取書） 鴻池会所 御使宛 辰正月二八日 一通 二六〇九-七
覚（信楽御役所御用状受取書） 多田屋篤右衛門 加藤勘左衛門御様役中宛 未一〇月八日 一通 二一八八-三一
覚（江戸御状受取書） 多田屋篤右衛門 御厨村勘左衛門宛 未一二月二九日 一通 二四〇三-四六
覚（江戸行書状請取書） 彦七店 御厨村御使中宛 申二月一二日 一通 二四四六-九
覚（御状受取書） 野中村 御厨村宛 申三月一七日 一通 二四四六-一九
覚（願書請取） 荒木村忠右衛門 御厨村・稲葉村宛 申九月一七日 一通 二六四一-一九
覚（絵図請取書） 鈴木町丹波屋文蔵 御厨村御惣代中宛 酉四月一八日 一通 二九七七-四六
（書状受取書） 近江屋喜平次 加藤勘左衛門宛 戌正月一一日 一通 四五〇一-一一
覚（廻状等請取書） 若江村年寄彦兵衛 御厨村後兵衛宛 戌二月一七日 一通 二六八五-一三
覚（書状請取書） 東足代村左太夫 御厨村勘左衛門宛 亥四月一四日 一通 二四六四-三
覚（廻状受取書） 三宅村新兵衛 多田篤宛 亥五月一一日 一通 二一八九-四五
覚（加藤勘左衛門殿之書面受取書） 三宅村妻屋新兵衛 多田篤宛 亥五月一二日 一通 二一八九-三三
覚（廻状受取書） 角田彦五郎 御厨村勘左衛門宛 亥九月八日 一通 二四〇三-二四
覚（書状受取書） 増見原七郎 加藤勘左衛門宛 二月五日 一通 一七八三
覚（御触書及び廻状受取書） 西堤村 御厨村宛 三月一四日 一通 二六四三-二三

覚〔信楽ゟ御用状受取書〕　多田屋篤右衛門　御厨村御役人中宛　閏三月二六日	一通	二四四六-七
〔書状受取書〕　あつまや丑之助　与助宛　四月七日	一通	四二一四-五四
〔書状請取御届〕　大□□（小屋カ）　加藤宛　五月一三日	一通	二九七九-一三〇
覚〔証文受取書〕　法観寺　加藤御氏宛　六月二八日	一通	二六八六-一九
覚〔米受取書〕　垣小兵衛　加藤勘左衛門宛　六月二九日	一通	四三六九
おぼへ〔帳面廻状受取書〕　中野村　御厨村宛　六月二九日	一通	二四〇三-三三
覚〔手紙受取書〕　藤戸彦五良　加藤勘左衛門宛　七月七日	一通	二九七七-四〇
覚〔書状請取書〕　武村左兵衛　加藤勘左衛門宛　九月七日	一通	四五〇六-二九
覚〔御用状廻状受取書〕　多田屋篤右衛門　御厨村加藤勘左衛門宛　一〇月一五日	一通	二四六三-六
口上〔着物類受取書〕　平野　加藤御氏宛　晦日	一通	二六八六-一三
覚〔御書面等仮請書〕　加納村條右衛門　加藤御氏宛	一通	四五〇〇-二〇

送付状

送り状之事　播州飾西郡河内村庄屋藤左衛門　南都油坂町蓮長寺まへ宿之村役人衆中宛　享和四年二月朔日	一通	二七三三-七
送状だちん　竹屋林右衛門　みくりや五兵衛宛　〔文政五年〕一二月二四日	一通	二六四三-三三
送状之事他十一点　錦谷伊八　加藤定後宛　〔明治二四年〕二月五日	一二通	二九八一-一五〜一六
送り状之事　近江屋平蔵　御厨村五兵衛宛　子一〇月二二日	一通	二六七九-七
徳わん政右衛門舟送り状之事　平野や甚六　御厨村勘左衛門宛　丑五月一六日	一通	二六七九-四
御厨勘三郎舟送り状之事　平野や甚六　御厨村勘左衛門宛　丑六月六日	一通	二六七九-五
御厨船送り状之事　平野甚六　御厨村勘左衛門宛　卯正月七日	一通	四三一五-三五
送状之事　錦谷伊八　御厨村加藤定後宛　卯一月一九日	一通	四六九六
送り状　森や吉左衛門　伊勢屋久兵衛宛　卯一一月一八日	一通	二九七八-一七
送り状之事　小山屋喜右衛門　御厨村後兵衛宛　辰八月一九日	一通	二六九二-二
送り状之事〔籾粉積送〕　茨木や庄兵衛　みくりや村加藤勘左衛門宛　巳一二月一〇日	一通	四三一四-一〇
送り状事　いづ安　みくりや村加藤五兵衛宛　午五月二三日	一通	四三〇七-一〇
送り状〔備前醤油〕　藤四郎　御厨村後兵衛宛　未九月一八日	一通	二六六一
〔江戸浅草笠倉屋伝吉様ゟの書状届書〕　近江屋喜平次　加藤勘左衛門宛　戌一〇月二七日	一通	四六五三-一七
御届ケ　権右衛門　加藤宛　亥正月一三日	一通	四六五八-一七
御厨勘三郎殿脇書送状　神寿屋利助　御厨村勘左衛門宛　亥三月七日	一通	四三三〇-四三

送り状之事　吉田徳兵衛　御厨村加藤五兵衛宛　二月五日　一通　三〇六四

口上〔書状送付状〕　人足方孝七　御厨村加藤宛　四月八日　一通　四五一〇-三五

送り状　塩屋小兵衛　加藤勘左衛門宛　七月一二日　一通　四五〇七-一三

送り状　山本商店　西加藤宛　八月一三日　一通　二九七六-一

送り状　とよう米八　みくりや栄助宛　八月一五日　一通　四六六〇-二四

送り状　加藤勘左衛門　加藤後兵衛宛　九月二五日　一通　四六五九-二〇

送り状　額田村向田　加藤宛　一二月二日　一通　二九三五-三三

口上〔米代金送付〕　ふし田　加藤宛　一二月五日　一通　四二〇五-三一

送り状之事　新八　加藤宛　一二月一三日　一通　四三五三

贈り状之事　小田原宿松崎屋徳右衛門　江戸大門通紀伊国屋重兵衛・同浅草大財池かさ倉屋伝吉宛　一二月二二日　一通　二九七八-一〇〇

〔加藤勘左衛門様ゟ笠倉勘左衛門様江の書状届書〕　大坂近江屋喜平次　中嶋屋吉兵衛宛　一二月二六日　一通　四六五三-一六

送り事〔備前醬油〕　吉田徳兵衛　御厨村加藤五兵衛宛　一通　四七〇七-一九

金銭等渡し覚

覚〔金銭御受納可被成下候〕　儀兵衛　加藤勘左衛門宛　嘉永元年極月　一通　四三二九-一七

覚〔為替為持遣候〕　加丈右衛門　加藤御氏宛〔嘉永三年〕九月八日　一通　四六六六-一五

覚〔村々銀子為持遣候〕　小若江村　御厨村宛　子九月五日　一通　四六五七-一二

覚〔子年御上納御通等為持上申候〕　鴻池新田忠兵衛　御厨村勘左衛門宛　子一二月九日　一通　四六六二-六三

覚〔金子渡し書〕　加納村生田條右衛門　加藤御氏宛　卯二月一六日　一通　四二〇六-一〇-二

覚〔入用銀相渡置候〕　新田村西村仁左衛門　御厨村加藤勘左衛門宛　卯七月一一日　一通　四三三〇-二六

口述〔足軽代為持上候〕　上加藤御氏　井上御氏宛　卯一二月一八日　一通　二四六二-二五

覚〔入用銀為持上候〕　東野　加藤宛　卯一二月二一日　一通　二五九〇

覚〔金子為持差上申候〕　長田小方　御厨村宛　辰四月四日　一通　四三二七-二

覚〔銀子差上候〕　横枕村堀池弥七郎　御厨村加藤勘左衛門宛　辰五月四日　一通　四三二七-四

覚〔入用銀為持遣し候〕　長田村大方惣兵衛　御厨村加藤御氏宛　辰五月四日　一通　四三二七-一

覚〔急廻状差上申候〕　大坂屋喜助　御くりや村御役人中宛　巳九月二〇日　一通　二六八二-一五

覚〔入用銀持遣候〕　岩崎善助　加藤勘左衛門宛　未一二月二一日　一通　四四九五-八

覚〔金子為持遣候〕　加納村庄屋丈右衛門　御厨村御惣代宛　申三月一五日　一通　四五〇一-一三

覚〔銀子他持セ遣候〕　稲葉村善助　加納村加藤勘左衛門宛　申一〇月六日　一通　四三二九-四

覚〔銀子為持上候〕　植田　加藤御氏宛　酉三月二七日　一通　二八五一―一四
覚〔銀子為持遣し候〕　西堤村　御厨村庄屋加藤勘左衛門宛　酉四月晦日　一通　二九七七―七一
覚〔御改受取被下候〕　西堤村　加藤宇右衛門宛　酉七月七日　一通　二六八一―四
覚〔銀子為持上候〕　植田氏　加藤御氏宛　戌三月二四日　一通　二八五一―一三
覚〔金子渡し書〕　竹川御店　亥三月一二日　一通　四三〇〇―一三
覚〔入用銀持セ遣候〕　岩崎　加藤御氏宛　亥一二月二一日　一通　四六五三―五
覚〔銀相渡し〕　加藤　亥一二月二七日　一通　四三六四
口演〔御挨拶金為持上候〕　後兵衛　加藤宛　三月十五日　一通　四六六〇―五
覚〔銀子為持上候〕　荒本村　御厨村宛　四月晦日　一通　二九七七―七三
覚〔金子相渡候〕他十点　大左　惣七宛　七月一三日　一綴　四五〇七―一七
覚〔帳面等持遣候〕　加藤勘左衛門　大東象五郎・武田後平宛　八月九日　一通　三三二七
覚〔金子持参〕　加藤宛　九月八日　一通　四六六六―六
覚〔金子相渡し申候〕　倉や多四郎　加藤宛　一〇月二五日　一通　三三三一―二〇
覚〔作徳銀今日為持上候〕　大東　堤御氏・植田御氏他三名宛　一一月晦日　一通　四六五五―一三
覚〔御通六通・長左衛門之請取共奉差上候〕　長田村茨木　御厨村加藤御氏宛　一二月二一日　一通　二九七八―六〇
覚〔銀子渡し書〕　五郎右衛門　後兵衛宛　一二月二八日　一通　四二二五―七
〔金子奉差上候〕　東野　加藤宛　一通　二八五一―一五
覚〔銀子相渡〕　一通　二八五一―一六

人足覚

人足覚帳　御厨村奥方源七　慶応元年七月八日　一冊　三七三八
人足長（ママ）　源七　慶応二年七月七日　一冊　三〇五七
手伝方〔人足賃覚〕　子一一月　一通　三三二〇
〔人足等人数覚〕　一通　三三三一―二
〔人足数及び賃金覚〕　一冊　三三六八
〔人足覚書〕　一通　二八六一―一三
〔人足覚書〕　一通　二六四一―一七
〔人足数覚〕　一通　二六四三―四〇
覚〔人足入用覚〕　一通　二六四三―四三
〔人足覚〕　一通　一七四四
〔人足覚〕　一通　二一七三
覚〔人足覚〕　稲田村　一通　二一六八
〔人足覚〕　一冊　二五〇〇
覚〔人足入用覚〕　一通　二五九四
〔人足覚〕　一通　二四〇三―一四
〔人足入用覚〕　一通　二四〇三―一二

御厨村出し（人足賃覚）	一通	二四四六-五
丑人足通	一綴（三点）	二七三九
覚（人足覚）	一通	二七四一-三
辰歳人足通　己助	一通	二一九〇-一八
子歳人足通　奥方宇左衛門	一通	二一九〇-三四
（人足帳）　仙助　御村方宛	一冊	三〇五六
（人足賃覚）	一通	四六〇八
（人足覚）	一通	四六六〇-一七
（人足覚）	一通	四三一一-一
覚（人足覚）	一通	二四四六-四
覚（人足覚）　伊兵衛	一通	四二一三-二三
覚（人足覚）他五十六点	一綴	四四九七-三
覚（人足覚）　友右衛門	一通	四五〇八-一五
戌十一月六日大津人足入用	一通	四五〇九-二
卯十二月人足不足銭取集	一冊	四五九九
人足通他二十三通　嘉七	一綴	四三三八-一三

高　覚

覚（村々金高覚）　両彦店　箕輪村・本庄村他四ケ村宛　午二月九日	一通	四三三六-一〇
覚（村々銀高覚）　午六月一六日	一通	四三三六-一三
覚（村々銀高覚）　午八月二〇日	一通	四三三三-三
（村々銀高算用書）	一通	四六五三-六
覚（御厨村分・稲田村分他三ケ村銀高覚）	一通	二六四三-二
（村高覚）	一冊	三八九一
若江渋川覚（村高覚）	一冊	三八九〇
覚（村高覚）	一通	二一九〇-五
（郡高覚）	一冊	三三七四
（村高覚雛型）	一冊	三三七〇
村高覚	一通	二四四六-二
（金兵衛株高井田村徳兵衛・市右衛門分銀高覚）	一通	二一八五-一七
（銀高覚）	一通	四六六四-二
（高割覚）	一通	四二〇五-二〇
覚（村々銀高）	一通	四二一四-一
（村高覚）	一通	四二一二-一八
（村高覚）	一通	四二〇七-九
（村高覚）	一通	四二〇九-四
覚（村々銀高覚）	一通	四四五三
（村々金銀高覚）	一通	四四九五-一九
（村高覚）	一通	四三三三-四
覚（村高覚）	一通	四三三三-一
覚（村々銀高算用書）	一通	四三三二-一九

覚〔若江郡村々銀高覚〕　一通　四三三四-八
覚〔銀高覚〕　一通　四三三五-四
覚〔銀高覚〕　一通　四三三五-三
覚〔村々金高覚〕　一通　四三三六-一一
覚〔村々銀高覚〕　一通　四三三八-二

名簿

覚〔名簿〕　三月晦日　一通　四三二六-六
〔名簿〕　一冊　一七五三
〔名簿〕　一通　一七四三
名前記〔長嶋村〕　一通　二〇五一
〔名簿〕　一冊　二四七三
〔名簿〕　一通　二四四六-一
〔名刺〕　一八枚　二八四四
〔名簿〕　一枚　二九七九-二八
〔名刺〕　九六枚　二七六一
〔名刺〕　六枚　二七六三
〔名刺〕　九枚　二七六二
名前覚　三通　四六六四-一三
〔八月九日参上者名簿〕　一通　四三一六-一五
〔名簿〕　四通　二一七九

預り書

預り証　西田徳松　加藤定後宛　明治三九年四月七日　一通　一六八六
覚〔預り書〕　御厨村武兵衛　本庄村孫兵衛宛　五月二五日　一通　二六八八-一二
覚〔御印鑑紙預りのこと〕　武村　加藤宛　六月二日　一通　四三三〇-四
覚〔富士山秋田等御預申上候〕　伊勢屋宇右衛門　加藤金兵衛宛　一〇月二日　一通　二六九六-六
記〔金員預り書〕　植木仙吉　加藤定五（ママ）宛　一一月三〇日　一通　二九三一-一八
覚〔預り金覚〕　後兵衛　一通　二六七八
〔手形預り覚〕　一通　二六八六-三三
覚〔金子預り書〕　小村伊右衛門　一通　二四六二-一〇

依頼書

仮証〔河内米御渡し依頼〕　北区南森町岡田浅次郎　加藤宛　明治二二年三月二八日　一通　四七〇七-三〇
覚〔書類お届延引お詫び及び勘定依頼〕　はし本新田夫兵衛　加藤様御氏宛　卯一二月二四日　一通　二四〇三-三八
覚〔掛銀依頼〕他四点　植田　加藤御氏宛　丁亥四月一六日　五通　二四六六-一〜五
覚〔銀子御掛被下度候〕　堤幾之助　加藤勘左衛門宛　一通　二一八五-一三

下小坂村

支配

財政

御台場御取建ニ付上ケ金書上帳　河州若江郡下小坂村　大津御役所宛　嘉永七年四月　一冊　一四四〇

御冥加金員数書上帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政四年九月　一冊　一四四一ー三

御普請ニ付献金員数小前書上帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政七年閏三月　一冊　一四四一ー二

御普請ニ付献金員数小前書上帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　万延元年四月　一冊　一四四一ー一

御用差出金一人別帳　河州若江郡下小坂村　元治二年二月　一冊　一四三九

租税

租法

当申田畑痛毛取調帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　万延元年九月　二冊　一四四五ー一・二

当寅田畑痛毛書上帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　慶応二年六月　一冊　一四四三

正税

当丑仮免状　河州若江郡下小坂村宛　丑一〇月　一通　一四五三

辰歳御年貢免割勘定帳　下小阪村兼帯庄屋勘左衛門・見習庄屋鉄次郎他二名　安政三年一一月　一冊　六五一

巳歳御年貢免割勘定帳　下小坂村兼帯庄屋勘左衛門・見習庄屋鉄治郎他二名　安政四年一一月　一冊　六四七

午歳御年貢免割勘定帳　下小坂村兼帯庄屋勘左衛門・見習庄屋鉄治郎他二名　安政五年一一月　一冊　六五〇

未歳御年貢免割勘定帳　下小坂村兼帯庄屋勘左衛門・見習庄屋鉄治郎他二名　安政六年一一月　一冊　六五三

亥歳御年貢免割勘定帳　下小坂村兼帯庄屋勘左衛門・見習庄屋鉄治郎他二名　文久三年一一月　一冊　六八六

丑歳御年貢免割勘定帳　下小坂村兼帯庄屋勘左衛門・見習庄屋鉄治郎他二名　慶応元年一一月　一冊　六四九

金融

質物

田畑質物証文之事　下小坂村質物主儀兵衛・同村請人長右衛門　御厨村貞次郎宛　文久三年五月　一通　一四五三

田畑質物証文之事　一通　一四五一

治安

犯罪

〔下小坂村清八女房くら変死一件ニ付検使奉願上候節諸入用一件書類〕　下小坂村兼帯　安政三年七月　一袋（一三点）　一四五〇

当村無高かん字朋道地井戸江落入相果候ニ付御検使請候節諸入用勘定帳　下小坂村　万延元年一一月二六日　一冊　一四三七

取締

切支丹宗門御制禁寺請帳　河州若江郡下小坂村信楽御役所宛　弘化二年〜嘉永三年　六冊　一四六一〜一四六六

在方実綿繰綿売捌方并売買取締請印帳　下小坂村綿商人佐助・新八　嘉永七年八月　一冊　一四四三

御取締被仰渡御請印形帳　河州若江郡下小坂村信楽御役所宛　安政四年二月　一冊　一四六〇-五

救恤

備荒貯穀

貯夫食囲金利足御下渡請証文　河州若江郡下小坂村外三ケ村　信楽御役所宛　慶応四年三月　一冊　一四三八

社会

社寺

梵鐘之儀ニ付書上帳　河州若江郡下小坂村・摂州住吉郡平野郷融通大念仏寺末寺浄雲寺　御役所宛　安政三年三月　一冊　一四五四-二

村

村況

差出明細帳　河州若江郡下小坂村　小堀縫殿御役所宛　明和七年一二月　一冊　七五八

村政

河州若江郡下小坂村諸願要用留帳　兼帯庄屋勘左衛門　嘉永七年六月〜慶応三年九月　一冊　七七六

村財政

亥歳支配勘定帳　下小坂村庄屋喜右衛門・年寄善右衛門他一名　嘉永四年一二月　一冊　八三一

丑年村小入用帳　河州若江郡下小坂村　大津御役所宛　嘉永七年三月　一冊　一四五五-三

寅年村小入用帳　河州若江郡下小坂村　大津御役所宛　安政二年二月　一冊　一四四九-三

卯年村小入用帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政三年三月　一冊　一四五四-四

辰歳支配勘定帳　下小坂村御料所　安政三年一二月二二日　一冊　七九九

辰年村小入用帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政四年三月　一冊　一四六〇-六

巳歳支配勘定帳　下小坂村御料所　安政四年一二月二五日　一冊　七九一

巳年村小入用帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政五年三月　一冊　一四五七-四

午年極月支配帳　下小坂村兼帯庄屋勘左衛門見習庄屋鉄治郎他二名　安政五年極月二〇日　一冊　八二六

午年村小入用帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政六年三月　一冊　一四五八-三

未年極月支配帳　下小坂村兼帯庄屋勘左衛門・見習庄屋鉄治郎他二名　安政六年極月二十日　一冊　七九六

未年村小入用帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政七年三月　一冊　一四六六-四

申年村小入用帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　万延二年三月　一冊　一四四八-三

酉年村小入用帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　文久二年三月　一冊　一四五九-四

戌年支配勘定帳　下小坂村御厨村兼帯庄屋勘左衛門・見習庄屋鉄治郎他二名　文久二年極月二〇日　一冊　八二〇

戌年村小入用帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　文久三年三月　一冊　一四四四-三

亥年村小入用帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　文久四年三月　一冊　一四五六-四

子年支配勘定帳　下小坂村兼帯庄屋勘左衛門見習庄屋鉄治郎他二名　元治元年十二月　一冊　八五九

丑年村小入用帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　慶応二年三月　一冊　一四四七-三

覚（下小坂村出入ニ付酒飯銀請取書）　中嶋屋吉兵衛　下小坂村兼帯庄屋勘左衛門宛　卯四月二五日　一通　四三三〇-三四

五人組

五人組帳　河州若江郡下小坂村　大津御役所宛　嘉永七年三月　一冊　一四五五-一

五人組帳　河州若江郡下小坂村　大津御役所宛　安政二年二月　一冊　一四四九-一

五人組帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政三年三月　一冊　一四五四-一

五人組帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政四年三月　二冊　一四六〇-二・三

五人組帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政五年三月　一冊　一四五七-二

五人組帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政六年三月　一冊　一四五八-一

五人組帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政七年三月　一冊　一四四六-二

五人組帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　文久二年三月　一冊　一四五九-一

五人組帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　文久三年三月　一冊　一四四四-一

五人組帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　文久四年三月　一冊　一四五六-三

五人組帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　万延二年三月　一冊　一四四八-一

五人組帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　慶応二年三月　一冊　一四四七-一

戸口

家数人別増減帳　河州若江郡下小坂村　御役所宛　嘉永七年三月　一冊　一四五五-二

家数人別増減帳　河州若江郡下小坂村　大津御役所宛　安政二年二月　一冊　一四四九-二

家数人別増減帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政三年三月　一冊　一四五四-三

宗門御改寺請人別帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政四年三月　一冊　一四六〇-一

家数人別増減帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政四年三月　一冊　一四六〇-四

人別送り一札　河州丹北郡木本村庄屋重兵衛　下小坂村御役人中宛　安政五年正月　一通　四五四七-六

人別引取一札　河州若江郡下小坂村右村兼帯御厨村庄屋勘左衛門　木本村御役人中宛　安政五年二月　一通　四五四七-一四

宗門御改寺請人別帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政五年三月　一冊　一四五七-一

家数人別増減帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政五年三月　一冊　一四五七-三

家数人別増減帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政六年三月　一冊　一四五八-二

宗門御改寺請人別帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政七年三月　一冊　一四四六-一

家数人別増減帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政七年三月　一冊　一四四六-三

家数人別増減帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　万延二年三月　一冊　一四四八-二

家数人別増減帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　文久二年三月　一冊　一四五九-二

家数人別増減帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　文久三年三月　一冊　一四四四-二

人別送り一札　下小坂村大庄屋山澤益次郎　下小坂村御役人中宛　文久三年三月　一通　一四五九-三

寺院宗門御改人別帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　文久四年三月　一冊　一四五六-一

家数人別増減帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　文久四年三月　一冊　一四五六-二

家数人別増減帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　慶応二年三月　一冊　一四四七-二

村　役　人

乍恐以書付奉願上候（取締兼帯庄屋仰付願）　河州若江郡下小坂村百姓伊右衛門・百姓代儀兵衛　大津御役所宛　安政二年三月　一通　四五二二-二七

印鑑帳　河州若江郡下小坂村　信楽御役所宛　安政二年五月　一冊　一四四九-四

河内国若江郡御厨村加藤家文書目録解題

加藤家文書の伝来と収集

本資料目録第三集（前編・後編）に収録した文書群は、江戸時代に河内国若江郡御厨村の庄屋であった加藤家に伝来したもので、枝番も含め史料番号を付与した文書点数は、約一万点余りに及ぶ。加藤家の詳細については後述するが、現在も家系は継承され、往時と変わらず東大阪市御厨（当時の御厨村）にご在住である。この辺は本学の近隣であり、こういった関係から、昭和五六年末から翌年七月にかけて、同家から直接古文書及び民具を買い受け、数回に分けて納入されている。

加藤家文書の整理方針と目録作成

本文書は購入後仮整理を行い、書庫内ロッカーに収納していた。この整理方法は、薄冊・刊本類を中心に主要な文書を選別し、この中で分類を行っている。残りは未整理分として、おそらく納入時の原形に沿ったかたちで、ロッカーに収納したものと思われる。単純計算すると、整理済分が約一五〇〇点にしか過ぎない。残りの未整理分の中では、綴り合せ、ひもくくり、あるいは袋詰めなどの方法で一括された文書群が一番多く、中でも、書簡、廻状、算用書類の多さは群を抜く。

そこで、今回の目録刊行にあたり、収納順序に従い全体に史料番号を打ち直し、未整理部分に多い一括文書については、その内容にもよるが、概ね枝番処理をした。これは、一括された数量が多いため、ドキュメントレベルで独立番号を付すと検索が困難なためである。

特に、内容物に枝番を付さない一括文書の目録上の表記については、それぞれの一括単位の意味合いによって、いくつかのパターンに分け、簡便化できるところは簡便化した。

まず、袋物の中で内容物のあるものと、単なる包装用としての袋のみが残る場合を区別するため、(1)内容物のある袋物を枝番を付さず一括して処理する場合の数量は、「一袋」と表記し、その左横にカッコ書きで点数を表示した。一方、(2)単なる包装用としての袋のみが残る場合には、表題

の末尾に「〔袋〕」あるいは「〔包袋〕」と注記し、数量は「一点」と記した。

（例）

(1)鴻池利銀渡引合手紙入　安政元年一二月　一袋（九点）　二六一三

(2)芸州新人足歩兵一件諸書物入〔袋〕　一点　二四九六

同じく、枝番を付さず一括処理をした上記以外のケースには、綴り合せ等の方法で一括され、内容を総括する表題が原文書に記されておらず、かつ個々の文書の史料的意味合いの薄いものがある。この場合の目録上の表記は以下のとおりである。

(3)綴り合せ等で一括され、物理的に分割できない場合は、一番上の文書の表題を取り、「他何点」と末尾に表示した。数量の表示は「一綴」とした。

（例）

覚〔算用書〕他六点　孫代　みくりや五兵衛宛　一綴　四三五〇

(4)袋物でも内容を表す表題の記載のないものや、ひもくくり等の方法で一括され、物理的に分割可能な場合は、一番上の文書の表題を採り、「他何点」と末尾に付け、数量の単位は「何通」というように、内容物に拠った。

（例）

〔算用書〕他八十点　二階堂店　西加藤宛　八一通　二九三五

御厨村の概要

本文書を理解する手がかりとして、まず最初に御厨村について説明する。

「御厨」は「みくりや」と読むが、この地名の呼称が、本文書内でも何通りもの宛字を生む原因となっている。これらについては自明のものがほとんどで、目録上で敢えて注記訂正はしていないので、この場を割いて目につくものを網羅しておくと、

御厨や、みくり屋、御厨屋、御厨谷、御厩屋、厨屋、三栗屋、三栗谷、三栗などがある。

村名の由緒については、古代において当地が皇室の供御・水産物を貢進する御厨であったことにちなむといわれ、『中河内郡誌』の「大字御厨」の項には、

延喜式の内膳司に造雜魚鮨十石味塩魚六斗河内國江厨所進と見ゆる地にして、江首の本居の地なり。又當國に由義宮ありし時御厨を設けられし地なりとも、又文武天皇の吉野行幸の砌供膳せしを以て此稱を賜はれりとも俗稱す。

との説明がある。

本文書の中心となる江戸期後半の御厨村は幕府領で、寛保三年（一七四三）の「明細帳」（史料番号七五九）によると、村高一二一四石六斗七升九合となっており、これは明治に至るまで変わっていない。それ以前の村高の変遷についてはいくつかの段階がある。簡単に示すと、延宝の新検により、元禄二年（一六八九）に、それまでの九七八石八斗二升八合から一〇六九石二斗六升に改められ、さらに享保五年（一七二〇）の旧大和川筋新田一帯の再検地の後、そのほとんどが本来小物成場（一時菱屋中新田領となる）であった御厨新田一二九石二合が、順次村高に組み込まれ、これが当時の村高一〇八五石六斗七升七合に上のせされて、享保八年（一七二三）には、「明細帳」に記されている村高になっている。

庄屋は、「在方便用録」（史料番号五六一）によると、天保一〇年（一八三六）には、象五郎・勘左衛門の二名が在任しており、このうち勘左衛門が加藤姓で、象五郎は大東（または東野）姓である。

村内の地区としては、北西部の奥方と旧楠根川に接する東部の堤方との二つに分かれ、加藤家が奥方の、大東家が堤方の庄屋であった。村政的には、奥方を中心とし、この地域に寺社が集中し、また廻状類は奥方を起点として堤方へ廻されている。その他に、「本郷・分郷」という呼称区分も記されているが、これは先の「奥方・堤方」に対応するものと考えられる。加藤家文書の「五人組帳」を例にとれば、文政期から天保期初めにかけて、差出人は「河州若江郡御厨村本郷」となっており、天保期後半になって、その名称が「河州若江郡御厨村奥方」に移行している。組数か

らしても、内容としては同地区のもので、「本郷」と「奥方」の対応が理解できる。

また、「本郷」から「奥方」への名称の移行期については、「村」の「村財政」の分類項目に含まれる「村入用欠代割勘定帳」にも同様の記載があるので、補足のために記しておく。

この勘定帳は、文政五年（一八二二）から弘化二年（一八四五）まで年次別に残っており、その作成者の所属の表記は、文政六年から天保九年までは「御厨村本郷」、天保一〇年以後は「御厨村奥方」となっている。しかし、一方で、文政五年の同勘定帳には「御厨村奥方」の表記があり、他の文書表記も併せて考えると、「本郷」と「奥方」は対応するものの、両名称は併用されていたとみるべきである。

五人組は、本文書に残る五人組帳でわかる範囲では終始一六組で、この内訳は左表のとおりである。

年代	組数		
	4人	5人	6人
文政11年	2組	13組	1組
12年	3	12	1
13年	2	13	1
天保2年	0	15	1
3年	0	15	1
4年	0	16	0
5年	0	12	4
6年	0	12	4
7年	1	12	3
8年	9	5	2
9年	10	5	1
10年	10	5	1
11年	11	4	1
12年	8	8	0
13年	7	9	0
14年	3	13	0
15年	3	13	0
弘化2年	2	14	0
3年	0	15	1
4年	0	15	1
5年	0	15	1
嘉永2年	0	14	2
5年	2	12	2
6年	4	11	1
7年	2	14	0
安政2年	4	12	0
3年	1	15	0
4年	1	15	0
5年	2	14	0
6年	3	13	0
7年	3	13	0
文久3年	3	13	0
元治2年	1	10	5

※上表の数字は付箋にて訂正後のものを採用。

但し、この組数は奥方のみの数字で、堤方を含めた御厨村全体の数字はわからない。

右表を見ると、おおまかな人口動態がうかがえる。特徴的なのは、天保八年（一八三七）から五、六年にわたる四人の組数の増加である。この人口減少は、天保の大飢饉によるもので、天保六年（一八三五）～天保一一年（一八四〇）の「家数人別奥寄帳」及び「家数人別奥寄増減帳」（史料番号四二三四～四二三九）により御厨村奥方の人口を調べると、左のとおり、大飢饉後天保九年（一八三八）から人口が激減しているのがよくわかる。

年代	家数	人数		
		男	女	計
天保6年	88軒	201人	202人	403人
7年	88	202	201	403
8年	86	195	201	396
9年	76	178	179	357
10年	76	178	178	356
11年	75	182	179	361

もっとも、この数字も奥方分のみで、堤方の人数は含まれていない。年号は不明だが、「［御厨村堤方・鴻池新田他二ヶ村家数人数書上帳］」（史料番号七七五）によれば、堤方の家数九十軒、人数四六八人となっている。その他、先述の寛保三年（一七四三）の「明細帳」では、奥方、堤方を合わせた数字として、家数一八六軒、男四四二人、女四八〇人（合計九二二人）と記されている。時を隔てて、慶応元年（一八六五）の「村高家数人別書上帳」（史料番号七七四）では、同じく村全体で、家数一八二軒、人数八五一人と、むしろ減少傾向にある。同時期の明治二年（一八六九）の「宗門御改ニ付家数人別増減奥寄帳」（史料番号七七三）を見ても、奥方だけで家数八七軒、人数三八六人と、天保大飢饉後さほど増えていない。

村内の寺社については、現在、神社は天神社が一社、寺院は浄土真宗西本願寺末寺西楽寺、融通念仏宗大念仏寺末寺念仏寺、浄土真宗東本願寺末寺法観寺の三ヶ寺がある。もっとも、本文書に残る「社寺書上」の項に分類した文書を見ると、寺院については時代により変遷が見うけられる。各年代における村内各寺院の記載の有無を表にすると、左のとおりである。

寺院名＼年代	明和3年	文化12年	文政2年	明治元年
浄土真宗西本願寺末寺 西楽寺	○	○	○	○
融通念仏宗大念仏寺末寺 念仏寺	○	○	○	○
浄土真宗東本願寺末寺 法観寺	×	○	×	○
浄土真宗無本寺 西方庵	×	○	○	○
無本寺四宗兼業天台真言禅浄土 清見庵	×	○	×	○

ただ、明和三年（一七六六）と文政二年（一八一九）の史料は「寺院印鑑帳」であり文化一二年（一八一五）と明治元年（一八六八）の史料は「寺社書上帳」であるから、前者二点の場合、無住の寺院は記載がないと考えられ、後者二点の記載が実態であろう。明治元年の史料には西方庵も無住と記されており、これ以後清見庵と共に廃寺になったものと思われる。現在、村域西手に加藤家の墓所が宅地と道路に囲まれるようにしてある。ここを通称「あんでら」と呼ぶというご当主のお話しより推し、「あんでら」の「あん」は「庵」とみて、ここが廃寺となった両庵のいずれかの敷地であったとも考えられる。この点は、先述の明治元年の〔御厨村社寺取調書〕（史料番号一三七七）の西方庵の項で、「無住」の後に「但勘左衛門持」の記載があることから、西方庵の敷地であったと考えるのが妥当であろう。

その他、御厨村の性格として、大阪と奈良を最短距離で結ぶ脇往還、暗越奈良街道の唯一の宿場松原宿の助郷村であったことを記さねばならないが、詳細は「交通」の項で解説する。御厨村は天明三年（一七八三）、大阪町奉行より助郷に命ぜられ、他の四ヶ村と共に松原宿諸入用の四六％を負担することとなり、以後慶応四年（一八六八）の松原宿廃止まで、その負担に悩まされている。

明治に入ると、政府は中央集権体制確立のために、地方行政においても一元化を計る。この一端が行政区画の変遷にも現われ、旧制、旧役人を一新し、新しい区画に準じて、官選の新役人を任命してゆく。制度上では、廃藩置県や戸籍法の制度を画期として、めまぐるしい行政区画の変遷が見られる。

加藤家文書の中にも明治以降のものも多く含まれ、これらを見る便宜においても、当村域の明治以降における行政区画変遷過程を近隣の諸村と共に左表に示しておく。

旧村名	区画制（明治五・二）	大小区・番組制（明治七・二）	区画更正（明治九・一二）	町村聯合制（明治一三・五）	戸長役場（明治一七・五）	市町村制（明治二二・四）	町制施行・町村合併村名変更	市制施行	三市合併
御厨村	第一一区	第二大区二小区 九番組	第二大区二小区	第二聯合	第三二戸長役場	意岐部村	〃	昭和一二・四 布施市	昭和四二・二 東大阪市
新家村	第一一区	第二大区二小区 九番組	第二大区二小区	第二聯合	第三二戸長役場	意岐部村	〃	昭和一二・四 布施市	昭和四二・二 東大阪市
高井田村	第一一区	第二大区二小区 四番組	第二大区二小区	第二聯合	第三一戸長役場	高井田村	昭和八・四 布施町	昭和一二・四 布施市	昭和四二・二 東大阪市
西堤村	第一一区	第二大区二小区 八番組	第二大区二小区	第二聯合	第三三戸長役場	楠根村	楠根町	昭和一二・四 布施市	昭和四二・二 東大阪市
長田村	第一一区	第二大区二小区 八番組	第二大区二小区	第二聯合	第三三戸長役場	楠根村	楠根町	昭和一二・四 布施市	昭和四二・二 東大阪市
下小阪村	第一二区	第二大区二小区 二番組	第二大区二小区	第二聯合	第三〇戸長役場	小阪村	小阪町	昭和一二・四 布施市	昭和四二・二 東大阪市
中小阪村	第一二区	第二大区二小区 二番組	第二大区二小区	第二聯合	第三〇戸長役場	小阪村	小阪町	昭和一二・四 布施市	昭和四二・二 東大阪市
宝持村	第一二区	第二大区二小区 二番組	第二大区二小区	第二聯合	第三〇戸長役場	小阪村	小阪町	昭和一二・四 布施市	昭和四二・二 東大阪市
東足代村	第一四区	第二大区二小区 三番組	第二大区二小区	第七連合	第四二戸長役場	布施村	布施町	昭和一二・四 布施市	昭和四二・二 東大阪市

『東大阪市史』近代Ⅰより抜粋

加藤家について

本文書が伝来した加藤家は本家筋であり、これ以外に文書群中にはこの分家筋と思われる同姓の名前も頻出する。

さて、加藤本家の近世の家系について、文書群中に残る宗門人別帳の記録をもとに系図を作成すれば、次のとおりである。

- 宇右衛門（天保二年六月三日没）＝仲（天保六年正月一九日没）
  - ※勘左衛門（後、数江次と改名）（明治九年一二月二七日没）＝しう（嘉永二年〜同五年の間に没）
    - 槙三郎（天保一五年　五兵衛（後兵衛）と改名）（元治元年六月一〇日没）＝ひさ
      ※（明治二一年一月五日没）
    - 金三郎（天保三年惣左衛門方へ養子に差出す。）
    - 八木（文政一三年茨田郡大利村茨木忠兵衛方へ嫁ぐ。）
    - ※（文久元年七月四日没）
    - よね
    - ふみ（嘉永七年一一月三日没）
    - よね・ふみ（弘化三年河内郡吉田村源左衛門方より養女として引取る。）

※印は、西楽寺『過去帖』に記載

西楽寺の『過去帖』を見ると、明治九年一一月二四日没の「加藤五郎平（後）」や昭和一九年四月二〇日没の「加藤定後」の名が記載されている。前家系図とこの二名の続柄については、「十一月二十四日亡父一周年忌・十二月二十七日亡祖父一周年忌志」と記した加藤定後作成の紙片（整理番号二一四九―二）が残ることから、同じ明治九年の一一月二四日と一二月二七日に没した五郎平（後郎平）と勘左衛門（数江次）を指すと考えられ、勘左衛門―五郎平―定後とつづく系譜がわかる。しかし、勘左衛門の息子槇三郎（五兵衛・後兵衛）と五郎平の関係は定かではない。没年が違うことから同一人物ではないので、五郎平は槇三郎没後の養子と考えるのが妥当かと思われる。また、西楽寺の『過去帳』によれば、元禄一六年没の「釋尼妙善」と称す戒名が見え、これが文献に残る家系の最古である。

また、注記すべき親類筋として、正覚寺村庄屋の平野家がある。本文書の中にも、平野歓三郎、平野兼三郎、平野瀧三郎という三人の名前が見られ、中でも後の二人は加藤本家にて葬送を行っており、槇三郎（五兵衛・後兵衛）の妻ひさの実家ではないかと言われる。加藤本家の『先祖代々名号記』にも二人の名が記されている。

同じく『先祖代々名号記』に見られる名で、笠井常三郎がある。笠井家については、定後の母ちかの実家にあたると考えられる。明治二四年九月一九日付の書簡（史料番号二九七九―四〇）を見るとこのことがわかる。

この書簡は「芳太郎」から「御姉上・御母上」宛になっており、「芳太郎」とは笠井芳太郎のことである。この人物は笠井常三郎の息子にあたることは、この書簡中の

> 去る明治二十二年十月ニ父常三郎といっしょニ東京ヘきましてから

の一節から理解ができる。

またこの手紙の冒頭には、定後を預り麹町区元園町の海軍予備校へ十月一日から入校させることになった旨が綴られている。これに先んじて、明治二四年四月二二日には「母上・姉上」宛の芳太郎の書簡（史料番号二九三五―一九）と、「御母上・御はあ様」宛の定後の書簡（史料番号二九三五―一二）が同時に出されており、芳太郎の「母上・姉上」と定後の「御母上・御はあ様」は同一人物であると考えられる。つまり、両者はそれぞれ、加藤ひさ、加藤ちかを指すと推察され、この部分だけを図示すると次のような系図が考えられる。

槙三郎(五兵衛・後兵衛)後家
ひさ　　　　　　　　　　——加藤五郎平
　　　　　　　　　　　　　　　＝——加藤定後
笠井常三郎　┬同　ちか
　　　　　　└笠井芳太郎

※ひさは五郎平の母ではないが、年齢からいって家内でこのような位置付けで了解されてもおかしくはない。

もう一家、本文書中にも度々見うけられる姓が、鳥海家である。文化三年八月一九日付の「身請一札之事」(史料番号三六三一)によると、「実父加藤後兵衛・□□(ムシ)中谷惣左衛門」の名前で「悴伍作」の身請を証しており、

私悴伍作儀当寅三十一才此度鳥海三太夫死跡ヱ入夫為致引続右三太夫同様御召抱被成下御陣屋詰被為仰付候段難有仕合奉存候(以下略)

とあり、後兵衛(年代からみて、槙三郎とは別人。)の悴を鳥海三太夫の跡目に入夫させていることからも、鳥海家との密接な関係がうかがえる。また、西楽寺の『過去帖』の加藤家分家の記録に「鳥海右平太」の名があり、「天保十三年六月七日」の命日が記されている。ご当主の伝聞によると、この人物は浄瑠璃の師匠であったといわれているが、この点は明確ではない。

総記

この大項目の中で、「博物」の「暦」に分類した文書は印刷物であり、一枚もので折り畳んで表紙をつけた経本形態のものと、冊子形態のものの二種類がある。その数は、寛延三年(一七五〇)から明治三三(一九〇〇)までで、年代がわかるものだけで一六〇点余に及び、特に安永八年(一

七七九）から明治六年（一八七三）までの暦は、この二形態を取り混ぜて欠けることなく揃っている。

なお、目録化する上で、暦の作成者については、貞享年間以降編暦権が幕府天文方に移ったことから、印刷・発行者ではなく、わかる範囲内で天文方の役人名を採用した。

租税

まず、租税の種類には、本途物成、小物成、高掛物、夫役、国役などがあり、これらは一括して村に課せられ、村役人が村内の百姓に分割賦課し、徴収の上、領主代官に納入される。本目録においては、高掛物、国役、夫役を正税（本途物成）と別に分類したが、実際上は、皆済目録等の記載においては一括されることが多い。このため、皆済目録等の各種租税を一括して記載する形式の文書については、便宜上正税に分類したのでご留意願いたい。つまり、目録の分類項目であげた高掛物以下の雑税の項目は、その税項目のみに関する内容の文書と考えていただきたい。

また、租税の分類に小物成の項目はないが、これについて記しておく。御厨村では、延宝期葭・蓮小物成三〇二匁五分を納めており、これが元禄期まで続く。元禄二年（一六八九）、従来の村高九七八石八斗二升八合から、延宝の新検高一〇六九石二斗六升に改められると、葭・蓮年貢も七三匁増しの三七六匁五分に増加する。その後、大和川の付替えにともない、御厨村所属の楠根川葭小物成場が菱屋中新田に取り込まれ、宝永二年（一七〇五）から小物成が蓮池年貢五八匁二分のみになる。これに対し御厨村は小物成場の返還を求め、その結果、享保五年（一七二〇）の再検地の後、菱屋中新田より一二一石二合を無償で返還されたが、年貢増収を意図する幕府は、これを新田として正税を課した。さらに、残る小物成蓮池年貢五八匁二分も、享保八年（一七二三）には全て正税に繰り込まれ、これ以後小物成は御厨村からなくなることになる。このため、小物成に関する文書というのはほとんど残っていない。ただ、新田となった蓮池に関する貢租や夫代についての勘定帳が数多く残っているが、こういったところに小物成の名残りが見られる。この勘定帳には新田の定免石高の記載があり、定免の項に分類した。

二つめに、課税方法については、一般に定免法と検見法の二つに分かれるが、御厨村の場合、検見法から定免法へ初めて移行したのが、享保一〇年（一七二五）であった。これは享保一五年（一七三〇）までの五ヶ年季であったが、連年の水損、旱損のために定免額の徴収は行われなかった。さらに、定免制開始の享保一〇年以来一九年間で定免額の徴収が行われたのは、享保一四年（一七二九）、元文二年（一七三七）、寛保三年（一

七四三）の三ヶ年に過ぎない。この移行は、租税徴収の安定、増加の意図に基くが、現実は施行が困難であったばかりでなく、所期の目的に反した結果となった。

また、実際の徴収に際しては、畿内幕領では三分一銀納、十分一大豆銀納、六分方米納の形態を原則としている。これを一般に石代納と言う。正税は田畑屋敷を通じて米で表現されるが、田では米を作って納入することができても、畑では雑穀、綿、野菜などをつくるので、米納できない。そこで、貢租額の一定部分を米納する代わりに、一定の米価で換算して金、銀、銭で代納する方法である。この換算に際しての公定米価を石代値段という。文書群中には、「三分一、十分一石代御直段留帳」（史料番号一二〇六）以下一〇数点の関係資料がある。

石代納について『地方凡例録』を見ると、「三分一銀納」とは、「田畑総取米を三に割り一分ハ石代銀納と成る」もので、「則ち畑年貢なり」。つまり、田畑総取米の三分の一が畑年貢の分と決めているわけで、この部分については、実際の「畑取米の員数に拘わらず」石代値段で換算して銀納するというものである。

この定石代以外に、米納分の一部を百姓側の都合によって石代納を願い出る場合もあり、木綿という商品作物の産地でもある河内幕領では、農民層にも貨幣経済が浸透していた現れでもある。

石代値段の決め方は、同じく『地方凡例録』によれば、「右石代直段古来ハ米壱石銀四十八匁替の定直段たる処、享保年中より外石代同様、其年の上米平均に何匁増と定法改り、其直段を以て勘定処へ伺ひの上、三分一直段を極ることとなり」とある。しかし、『布施市史』第二巻を見ると、享保以前も当地方では米一石銀四十八匁という定値段はなく、当時の畿内市場価格によって推移している。この後、幕府は年貢増収のため、石代値段に「増銀せり上げ」を計るが、百姓の抵抗にあい、『地方凡例録』にあるとおり、享保一九年の「石代金銀納定」により、河内幕領では、枚方、八尾、久宝寺、国分、中宮の一〇月一五日から三〇日までの上新米、上新大豆の平均相場に六匁増しをもって、その年の十分一・三分一値段とすることに決着した。また、願石代納の場合は、享保一〇年（一七二五）から三分一値段に五匁増と決められた。この後、寛政九年（一七九七）に仕法改正があり、河内幕領では久宝寺、国分、八尾寺内、富田林、枚方の五ヶ所で、一〇月一日から三〇日までの上米平均値段を中米値段とし、それに三匁増しを上米値段として、その平均に六匁増しとなる。そして、文化期後半には、相場立ての日数がもとの一〇月一五日から三〇日に復している。

三つめに、租税上納について述べる。旧布施市域幕領の上納は、江戸廻米、二条詰米、大阪詰米の三つに分かれる。これらの年貢米はいったん

各村々の郷蔵に保管され、ついで江戸浅草、小菅、京都二条、大阪本丸・西丸・玉造・難波・枚方・高槻・淀などの米蔵に納入された。この三つの年貢米輸送ルートは次のとおりである。

(1)江戸廻米

郷蔵 —人足→ 古大和川床用水井路（長瀬川）楠根川岸 —剣先船・小船→ 大阪備前島 —上荷茶船→ 川口 —役船（廻船請負人）→ 江戸

(2)二条詰米

郷蔵 —人足→ 古大和川床用水井路（長瀬川）楠根川岸 —剣先船・小船→ 大阪備前島 —役船→ （淀川筋）→ 伏見・鳥羽・横大路の蔵屋敷 —車→ 二条米蔵

(3)大阪詰米

郷蔵 —人足→ 古大和川床用水井路（長瀬川）楠根川岸 —剣先船・小船→ 大阪蔵

江戸廻米の役船には、郡村から選ばれた納庄屋および上乗が同乗した。納庄屋は江戸にて蔵納にあたる者で、上乗は船中の監督、取締にあたる。加藤勘左衛門は安政期頃に江戸廻米の納庄屋を務めたことから、廻米仕法や江戸納宿に関する文書が残る。廻米仕法については、廻米欠減防止のため、寛政二年（一七九〇）九月に「諸国廻米御仕法書」（史料番号六二一五）によって、廻米船積仕法、積所納所での廻米請取渡並びに升廻等の仕法について仔細にわたり取り決めが行われている。

納宿については、不正取締のための郡中惣代の御尋に対する返答書の中で、笠倉屋と松本屋の名が記されている。納宿とは蔵宿とも言い、繁雑を極めた御蔵納の手続きを引き受ける商人であるが、これに終らず、廻船遭難時の買米代金の貸付けもしていた。嘉永三年（一八五〇）一〇月一〇日の「乍恐以書付奉申上候〔江戸御廻籾遭難一条ニ付籾代金拝借のこと〕」（史料番号三六二三）には、船の難破のため籾代金が不足し、江戸納宿笠倉屋伝吉にこの代金拾五両を拝借した経緯が記されている。

二条詰米の役船は、過書船、伏見船が幕府に対して負担し、この船賃や車力米は、幕府が年貢米のうちから支給した。役船のうち伏見船は後発で、伏見復興のため元禄一一年（一六九八）に二百艘が許可されたのを初めとするが、それ以後、過書船等が従来の営業を侵害され反対運動を起こし、宝永七年（一七一〇）に伏見船の営業が停止させられたが、享保七年（一七二二）に再興された経緯を持つ。営業艘数の割合は、過書船四

分の三に対して伏見船が四分の一であった。弘化五年（一八四八）の「御米積船組建覚」（史料番号一五六五）には、こういった抗争に起因する過書船の困窮と、古船使用による浸水や、船廻し延引に対する弁明が記されている。

伏見・鳥羽・横大路からの輸送手段の車は牛車である。京都の牛車の利用はよく知られ、鳥羽街道、竹田街道等の街道筋には車道が敷設されていた。これは街道の破損を防ぐためのもので、橋上も同様に牛車の通行は禁じられた。この様子は『都名所図会』や『淀川両岸一覧』に描かれており、車道には水が引かれている。水流を必要とするのは、荷車の騒音や牛の排泄物による公害を防止する効果があったからではないだろうか。さらに凹状の輪石（車石）を敷設したところもあった。文化三年（一八〇六）の「鳥羽・伏見・横大路三箇所車方一件」（史料番号一五六三）には車方の日割運送量の取り決めについての記録が残されている。

大阪詰米は江戸中期以降、難波蔵（享保一八年）・天王寺蔵（宝暦二年）ができ、大阪蔵は西丸、玉造、難波、天王寺の四ヶ所となったわけであるが、中でも難波蔵詰が一番多かった。

二条詰米、大阪詰米についても納米事務を取り扱う商人がいて、文書中には「差配人」、「差配方」といった名称が記されている。例えば、二条詰米差配人としては、鍵屋茂右衛門、油屋忠蔵、柳屋甚七、久我屋治兵衛などの名前が残る。大阪の場合であれば、多田屋篤右衛門の名前が頻出している。この人の場合は、江戸廻米時の大阪湊津出し差配にも関係していた。

最後に、租税関係文書の整理・保存状態について一言すると、年貢の免状や割付状などが、各元号ごとに綴じ合わされてまとめられており、この状態で買い受けられている。以前に誰かが手を加えたものであろうが、この経緯については明らかではない。また、文書そのものの状態もあまり良くなく、虫食いや破損が目立つ。

金融

金融に関しては、質物証文と小作証文の関係について説明を加えておく。

例えば、天保七年（一八三六）六月の「質物差入申田地証文之事」（史料番号一一八四）は、御厨村田地質物主槇三郎が同村伊兵衛を請人にたて、今井村庄右衛門に対して三ヶ所の下田合計三反三畝二九歩を同年六月から翌一一月までの年季で質物に入れ、銀三貫目を借用した旨の証文である。

御厨村庄屋勘左衛門（加藤家）は、村役人としてこの田地質物入を承知した旨の奥書を加えている。引き続き同紙面にて、質物田地に対して「田地小作請負証文之事」を取り決め、質入期間同田地を小作し、作徳銀一ヶ年につき銀二三四匁を豊凶にかかわらず渡すことを約束している。すなわち、この作徳銀が借金の利子にあたるものである。これを直小作という。

こういった土地質物証文と小作請負証文がセットになった直小作に関する文書は数多い。このような場合は質物に分類している。

商業

この分類項目において、「商売」とは別に「家業」という中項目を設けた。これは、明治期以降加藤家が経営に携わったと思われる事業について、別項を設けて分類したわけである。針金、鏡、硝子、精麦等があるが、現ご当主は、会社設立に際して名前を貸したか出資した程度で、直接経営にタッチはしていなかったのではないかと述懐されている。

なお、加藤家の牧場経営については、定後氏の代に始められた家業とお聞きしたが、これについては「農業」に分類したので、説明は同項に譲る。

社会

「家制」の「職業」の項目に辞令の残る「村瀬慎吾」や、「学業」の項目に卒業証書の残る「村瀬サワ」などの村瀬家と加藤家との関係については、加藤家にある『先祖代々名号記』にもその名は記されておらず、はっきりしたことはわからないが、近縁者と考えられる。

なぜなら、「書簡」の項には、明治三〇年（一八九七）の「村瀬慎吾」と「村瀬信子」から加藤定俊に宛てた二通が残る。（史料番号二七八六―二八・二九）「村瀬慎吾」の書簡を見ると、筆者が台湾の台中監獄署に赴任し、無事到着した旨を知らせる内容となっており、この赴任の前に家具を加藤家に預けたようで、赴任に携帯したはずの行李がなく、預けた家具に紛れていないか捜し、所定のルートで送って欲しい旨が記されている。

また、「村瀬信子」の書簡も「村瀬慎吾」に続いて台湾からの便りで、その文面は、出立の前に法事に呼んでもらって御馳走になったお礼から、

台湾の気候、現地では日本人が多いこと、兵士で賑わっていること、マラリア病が流行していることなど諸々のことに及んでいる。

この当時の台湾は、日本が日清戦争の戦勝国としてその代償に割譲を受け、日本の植民地統治下にあった。台湾への赴任も、その影響のもとにあると思われるが、赴任の前に加藤家に家財道具を預けていることや、加藤家の法事に招待され饗応を受けていることから、近縁者であることは間違いない。

普請

旧大和川の川筋にあたるこの地域は、元来洪水の多い地域で、宝永元年（一七〇四）の大和川付替えの結果、明治に至るまで大洪水は享和二年（一八〇二）の一回だけにとどまることになったが、今度は渇水に悩まされるようになる。それ以降洪水が全くなかったわけではなく、出水の記録はあり、異に悪水（排水）の不良による被害が多く、中河内一帯の農村でも下郷にあたる布施、長瀬、小阪方面は、常に用水が下りかねて困惑することが多く、享保一七年（一七三二）下郷一六ヶ所から大阪町奉行へ出訴に及んだこともある。

本文書においても、例えば史料番号二九九六番の文書群（水利関係文書として、「農業」に分類した。）は、楠根川筋の水利訴訟関係文書の一群である。この中で盛んに取り上げられる水論に次のような一件がある。

これは、河州若江郡下小坂村をはじめとする下郷七ヶ村が御厨村を相手取起こした訴訟で、大和川付替が行われた宝永元年(一七〇四)、菱屋岩之助新田（菱屋中新田）願出の節、代官万年長十郎が楠根川の川幅を広め六間と定めたが、この後、御厨村新田になり、新田が川岸に突出し川幅を狭め、悪水が流れにくくなっているとの内容である。結局、川幅は凡そ五間余ということで、寛保二年（一七四二）にこの一件は落着する。

また、江州勢田川（瀬田川）浚に関する文書が数点見うけられる。これは、勢田川沿岸の諸村と河内、摂津の淀川、旧大和川沿岸の諸村は、同じく琵琶湖を水源とする川続きであり、その治水には相克の利害関係を持つからである。つまり、上流にあたる勢田川に土砂が溜まり水が流れなくなると、湖辺の諸村は浸水の被害に遭い、反対に勢田川の土砂を浚渫し水流を良くすると、淀川の川床より土地の低い下流沿岸の田地は、本流の水勢が強くなるので支流からの排水が逆流し、水損が起き、堤防が決壊すると大洪水になるのである。

文政一〇年（一八二七）の「江州勢田川浚一件留」（史料番号一二四二）を見ると、勢田川浚を実行する上で御勘定池永鉄之助他三人が、湖辺の

諸村のみならず、下流の宇治川、淀川、神崎川、中津川筋沿岸の諸村にまで見分を予定しているのはこのためである。この文書の内容は、川筋ご見分を予め各村役人へ通達するものであるが、この川浚に対して、やはり「淀川通南水場摂河州百六拾五ヶ村」が諸々の支障を述べて勢田川浚の差止めを願い出ている。〔「江州勢田川浚差障ニ付歎御願写」（史料番号一二八七）〕

交通

先に「御厨村の概要」の項で記したとおり、御厨村は天明三年（一七八三）、脇往還暗越奈良街道で唯一の宿駅松原宿の助郷村に命ぜられている。この時共に助郷を命ぜられたのは、若江郡菱江村、岩田村、高井田村、河内郡吉田村の四ヶ村である。これに対し、宿駅の運営にあたる元駅四ヶ村として、明暦年間（一六五五〜一六五八）に大阪町奉行から松原村、水走村の二ヶ村が、次いで寛文一一年（一六七一）に豊浦村、額田村の二ヶ村が任じられた。

松原宿の助郷は、宿入用の分担者として任命されたもので、他宿の助郷が不足人馬の補充を目的とするのと異なっている。この負担の割合は、助郷五ヶ村で松原宿入用の四分六里、つまり四六%を負担することとなっていた。この負担増に抵抗し、有名無実の御定賃銭の改定や、助郷村の差替え、差加え等の願書が大阪町奉行や、巡見役人に対して度々出される。これをまとめたものが、寛政六年（一七九四）の「駅所願一件」（史料番号三一五九）である。

この中に収録されている天明九年（一七八九）六月七日付の「乍恐書付ヲ以奉願上候」によると、「松原宿ゟ人馬御定賃并道法之次第」は次のとおりである。

奈良まで五里八町
　本馬壱疋三百十七文
　軽尻壱疋弐百十一文
　人足壱人百五十六文
本馬壱疋弐百六十七文

郡山まで四里　軽尻壱疋百七十四文
　　　　　　　人足壱人百三十弐文

大坂まで三里　本馬壱疋百弐十三文
　　　　　　　軽尻壱疋七十九文
　　　　　　　人足壱人五十九文

※軽尻は、荷物なしか五貫目までの荷物を持つ人客、または人客なしで二〇貫目までの荷物を乗せる場合をいう。

この賃銭は、その後一〇〇年を経ても改訂されず、事実上は多額の増銭が支払われていた。これを弁銭といい、宿、助郷村々がこれを含めて宿諸入用を負担したが、これに対し先述のとおりの負担軽減の願書が繰り返し出された。この願が容れられたのは文政五年（一八二二）のことで、河内郡六ヶ村（日下、上之嶋、福万寺、市場、新家、六万寺）、若江郡七ヶ村（荒本、横枕、新家、長田、川俣、西堤、稲田）が新助郷として加えられている。

これら松原宿関係の文書の分類については、「宿場」と「助郷」の中項目に分けたが、「宿場」には松原宿全体に関する文書、「助郷」には助郷五ヶ村のみに関する文書や助郷村の元駅四ヶ村に対する訴状などを分類したので付け加えておく。

村

五人組に関しては先に「御厨村の概要」にも記したが、五人組についての基礎資料である五人組帳は、御厨村の場合、表題により「五人組帳」と「御仕置五人組帳」とに分類した。しかし、内容的には規範制令の条々があるものと、単に五人組書しかないものの二種類に分かれ、この内容による分け方は、必ずしも表題による分類とは一致しない。つまり、表題分類による「御仕置五人組帳」と一部の「五人組帳」には規範制令の条々が記されており、残りの「五人組帳」は内容から言うと、五人組書しか記されていない。この点誤解のないように注記しておく。年代から言えば、

天保年間の末以降の帳面に略式のものが多い。

また、寺送り状に関することで、その差出人及び宛名に、御厨村にはない寺名が見うけられる。文政二年（一八一九）の「寺院印鑑帳」（史料番号一八三〇）によると、東本願寺末寺では河州若江郡八尾大信寺、摂州東成郡中川村光泉寺、西本願末寺では大坂本町五丁目浄照坊、泉州堺中町寶光寺、御厨村西楽寺、融通大念仏寺末寺では御厨村念仏寺、浄土真宗無本寺として西方庵が記載されており、宗門人別帳を見ると、加藤家はこのうち浄照坊の檀家であったことがわかる。つまり、御厨村の場合、旦那寺が村域から離れて存在していたということである。現在、加藤家は近隣の同宗西楽寺の檀家となっているが、これは明治以降に再編されたものであろう。

農業

近世の小作制度は、税制と密接に関係している。つまり、地主は領主が定めた公定収穫量（分米）を基準として賦課された年貢（取米）よりも高率の小作料（宛米）を徴収し、両者の差額を作徳として地主が収得するわけである。このため、領主の土地台帳たる検地帳、名寄帳には、反別、分米が記載されるのに対して、地主が作成する宛米台帳の場合は、事実上の土地面積（有畝）と宛米が記載され、小作料徴収の基本台帳となった。本文書においても、約八〇点に及ぶ宛米勘定帳の類があり、田畑下作値段（小作料代銀納の換算相場）の規定にはじまり、小作人別の有畝、取米に関する記載がある。

農業の項目には畜産を入れたが、これは明治に入って加藤家が始めた牧場経営に関する文書群で、「牛乳販売」も含まれ「商業」に分類できる部分もあるが、目録上では一連文書として農業に含めた。

牧場の位置は、旧暗越奈良街道と御厨天神社から南下した交点あたりにあったと考えられる。また、牧場経営と並び、現在の小阪駅西側ではミルクハウスも経営されていたようである。

下小坂村

下小坂村は御厨村と同じく若江郡に属し、御厨村の南側に隣接する。江戸時代の初期、寛文二年（一六六二）頃までは北小坂村と呼ばれ、以降、下小坂村となる。

本文書中に、安政二年（一八五五）三月付の「乍恐以書付願上候（取締兼帯庄屋仰付願）」（史料番号四五一一二―二七）があり、これによると、下小坂村庄屋喜右衛門が「不埒之儀」により召捕られ、吟味中、村預りの間に病死し、年寄吉右衛門も家出したため、隣村御厨村庄屋勘左衛門が、安政元年（一八五四）六月二八日に下小坂村取締庄屋を命じられることになった。この後、翌年三月に、勘左衛門に対して取締庄屋としての兼帯を改めて願上げているのがこの願書である。

御厨村庄屋加藤家に下小坂村の文書が残ったのは、前述の経緯によるものである。

最後に、今回の加藤家文書の整理、目録作成について、ご助力、ご指導願った方々の名を記し謝意を表する。

まず、基本データの作成については、黒木樹、土橋浩介両氏に多大なご助力をいただいた。また、文書の難読箇所については、政野敦子、小田忠両氏のご指導を仰いだ。さらに、加藤宏治氏には、再三にわたり貴重な時間を割いていただき、色々とご教示願った。

参考文献

解題を書くにあたり、主に次の資料を参考にした。

『中河内郡誌』・『布施市史』第二巻・『東大阪市史』近代Ⅰ・『山澤家文書目録』・『地方凡例録』・『史料京都の歴史』第13巻・『近世淀川の舟運』

平成九年三月

池田治司